

AQUOS ケータイ3

取扱説明書

AQUOS ケータイ3 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

本書について.....	4
-------------	---

準備／基礎知識

各部の名前とはたらき.....	6
SIMカードについて.....	9
内部ストレージ／SDカードについて.....	12
電池パックを取り付ける／取り外す.....	15
電池パックを充電する.....	17
電源を入れる／切る.....	18
初期設定を行う.....	19
画面の見かた.....	19
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....	20
本機の状態やお知らせを確認する（通知パネル）.....	21
サブディスプレイについて.....	22
暗証番号／操作用暗証番号について.....	23
PINコードについて.....	24
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	26

基本操作

ボタン操作について.....	32
メインメニューの使いかた.....	32
機能の呼び出しかた.....	37
マナーモードを利用する.....	39
機内モードを利用する.....	40
その他の基本操作.....	41

共通操作

文字表示を変更する.....	44
待受画面の画像を変更する.....	45
着信音やバイブなどの設定を変更する.....	46
文字を入力する.....	50
文字を編集する.....	55
よく使う単語を登録する（辞書）.....	57
電話帳を利用する.....	58
楽ともリンクに登録する.....	63
社内共通の電話帳を本機に同期する（共有電話帳）.....	64

電話

電話をかける／受ける.....	66
発信／着信履歴を利用する.....	71
簡易留守録を利用する.....	73
簡単な操作で電話をかける（スピードダイヤル）.....	74
国際電話をかける.....	76
着信を拒否する.....	77
発信先を限定する.....	79
オプションサービスを利用する.....	82
海外でのご利用.....	86
通話設定を変更する.....	88

メール

メールの種類について.....	92
メールアドレスを変更／登録する.....	92
メールを送信する.....	93
メールで装飾メールを送信する.....	96
SMSを送信する.....	99

メール／SMSを確認／返信する.....	101	テザリング機能を利用する.....	205
メール画面の見かた.....	104	バックアップについて.....	206
送受信メールを管理／利用する.....	109	データ引継を利用する.....	206
メールの設定を変更する.....	111	あんしんバックアップを利用する.....	210
PCメールを利用する.....	115		
インターネット			
インターネットを利用する.....	120	壁紙・ディスプレイに関する設定.....	220
ブラウザ画面の操作のしかた.....	123	文字サイズ・フォントに関する設定.....	221
よく利用するサイトを登録する.....	128	マナー・音・バイブに関する設定.....	222
テレビ			
テレビを利用する.....	132	省エネ・電池に関する設定.....	223
テレビを見る.....	133	Wi-Fi設定.....	224
データ放送を利用する.....	136	Bluetooth®に関する設定.....	224
カメラ／画像編集			
写真／動画を撮る.....	140	自動通信・同期に関する設定.....	225
カメラの設定を変更して撮る.....	142	位置情報に関する設定.....	225
撮った写真／動画を確認する.....	146	クイック起動キーに関する設定.....	226
画像を編集する.....	147	セキュリティに関する設定.....	227
バーコードを読み取る.....	148	データ引継・リセットに関する設定.....	228
音楽／動画			
音楽を聴く.....	150	ネットワークに関する設定.....	230
動画を閲覧する.....	152	データ使用量に関する設定.....	231
ツール			
歩数計を利用する.....	156	その他の設定.....	239
カレンダーを利用する.....	158		
アラームを利用する.....	162		
みまもりマップを利用する.....	166		
災害用ツールを利用する.....	168		
電卓を利用する.....	173		
ストップウォッチを利用する.....	173		
タイマーを利用する.....	174		
世界時計を利用する.....	175		
メモ帳を利用する.....	177		
ボイスレコーダーを利用する.....	178		
遠隔サポートを利用する（リモートサポート）.....	181		
タブレットと連携する（連携しよう）.....	181		
セキュリティ			
本機の使用を禁止／制限する.....	184		
あんしんフィルターを利用する.....	185		
位置ナビLinkを利用する.....	188		
データを利用する			
データを利用する（データフォルダ）.....	190		
通信／バックアップ			
赤外線通信を利用する.....	196		
Bluetooth®を利用する.....	199		
Wi-Fiで接続する.....	200		
ソフトバンクWi-Fiスポットを利用する.....	204		

はじめにお読みください

本書について.....4

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限り、待受画面からのボタン操作を中心で説明しています。

認証画面、選択画面、注意画面など、操作後に表示される画面を「確認画面」と表記しています。

操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、ボタン表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているボタン表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。

microSDTM / microSDHCTMカードは「SDカード」と表記しています。

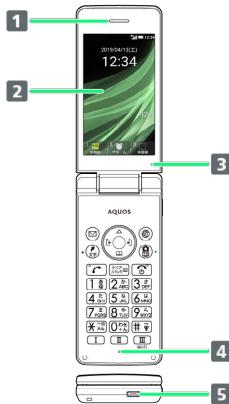
MMSは「メール」と表記しています。

準備／基礎知識

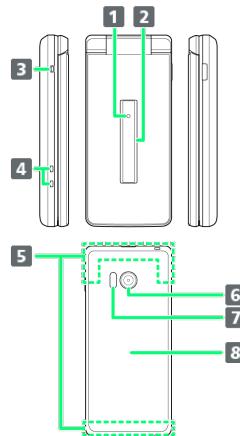
各部の名前とはたらき.....	6
SIMカードについて.....	9
内部ストレージ／SDカードについて.....	12
電池パックを取り付ける／取り外す.....	15
電池パックを充電する.....	17
電源を入れる／切る.....	18
初期設定を行う.....	19
画面の見かた.....	19
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....	20
本機の状態やお知らせを確認する（通知パネル）.....	21
サブディスプレイについて.....	22
暗証番号／操作用暗証番号について.....	23
PINコードについて.....	24
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	26

各部の名前とはたらき

本体について



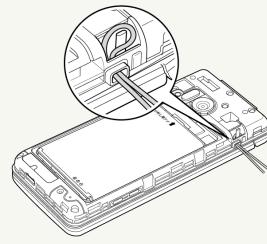
名称	説明
① 受話口／スピーカー	通話相手の声や音楽、動画、テレビなどの音声が聞こえます。
② ディスプレイ	各種画面を表示します。
③ 空気抜き穴	性能を保つための穴です。シールなどを貼り付けないでください。
④ 送話口／マイク	自分の声を通話相手に伝えたり、音声の録音時に使用したりします。
⑤ 外部接続端子	ACアダプタなどを接続します。



名称	説明
① お知らせランプ	充電中や電話／メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。
② サブディスプレイ	時計や電話／メールの着信などの通知アイコンを表示します。
③ ストラップ取り付け穴	ストラップを取り付けるための穴です。
④ 充電端子 (卓上ホルダー用)	卓上ホルダーでの充電時に接続します。
⑤ 通信用内蔵アンテナ	通話時、インターネット利用時などに使用します。感度に影響しますので、シールなどを貼ったり手で覆ったりしないでください。
⑥ カメラ	写真や動画を撮ります。
⑦ 赤外線ポート	赤外線通信時に利用します。
⑧ 電池カバー	SIMカードやSDカード、電池パックの取り付け／取り外し時に取り外します。

ストラップの取り付け方法

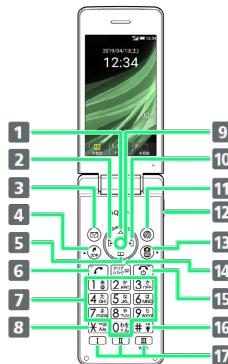
電池カバーを取り外してから、ストラップ取り付け穴にストラップを通し、中のフックにストラップを掛けて外側へ引いてください。ストラップ取り付け後は、電池カバーを取り付けてください。
・電池カバーの取り付け／取り外しについて詳しくは、「[SIMカードを取り付ける](#)」を参照してください。



! 受話口／スピーカーについてのご注意

通話時や留守録再生時など受話口に耳をあてて聞くとき以外は、耳を受話口に近づけないでください。受話口はスピーカーと兼用しており、突然の着信音やアラーム音などの鳴動により、聴力に悪い影響を与える可能性があります。なお、通話中のスピーカーフォン切り替え直後もしくは通話終了直後は、耳元でスピーカーから大きな音が鳴らないよう、徐々に設定した音量まで上がりります。

待受画面でのボタンのはたらき



ボタン (名称)	説明
① ⑥ (マルチガイド上ボタン)	待受画面の項目選択カーソルを表示
② ⑦ (マルチガイド左ボタン)	発信履歴を表示
③ ⑧ (メールボタン)	メールメニューを表示、メール作成画面を表示（長押し）
④ ⑨ (お気に入り／文字ボタン)	お気に入りリストを表示
⑤ ⑩ (マルチガイド下ボタン)	電話帳を表示
⑥ [C] (開始ボタン)	楽曲とリンクを表示
⑦ [0～9] ~ [#]	電話番号入力
⑧ [＊]	「＊」を入力、アプリ起動制限のON/OFFを切り替え（長押し）
⑨ ⑪ (センターボタン)	メインメニューを表示
⑩ ⑫ (マルチガイド右ボタン)	着信履歴を表示
⑪ ⑬ (インターネットボタン)	ホームページに設定したウェブサイトを表示、インターネットメニューを表示（長押し）
⑫ [S] (サイドボタン)	マナーモード設定／解除（長押し）
⑬ ⑭ (カメラ／テレビボタン)	カメラを起動、テレビを起動（長押し）
⑭ [クリア/バック]	簡易留守録リストを表示、簡易留守録を設定（長押し）
⑮ ⑯ (電源／終了ボタン)	待受画面の情報の表示／非表示、電源ON／電源OFFまたは再起動（長押し）、機内モードなどの設定表示（長押し）

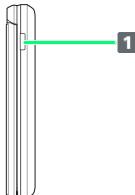
- 16** (#ボタン) 「#」を入力、マナーモード設定／解除（長押し）
- 17** / / (クイック起動キー) あらかじめ登録してある機能を起動、履歴一覧画面の表示（長押し）、のぞき見防止のON/OFFを切り替え（長押し）、Wi-FiのON/OFFを切り替え（長押し）

マルチガイドボタンの表記について

本書ではマルチガイドボタンを、次のように表記しています。

- ・① または ⑨ を押すとき： ①
- ・⑩ または ⑪ を押すとき： ⑩
- ・① ⑨ ⑩ ⑪ のいずれかを押すとき： ①⑨⑩⑪

クローズポジションでのボタンのはたらき



ボタン (名称)	説明
1 (サイドボタン)	サブディスプレイ点灯、マナーモード設定／解除（長押し）

ポジションについて

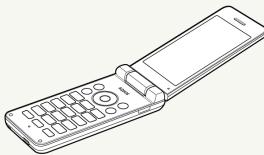
クローズポジション

2つ折りにした状態です。持ち運ぶときは、この状態にしてください。



オープンポジション

開いた状態です。ボタン操作や通話をするときは、この状態にしてください。



お知らせランプについて

充電中や不在着信、新着SMS／メールが届いたときなどに点灯／点滅してお知らせします。

ランプの色 と表示状態	通知内容
赤色の点灯	充電中（電池残量約94%以下）
緑色の点灯	充電中（電池残量約95%以上）
緑色の点滅	不在着信あり ¹ ／着信中
青色の点滅	新着SMS／メール受信中
白色の点滅	新着SMS／メールなどの通知あり ¹
水色の点滅	アラーム鳴動中

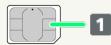
1 画面消灯中またはクローズポジションのときに点滅します。

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



① IC（金属）部分

- ・SIMカードのお取り扱いについては、下記のワイモバイルのウェブサイトをご参照ください。
<https://www.ymobile.jp/support/product/usim/>
- ・SIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- ・紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

SIMカード利用時のご注意

SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

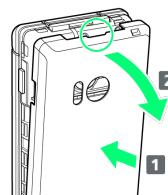
- ・SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・SIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・SIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。

SIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

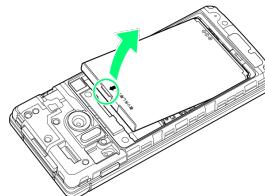
電池カバーを取り外す



- ・電池カバーの中央部を押さえながら（①）、凹部（○の位置）に指先をかけて、矢印の方向（②）にひいて取り外してください。
- ・取り外しにくいときは、凹部のすき間から本体の外周に沿って、指で少しづつ電池カバーを浮かせるようにして取り外してください。

2

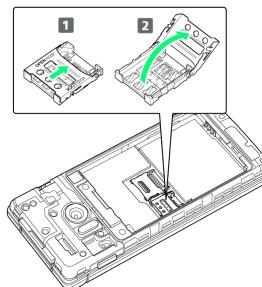
電池パックを取り外す



- ・突起部（○の位置）に指先をかけて矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

3

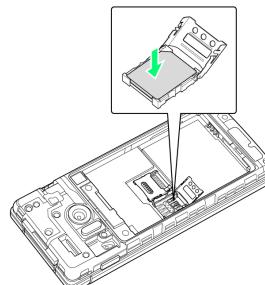
SIMカードスロットカバーを開く



- ・SIMカードスロットカバーのロックを外し（①）、SIMカードスロットカバーを持ち上げてください（②）。
- ・ロックを外す際は、SIMカードスロットカバーをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせてください。

4

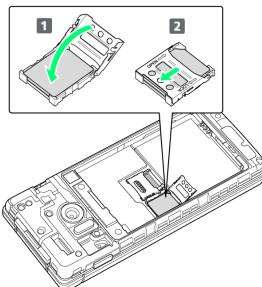
SIMカードを取り付ける



- ・SIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意し、SIMカードをSIMカードスロットに置きます。

5

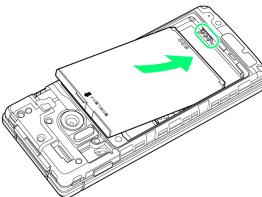
SIMカードスロットカバーを閉じる



- ・SIMカードスロットカバーを閉じ（1）、SIMカードスロットカバーをスライドさせてロックしてください（2）。
- ・ロックする際は、SIMカードスロットカバーをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせてください。
- ・SIMカードスロットカバーは、しっかりとロックしてください。ロックしていないと、衝撃などでSIMカードが外れ、本機が自動的に再起動する恐れがありますので、ご注意ください。

6

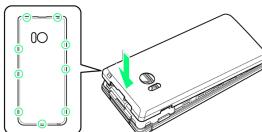
電池パックを取り付ける



- ・電池パックの先を合わせて、矢印の方向に取り付けてください。

7

電池カバーを取り付ける



SIMカードの取り付けが完了します。

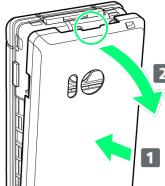
- ・電池カバーを本体に合わせて置き、○の位置をしっかりと押して、本体との間にすき間がないことを確認してください。
- ・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどが挟まるると、水や粉塵が入る原因となります。

SIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

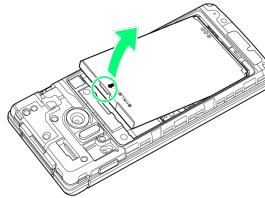
電池カバーを取り外す



- ・電池カバーの中央部を押さえながら（1）、凹部（○の位置）に指先をかけて、矢印の方向（2）にひいて取り外してください。
- ・取り外しにくいときは、凹部のすき間から本体の外周に沿って、指で少しづつ電池カバーを浮かせるようにして取り外してください。

2

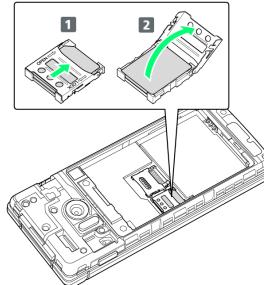
電池パックを取り外す



- ・突起部（○の位置）に指先をかけて矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

3

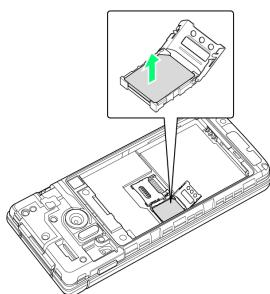
SIMカードスロットカバーを開く



- ・SIMカードスロットカバーのロックを外し（1）、SIMカードスロットカバーを持ち上げてください（2）。
- ・ロックを外す際は、SIMカードスロットカバーをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせてください。

4

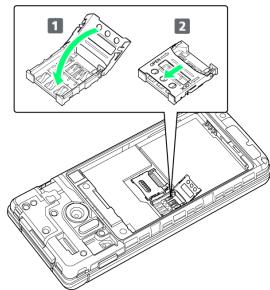
SIMカードを取り外す



- ・取り外したSIMカードは、紛失しないようご注意ください。

5

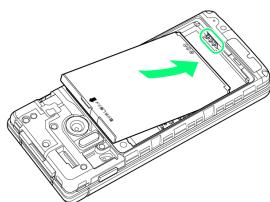
SIMカードスロットカバーを閉じる



- ・SIMカードスロットカバーを閉じ（①）、SIMカードスロットカバーをスライドさせてロックしてください（②）。
- ・ロックする際は、SIMカードスロットカバーをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせてください。

6

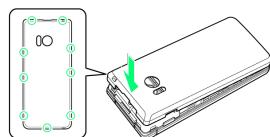
電池パックを取り付ける



- ・電池パックの先を合わせて、矢印の方向に取り付けてください。

7

電池カバーを取り付ける



SIMカードの取り外しが完了しました。

- ・電池カバーを本体に合わせて置き、○の位置をしっかりと押して、本体との間にすき間がないことを確認してください。
- ・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどが挟まると、水や粉塵が入る原因となります。

| SIMロック解除について

本機はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他のSIMカードを使用することができます。

- ・他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限されることがあります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・SIMロック解除について詳しくは、ワイモバイルのウェブサイトをご確認ください。

内部ストレージ／SDカードについて

本機は最大32GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
また、システムデータや機能、撮った写真や動画などのデータを保存する場所として、内部ストレージが利用できます。

内部ストレージ／SDカード利用時のご注意

内部ストレージ／SDカードの登録内容について

内部ストレージ／SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・SDカードを無理に取り付けたり、取り外したりしないでください。
- ・端子面に手や金属で触れないでください。
- ・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。
- ・データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDHCカードについて

本機は、SDHC規格のSDカード（microSDHCカード）に対応しています。microSDHCカードは、SDHC規格対応機器でのみご使用いただけます。

保存先について

お買い上げ時、本機で撮った写真や動画などのデータは、内部ストレージに保存されるように設定されています。

- ・本機で撮った写真や動画をSDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。変更方法について詳しくは、「[カメラの詳細設定を変更する](#)」を参照してください。

SDカードの取り扱いについて

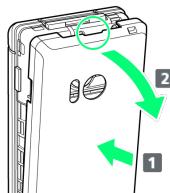
SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

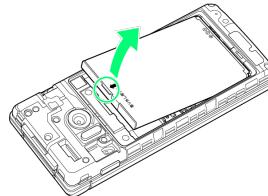
電池カバーを取り外す



- ・電池カバーの中央部を押さえながら（1）、凹部（○の位置）に指先をかけて、矢印の方向（2）にひいて取り外してください。
- ・取り外しにくいときは、凹部のすき間から本体の外周に沿って、指で少しづつ電池カバーを浮かせるようにして取り外してください。

2

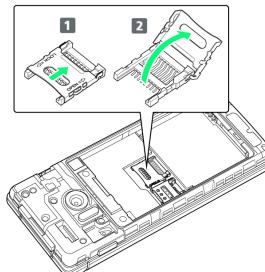
電池パックを取り外す



- ・突起部（○の位置）に指先をかけて矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

3

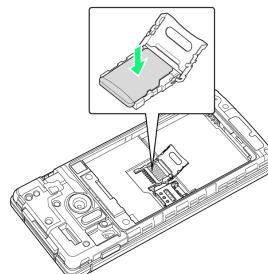
SDカードスロットカバーを開く



- ・SDカードスロットカバーのロックを外し（1）、SDカードスロットカバーを持ち上げてください（2）。
- ・ロックを外す際は、SDカードスロットカバーをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせてください。

4

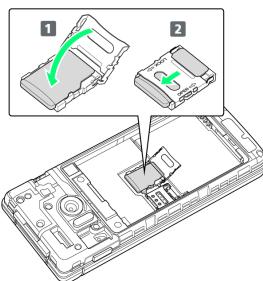
SDカードを取り付ける



- ・SDカードの向き（端子面を下）に注意し、SDカードをSDカードスロットに置きます。

5

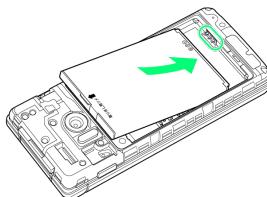
SDカードスロットカバーを閉じる



- ・SDカードスロットカバーを閉じ（1）、SDカードスロットカバーをスライドさせてロックしてください（2）。
- ・ロックする際は、SDカードスロットカバーをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせてください。

6

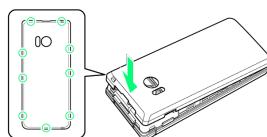
電池パックを取り付ける



- ・電池パックの先を合わせて、矢印の方向に取り付けてください。

7

電池カバーを取り付ける



- SDカードの取り付けが完了します。

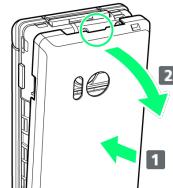
- ・電池カバーを本体に合わせて置き、○の位置をしっかりと押して、本体との間にすき間がないことを確認してください。
- ・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどが挟まると、水や粉塵が入る原因となります。

SDカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

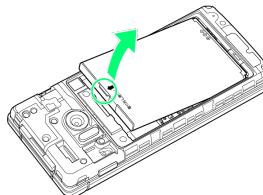
電池カバーを取り外す



- ・電池カバーの中央部を押さえながら（1）、凹部（○の位置）に指先をかけて、矢印の方向（2）にひいて取り外してください。
- ・取り外しにくいときは、凹部のすき間から本体の外周に沿って、指で少しづつ電池カバーを浮かせるようにして取り外してください。

2

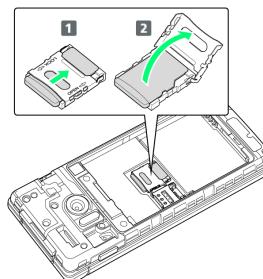
電池パックを取り外す



- ・突起部（○の位置）に指先をかけて矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

3

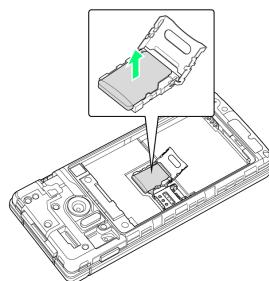
SDカードスロットカバーを開く



- ・SDカードスロットカバーのロックを外し（1）、SDカードスロットカバーを持ち上げてください（2）。
- ・ロックを外す際は、SDカードスロットカバーをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせてください。

4

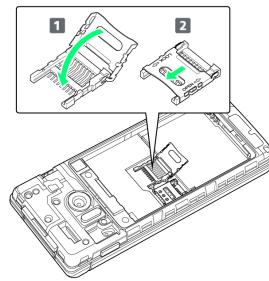
SDカードを取り外す



- 取り外したSDカードは、紛失しないようご注意ください。

5

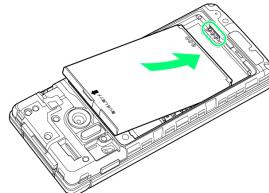
SDカードスロットカバーを閉じる



- SDカードスロットカバーを閉じ（①）、SDカードスロットカバーをスライドさせてロックしてください（②）。
- ロックする際は、SDカードスロットカバーをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせてください。

6

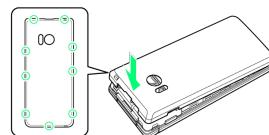
電池パックを取り付ける



- 電池パックの先を合わせて、矢印の方向に取り付けてください。

7

電池カバーを取り付ける



SDカードの取り外しが完了しました。

- 電池カバーを本体に合わせて置き、○の位置をしっかりと押して、本体との間にすき間がないことを確認してください。
- 電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどが挟まるると、水や粉塵が入る原因となります。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

- フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
- フォーマットは、充電しながら行うか、本機が十分に充電された状態で行ってください。
- あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは、「[SDカードを取り付ける](#)」を参照してください。

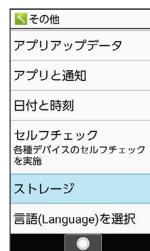
1

① → 設定 → その他



2

ストレージ



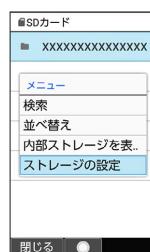
3

SDカード → SDカード



4

✉ (メニュー) → ストレージの設定



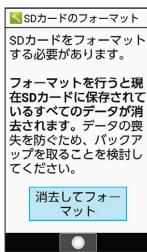
5

フォーマット



6

消去してフォーマット



7

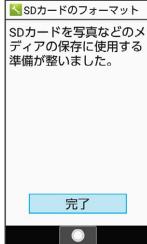
操作用暗証番号を入力 → ○



・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

8

完了



SDカード内のデータがすべて消去されます。

電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックについて

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。

リサイクルについて

リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。



電池パックについてのご注意

保管について

電池パックの性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください（目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします）。

- ・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- ・電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管

電池パックの膨れについて

電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがあります、安全上問題はありません。

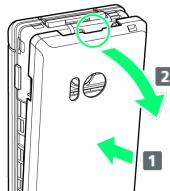
電池パックの交換について

電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

電池パックを取り付ける

1

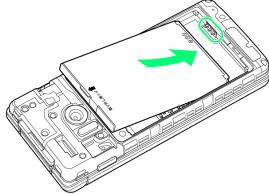
電池カバーを取り外す



- ・電池カバーの中央部を押さえながら（1）、凹部（○の位置）に指先をかけて、矢印の方向（2）にひいて取り外してください。
- ・取り外しにくいときは、凹部のすき間から本体の外周に沿って、指で少しづつ電池カバーを浮かせるようにして取り外してください。

2

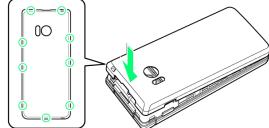
電池パックを取り付ける



- ・電池パックの先を合わせて、矢印の方向に取り付けてください。

3

電池カバーを取り付ける



電池パックの取り付けが完了します。

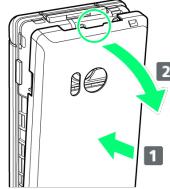
- ・電池カバーを本体に合わせて置き、○の位置をしっかりと押して、本体との間にすき間がないことを確認してください。
- ・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどが挟まると、水や粉塵が入る原因となります。

電池パックを取り外す

必ず電源を切ったあとで行ってください。

1

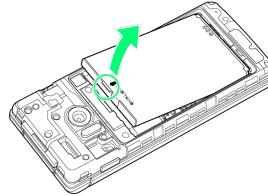
電池カバーを取り外す



- ・電池カバーの中央部を押さえながら（1）、凹部（○の位置）に指先をかけて、矢印の方向（2）にひいて取り外してください。
- ・取り外しにくいときは、凹部のすき間から本体の外周に沿って、指で少しづつ電池カバーを浮かせるようにして取り外してください。

2

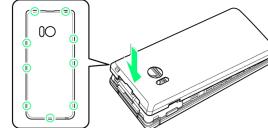
電池パックを取り外す



- ・突起部（○の位置）に指先をかけて矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

3

電池カバーを取り付ける



電池パックの取り外しが完了しました。

- ・電池カバーを本体に合わせて置き、○の位置をしっかりと押して、本体との間にすき間がないことを確認してください。
- ・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどが挟まると、水や粉塵が入る原因となります。

電池パックを充電する

電池パックを取り付けた状態で充電します。

お知らせランプについて

充電中は、お知らせランプが赤色に点灯し、フル充電に近くなると緑色に点灯します。

充電が完了すると、消灯します。

・充電中にお知らせランプが点滅しているときは、電池パックの異常か寿命のため充電が正しく行われていません。このときは、使用している充電器などが、指定品であるか確認してください。すべて指定品であるときは、[お問い合わせ先](#)またはワイモバイルショップへご相談ください。

充電時のご注意

防水について

卓上ホルダーやオプション品のACアダプタは、防水対応していません。本機または充電器が濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。

本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でmicroUSBプラグを挿入すると、本機やmicroUSBプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

海外での充電について

海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

卓上ホルダーで充電する

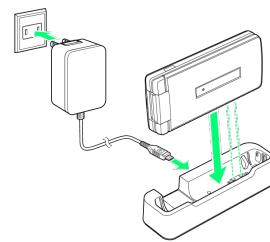
卓上ホルダー [SHEHB1] と、別売のACアダプタ（microUSB 1.0A）[ZSDBAF] 1、またはACアダプタ（microUSB Quick Charge™ 2.0対応）[ZSDBA4] 2を使用して充電します。

ここでは、ACアダプタ（microUSB 1.0A）[ZSDBAF] を使用する方法を例に説明します。

1 SoftBank SELECTION microUSB充電ACアダプタ 1.0A [SB-AC18-MIMU]

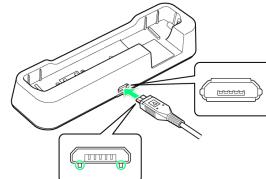
2 SoftBank SELECTION スマートフォン用Qualcomm® Quick Charge™ 2.0対応ACアダプタ [SB-AC12-HDQC]

- ・ACアダプタの取扱説明書を参照してください。
- ・本機、卓上ホルダー、ACアダプタが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。



1

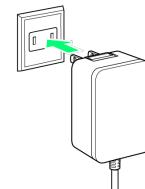
ACアダプタのmicroUSBプラグを、卓上ホルダーの接続端子に差し込む



- ・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、卓上ホルダーの接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を下にして差し込んでください。

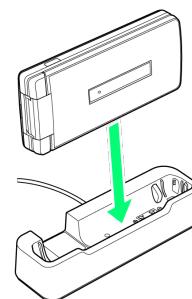
2

ACアダプタのプラグを起こし、コンセントに差し込む



3

本機を卓上ホルダーに取り付ける



- 充電が始まり、お知らせランプが点灯します。

- ・矢印の方向にカチッと音がするまで押し下げます。
- ・お知らせランプが消灯すると、充電は完了です。

4

充電完了後は、卓上ホルダーから本機を取り外し、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外す

5

ACアダプタのプラグをコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

- 充電が終了しました。

ACアダプタで充電する

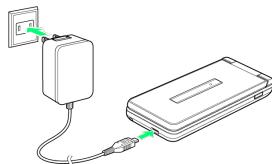
別売のACアダプタ（microUSB 1.0A）[ZSDBAF]¹、またはACアダプタ（microUSB Quick ChargeTM 2.0対応）[ZSDBA4]²を使用して充電します。

ここでは、ACアダプタ（microUSB 1.0A）[ZSDBAF]を使用する方法を例に説明します。

1 SoftBank SELECTION microUSB充電ACアダプタ 1.0A [SB-AC18-MIMU]

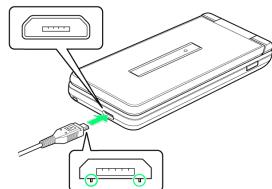
2 SoftBank SELECTION スマートフォン用Qualcomm[®] Quick ChargeTM 2.0対応ACアダプタ [SB-AC12-HDQC]

- ・ACアダプタの取扱説明書を参照してください。
- ・本機またはACアダプタが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。



1

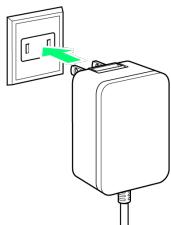
本機の外部接続端子に、ACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む



- ・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を下にして差し込んでください。

2

ACアダプタのプラグを起こし、コンセントに差し込む



充電が始まり、お知らせランプが点灯します。

- ・お知らせランプが消灯すると、充電は完了です。

3

充電完了後は、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外し、ACアダプタのプラグをコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

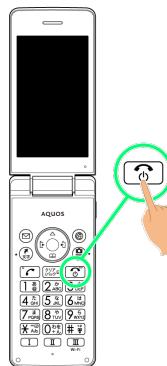
充電が終了しました。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

画面に「SHARP」表示されるまで、（長押し）



電源が入り、しばらくすると待受画面が表示されます。

・はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されることがあります。初期設定について詳しくは、「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

電源を切る

1

（長押し）



2

電源を切る



電源が切れます。

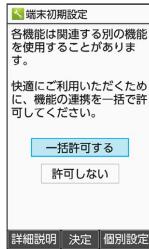
初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、機能の連携について設定したり、文字サイズの設定を行うことができます。

初期設定を行う

1

一括許可する



- 通常は **一括許可する** と操作して、機能の連携を一括で許可してください。
- 機能の連携を許可しなかった場合、機能が正常に動作しないことがあります。
- 機能の連携を許可しないときは、**許可しない** → **はい** と操作します。
- 機能の連携についての詳細説明を確認するときは、**(詳細説明)** を押します。
- 機能の連携を個別に設定するときは、**(個別設定)** を押し、画面に従って操作してください。

2

文字サイズを選択 → ○



初期設定が完了し、待受画面が表示されます。

- 文字サイズを変更しないときは、**(完了)** を押します。

画面の見かた

待受画面について

待受画面は次のようなしくみになっています。



1 ステータスバー

2 日付／時刻

3 クイック起動キー

クイック起動キーに登録された機能が表示されます。

4 歩数

インフォメーションについて

不在着信や新着メールなどがあると、待受画面の下部にインフォメーションが表示されます。

- お知らせ内容（「新着メール」など）と件数が表示されます。お知らせ内容を選択 → ○と操作すると、内容を確認できます。



画面自動消灯について

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します。

- 消灯した画面を点灯するときは、いずれかのボタン（通話中のときは **[電源]** 以外）を押します。

バックライトについて

画面が自動消灯する前にバックライトが消えて、画面表示が暗くなります。

- 画面が見えづらいときは、いずれかのボタンを押すとバックライトが点灯します。押したボタンの動作が行われますので、ご注意ください。

画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた

画面上部のステータスバーには、新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



1 お知らせや警告などを表示（通知アイコン）

2 本機の状態などを表示（ステータスアイコン）

おもな通知アイコン

ステータスバーの左から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。



アイコン	意味
✉	緊急速報メールあり
📞	発信中／着信中／通話中
📞	保留中
📞	不在着信あり
✉	新着簡易留守録あり
✉	新着伝言メッセージあり
✉	新着SMS／メールあり
⌚	アラーム動作中
📅	カレンダーの通知あり
📺	テレビ視聴中
⬇	データのダウンロード
Bluetooth®	Bluetooth®によるデータ受信要求
SD	SDカードマウント中
📷	撮影したスクリーンショットあり
📷	スクリーンショット失敗
...	表示されていない通知あり
🌐	インターネット保護有効
📞	迷惑電話の発着信ブロックあり

おもなステータスアイコン

ステータスバーの右から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。



アイコン	意味
■	電池レベル
■	充電中
■	電波レベル
■	圏外 (4G LTE / 3G)
4G	データ通信可 (4G LTE)
3G	データ通信可 (3G)
飛行機	機内モード設定中
Wi-Fi	Wi-Fiネットワーク接続中
Bluetooth	Bluetooth®利用可能
*	Bluetooth®接続中
心	マナーモード (通常マナー) 設定中
車	マナーモード (ドライブマナー) 設定中
音量	マナーモード (サイレントマナー) 設定中
スピーカー	電話着信・通知などの音量を「サイレント」に設定中
留守録	簡易留守録設定中
留守録	簡易留守録設定中 (用件あり)
スピーカー	通話を「スピーカー」に設定中
マイク	通話のマイクを「ミュート」に設定中
アラーム	アラーム設定中
漢字	漢字 (ひらがな) 入力時
AB	半角英数字入力時
12	半角数字入力時
カタカナ	半角カタカナ入力時
A	全角英数字入力時
1	全角数字入力時
カタカナ	全角カタカナ入力時
区点コード	区点コード入力時

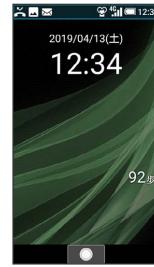
本機の状態やお知らせを確認する（通知パネル）

通知パネルでは、通知やステータスの詳細を確認できます。

通知パネルを開く

1

⑥ → ステータスバーを選択 → ○



通知パネルが表示されます。

2

通知／ステータスを選択 → ○



選択した通知／ステータスに対応した機能が起動します。

- 以降は画面に従って操作してください。
- 通知パネルを閉じるときは、[クリア] を押します。

通知パネル利用時の操作

通知を1件削除する

通知パネルで削除する通知を選択 → ○ (メニュー) → 通知1件消去

通知を全件削除する

通知パネルで ○ (メニュー) → 通知全件消去

電池残量の詳細を表示する

1

- ⑥ → ステータスバーを選択 → ⑦



通知パネルが表示されます。

- 電池 の項目に電池残量が表示されます。電池残量表示は、あくまでも目安です。

電池残量表示について

本機は、電池パックの性能劣化を軽減するように、充電を制御しています。そのため充電が完了しても、電池残量表示は「100%」にならないことがあります。

電池の利用状況を確認する

通知パネルで 電池

電池画面が表示されます。

- 項目によっては、項目を選択 → ⑦と操作すると、詳細を確認できます。
- 電池画面で バックライト点灯時間 → 時間を選択 → ⑦と操作すると、画面が自動消灯するまでの時間を設定できます。

サブディスプレイについて

サブディスプレイを利用して、クローズポジションのまま、電波状態や電池残量などの本機の状態や時間、不在着信、新着メールのお知らせなどの通知を確認できます。電話着信時、メール受信時などに各種情報を表示します。

サブディスプレイを利用する

クローズポジション時に ■ (サイドボタン) を押すとサブディスプレイが点灯します。

- サブディスプレイ点灯中に ■ (サイドボタン) を押すと表示を切り替えることができます。
- 着信の通知が表示されているときは、表示の切り替えはできません。
- 日付と時刻 で [24時間表示] をOFFにしているときは、時計の右側にAM／PMが表示されます。



サブディスプレイのアイコンの見かた

サブディスプレイに表示されるアイコンには、次のようなものがあります。



アイコン	意味
■	電波レベル
□	電池レベル
⌚	充電中
↑	機内モード設定中
🔇	マナーモード（通常マナー）設定中
🔈	マナーモード（ドライブマナー）設定中
📞	マナーモード（サイレントマナー）設定中
✉	不在着信あり（数字は件数）
✉	新着SMS／メールあり（数字は件数）
📞	簡易留守録設定中
📞	簡易留守録設定中（用件あり）
⏰	アラーム鳴動中

サブディスプレイの情報表示について

電話着信やメールなどの通知があると、サブディスプレイに情報が表示されます。表示される情報は次のようなものがあります。

表示	説明
登録名	電話帳に登録された相手からの電話／メール／SMSを着信／受信したとき
電話番号	電話帳に登録されていない相手からの電話／SMSを着信／受信したとき
メールアドレス／差出人名称	電話帳に登録されていない相手からのメールを受信したとき
「着信中」	電話着信時
「簡易留守録ガイダンス中」	簡易留守録のガイダンス中
「簡易留守録録音中」	簡易留守録を録音中
「通話中」	通話中
「音声メモ録音中」	通話音声メモを録音中
「保留中」	通話を保留しているとき
「応答保留中」	応答保留しているとき
「緊急速報」	緊急速報メールあり
「通常マナーを設定しました」／「ドライブマナーを設定しました」／「サイレントマナーを設定しました」	マナーモード（通常マナー）／マナーモード（ドライブマナー）／マナーモード（サイレントマナー）を設定したとき
「通常マナーを解除しました」／「ドライブマナーを解除しました」／「サイレントマナーを解除しました」	マナーモード（通常マナー）／マナーモード（ドライブマナー）／マナーモード（サイレントマナー）を解除したとき

暗証番号／操作用暗証番号について

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
操作用暗証番号	各機能を利用するときの暗証番号です。 詳しくは、「 操作用暗証番号・暗証番号について 」を参照してください。
暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「 操作用暗証番号・暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	SIMカードの暗証番号です。 詳しくは、「 PINコードについて 」を参照してください。
ロックNo. (PIN)	画面のロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「 本機の使用を禁止する（画面のロック） 」を参照してください。

操作用暗証番号未登録のまま利用すると

操作用暗証番号が必要な機能を利用するとき、暗証番号登録の画面や暗証番号登録が必要である旨のメッセージが表示されます。

操作用暗証番号・暗証番号について

本機のご利用にあたっては、暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

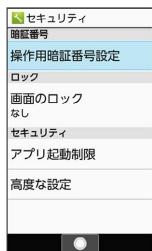
- ・暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号を設定する

4~8桁の英数字を設定できます。

1

① → 設定 → セキュリティ → 操作用暗証番号設定



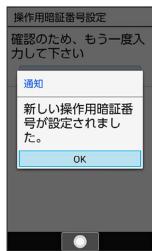
2

OK → 登録する操作用暗証番号を入力 → ②



3

再度登録する操作用暗証番号を入力 → ③ → OK



操作用暗証番号が設定されます。

操作用暗証番号について

操作用暗証番号を変更するには

設定時と同様の操作を行います。ただし、現在の操作用暗証番号の入力が必要です。

各機能を利用するときの操作用暗証番号を入力する画面で、**操作用暗証番号変更** → **OK** と操作しても変更できます。

操作用暗証番号をリセットするには

各機能を利用するときの操作用暗証番号を入力する画面で **操作用暗証番号リセット** → **OK** と操作します。以降は画面に従って操作してください。

- 操作用暗証番号のリセットにはMy SoftBank認証が必要です。
My SoftBank認証はMy Y!mobileのウェブサイトから設定できます。

PINコードについて

PINコードとSIMカードロック

SIMカードロックを設定すると、本機の電源を入れたとき、PINコード（SIMカード用の暗証番号）を入力しないと本機が使用できなくなります。第三者の無断使用を防ぐために有効です。

- ・ SIMカードロックは、PINコードを有効にすることで設定されます。
- ・ SIMカードお買い上げ時、PINコードは「9999」に設定されています（変更することもできます）。

! PINコード入力時のご注意

PINコードを操作するときや、SIMカードロック設定時に電源を入れたときは、PINコードの入力が必要になります。

- ・ PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・ PUKコードを10回間違えると、SIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ワイモバイルショップにてSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコード（SIMカード用の暗証番号）を入力しないと本機が使用できなくなります。

1

① → 設定 → セキュリティ → 高度な設定 → SIMカードロック設定



SIMカードロック設定画面が表示されます。

2

SIMカードをロック → PINコードを入力 → ② (確定) (表示)



PINコードが有効となり、SIMカードがロックされます。

+ SIMカードロックを解除する

SIMカードロック設定中に、SIMカードロック設定画面で SIMカードをロック → PINコードを入力 → ② (確定) (表示)

電源を入れたときの操作

SIMカードロック設定時に電源を入れると、PINコード入力画面が表示されます。次の操作を行うと、本機が使用できます。

1

PINコードを入力



本機が使用できるようになります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、SIMカードをロックしている場合のみ行えます。詳しくは、「PINコードを有効にする」を参照してください。

1

① → 設定 → セキュリティ → 高度な設定 → SIMカードロック設定



SIMカードロック設定画面が表示されます。

2

SIM PINの変更 → 現在のPINコードを入力 → ② (確定)
新しいPINコードを入力 → ② (確定) → 新しいPINコードを再度入力 → ② (確定)

PINコードが変更されます。

ほかの携帯電話からデータを取り込む

赤外線通信でデータを1件ずつ受信する

本機と送信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- 受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

① → ツール → 赤外線



赤外線画面が表示されます。

2

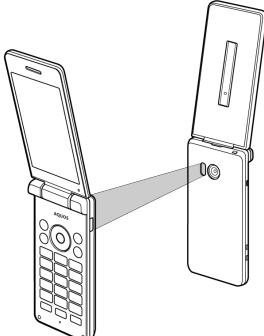
1件受信 → 本機と送信側の赤外線ポートを合わせる → OK



赤外線受信待機中画面が表示されます。

3

相手機器でデータ送信の操作を実行



データが受信されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

赤外線通信でデータを一括して受信する

本機と送信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- 受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

① → ツール → 赤外線



赤外線画面が表示されます。

2

全件受信



3

認証コードを入力 → (確定) → 本機と送信側の赤外線ポートを合わせる → OK



赤外線受信待機中画面が表示されます。

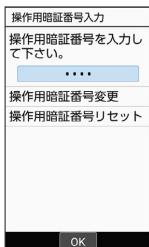
- 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです）。

4

相手機器で認証コードの入力、データ送信の操作を実行

5

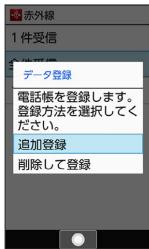
操作用暗証番号を入力 ➡ ○



- ・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

6

追加登録



- データが登録されます。

- ・本機のデータを削除して登録するときは、**削除して登録**と操作します。このときは、画面に従って操作してください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®を利用する

1

○ ➡ 設定 ➡ Bluetooth



- Bluetooth®画面が表示されます。

2Bluetooth (**ON** 表示)

- Bluetooth®機能が有効になります。

- ・Bluetooth®機能を無効にするときは、**Bluetooth** (**OFF** 表示)と操作します。

+ ほかの機器に表示される本機の名称を設定する

Bluetooth®画面で **端末名** ➡ 名前を入力 ➡ ○ (確定)

- ・**Bluetooth** がONのときに設定できます。
- ・名前に絵文字を入力すると、名前を変更できないことがあります。

? こんなときは

- Q. Bluetooth®機能を利用できない

- A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能をONにした状態で機内モードを設定すると、いったん、Bluetooth®機能はOFFになります。

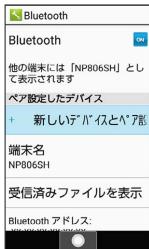
Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録（ペア設定）します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

- ・あらかじめ、本機のBluetooth®機能をONにしたうえで、ペア設定するBluetooth®機器を本機で検出できる状態にしておいてください。

1

① → 設定 → Bluetooth → 新しいデバイスとペア設定する



- 「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

2

ペア設定する機器を選択 → ② 画面に従って機器を認証

- Bluetooth®機器が登録（ペア設定）されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

- ・認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要な場合があります。
- ・認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。
- ・同じパスキーが表示されていることを確認する旨のメッセージが表示された場合、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることをご確認ください。
- ・登録（ペア設定）済みの機器は、Bluetooth®画面の「ペア設定したデバイス」欄に表示されます。

+ ペア設定時の操作

ペア設定している機器の名前を設定する

Bluetooth®画面でペア設定している機器を選択 → ③ （詳細設定） → 名前を入力 → ④ （OK）

- ・BluetoothがONのときに設定できます。
- ・名前に絵文字を入力すると、名前を変更できないことがあります。

ペア設定を解除する

Bluetooth®画面でペア設定している機器を選択 → ⑤ （詳細設定） → ⑥ （削除）

- ・BluetoothがONのときに設定できます。

サービスを選択してBluetooth®機器と接続する

Bluetooth®画面でペア設定している機器を選択 → ⑦ （詳細設定） → 「使用目的」欄の項目を選択（ 表示） → ⑧ （OK）

- ・BluetoothがONのときに設定できます。
- ・各サービスに対応している機器とペア設定したときに利用できます。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

① → 設定 → Bluetooth



- Bluetooth®画面が表示されます。

- ・「ペア設定したデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

2

接続する機器を選択 → ②

- 選択した機器と接続されます。

💡 相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ 接続しているハンズフリー機器などを切断する

Bluetooth®画面で接続済みの機器を選択 → ① → ② → OK

Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）

相手からデータの受信要求があると、Bluetooth®着信ファイル通知が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

1

Bluetooth®着信ファイル通知が表示 → ○

**2**

承諾

**3**

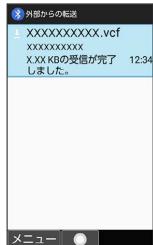
受信完了後、待受画面で ⑤ → ステータスバーを選択 → ○
→ 共有通知を選択 → ○



・ インフォメーションからも確認できます。

4

読み込むデータを選択 → ○ → 画面に従って操作



データが登録されます。

・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

Bluetooth®画面で 受信済みファイルを表示 → ファイルを選択 → ○ → 画面に従って操作

基本操作

ボタン操作について.....	32
メインメニューの使いかた.....	32
機能の呼び出しかた.....	37
マナーモードを利用する.....	39
機内モードを利用する.....	40
その他の基本操作.....	41

ボタン操作について

カーソルの操作について

画面内のカーソルは④で操作することができます。



ソフトキーについて

画面下部に表示される文字は、該当するボタンを押したときに操作できる内容を示しています。

- ・画面によっては、一部割り当てが変わることがあります。



メインメニューの使いかた

メインメニューを利用する

次の機能やサービスが利用できます。

項目	説明
メール	メールやSMS、PCメールの送受信ができます。
インターネット	インターネットを利用できます。
カレンダー	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 詳しくは、「 カレンダーを利用する 」を参照してください。
アラーム	アラームを利用できます。 詳しくは、「 アラームを利用する 」を参照してください。
カメラ	カメラを使って写真や動画などを撮ったり、バーコード（QRコードやJANコード）を読み込んだりすることができます。 詳しくは、「 カメラメニューを利用する 」を参照してください。
電卓	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）や百分率（パーセント）の計算ができます。 詳しくは、「 電卓を利用する 」を参照してください。
ツール	メモ帳やタイマーなどの便利なツールを利用できます。 詳しくは、「 ツールメニューを利用する 」を参照してください。
データ	内部ストレージ／SDカードに保存されている写真、動画、音楽やその他のファイルをデータフォルダで確認することができます。 詳しくは、「 データを利用する（データフォルダ） 」を参照してください。
サービス	あんしんバックアップや緊急速報メールなどのサービスを利用できます。 詳しくは、「 サービスメニューを利用する 」を参照してください。
電話機能	電話帳や簡易留守録再生、スピードダイヤルなど電話の機能が利用できます。 詳しくは、「 電話機能メニューを利用する 」を参照してください。
プロフィール	プロフィールの確認や編集ができます。 詳しくは、「 自分の電話番号を確認する 」を参照してください。
設定	本機のさまざまな設定を変更したり確認したりすることができます。

1

- メインメニューが表示されます。

2

メニューを選択 → ○



- メニューに対応した機能が起動／表示されます。

- ・メニューはダイヤルボタン（[0~9]、[#]）に対応しており、各ボタンを押すことでも機能を起動／表示できます。
- ・[クリア] を押すと1つ前の画面に戻ります。

+ タイル表示からリスト表示に切り替える

○ → ○ (表示切替) → リスト表示

| カメラメニューを利用する

項目

説明

カメラ	写真を撮ることができます。 詳しくは、「 写真を撮る 」を参照してください。
ビデオカメラ	動画を撮ることができます。 詳しくは、「 動画を撮る 」を参照してください。
バーコードリーダー	JANコード（1次元コード）とQRコード（2次元コード）が読み取れます。 詳しくは、「 バーコードを読み取る 」を参照してください。

1

○ → カメラ



- カメラメニューが表示されます。

2

項目を選択 → ○

- 機能が起動します。

ツールメニューを利用する

項目	説明
メモ帳	よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。 詳しくは、「 メモ帳を利用する 」を参照してください。
TV	モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスを見ることができます。 詳しくは、「 テレビを利用する 」を参照してください。
タイマー	タイマーを利用できます。 詳しくは、「 タイマーを利用する 」を参照してください。
ストップウォッチ	ストップウォッチを利用できます。 詳しくは、「 ストップウォッチを利用する 」を参照してください。
世界時計	世界時計を利用できます。 詳しくは、「 世界時計を利用する 」を参照してください。
ボイスレコーダー	メモのように音声を録音／再生できるボイスレコーダーを利用できます。 詳しくは、「 ボイスレコーダーを利用する 」を参照してください。
赤外線	赤外線通信を利用できます。 詳しくは、「 赤外線通信を利用する 」を参照してください。
歩数計	歩数などを記録することができます。歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリーなども表示されます。これまでの履歴を確認することができます。 詳しくは、「 歩数計を利用する 」を参照してください。

1

① → ツール



ツールメニューが表示されます。

2

項目を選択 ①

機能が起動します。

サービスメニューを利用する

項目	説明
インターネット保護	セキュリティサービス「詐欺ウォール／Internet SagiWall」により、インターネット利用時にワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様の端末をお守りします。 ご利用いただくには「 ケータイ基本パック 」へのお申し込みが必要です。 詳しくは、「 危険なウェブサイトを事前に検知する（インターネット保護） 」を参照してください。
あんしんバックアップ	ご利用の端末の電話帳等のデータを専用サーバーやSDカードなどに保存したり、保存先から読み込むことができます。SDカードへは発着信履歴や写真動画等のデータも保存できます。 端末の機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合に便利です。 詳しくは、「 あんしんバックアップを利用する 」を参照してください。
緊急速報メール	気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。 対象エリア内において速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。 また、国や地方公共団体からの災害・避難情報やJアラートも受信できます。 詳しくは、「 緊急速報メールについて 」を参照してください。
災害用伝言板	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。 詳しくは、「 安否情報を確認する（災害用伝言板） 」を参照してください。
災害用音声お届けサービス	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、パケット通信により音声メッセージをお届けします。 詳しくは、「 音声メッセージを送信する（災害用音声お届けサービス） 」を参照してください。
あんしんフィルター	お子さまを不適切なサイトや有害アプリケーションから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。 詳しくは、「 あんしんフィルターを利用する 」を参照してください。

みまもりマップ	遠く離れた家族や友人にあなたのいる位置情報を定期的に送信するサービスです。平常時の家族間での位置情報交換など、家族や周囲でお互いを見守るための機能をご用意しています。
位置ナビLink	詳しくは、「 みまもりマップを利用する 」を参照してください。 本機の現在地をほかのお客さまから検索ができるようになるアプリケーションです。本アプリケーションの利用には、検索をするお客さまが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。
連携しよう	詳しくは、「 位置ナビLinkを利用する 」を参照してください。 タブレットと連携させて便利に使えるアプリケーションです。電話着信やメールなどの通知をタブレットに表示したり、閲覧していたホームページをタブレットの大画面で続きから見ることができます。
メーカーサービス (SHSHOW)	詳しくは、「 タブレットと連携する（連携しよう） 」を参照してください。 シャープのサイト「SHSHOW」に手軽に接続することができます。おすすめの機能などの最新情報が紹介されています。
Wi-Fiスポット設定	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 詳しくは、「 ソフトバンクWi-Fiスポットを利用する 」を参照してください。
テザリング（インターネット共有）	本機をモバイルWi-Fiルーターとして利用するためのアプリケーションです。 詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
共有電話帳 ¹	管理者が使用したい電話帳データを作成・編集し、法人コンシェルサイトから共有サーバーにアップロードできます。アップロード時に法人コンシェルサイトにてアップロード先の回線を指定できます。 端末から共有サーバーへ同期することで端末に電話帳データを反映できます。 詳しくは、「 社内共通の電話帳を本機に同期する（共有電話帳） 」を参照してください。
リモートサポート	ワイドサポートにご加入いただいた方向けのアプリケーションです。 このアプリをご利用いただくことでお客様の端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。 詳しくは、「 遠隔サポートを利用する（リモートサポート） 」を参照してください。

¹ 法人のお客様向けサービスとなります。ご利用については別途ご契約が必要です。



■ サービスマニュアルが表示されます。



■ 機能が起動します。

電話機能メニューを利用する

項目	説明
電話帳	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。 また、登録した連絡先ごとに着信音を設定することもできます。 詳しくは、「 電話帳を利用する 」を参照してください。
通話履歴	発信／着信履歴を確認することができます。 詳しくは、「 発信／着信履歴を利用する 」を参照してください。
簡易留守録再生	電話に出ることができないときに録音した伝言を再生します。 詳しくは、「 簡易留守録を再生する 」を参照してください。
留守番電話再生	留守番電話センターに発信して、お預かりした伝言を再生します。 詳しくは、「 留守番電話サービスを利用する 」を参照してください。
通話設定	通話に関する情報の確認や、動作を設定できます。 詳しくは、「 通話設定を変更する 」を参照してください。
スピードダイヤル	電話帳に登録した相手にすばやく電話をかけることができます。 詳しくは、「 簡単な操作で電話をかける（スピードダイヤル） 」を参照してください。
迷惑電話ブロック	振り込め詐欺や悪質なセールスなどの迷惑電話の発着信に対して警告表示でお知らせしたり、公共施設や企業からの発着信時にハローページの情報をもとに自動で相手の名称を表示するので、安心して電話をご利用になれます。 ご利用いただくには「迷惑電話ブロック」へのお申し込みが必要です。 詳しくは、「 迷惑電話にかかる発着信を自動でブロックする（迷惑電話ブロック） 」を参照してください。

1

① → ② 電話機能



③ 電話機能メニューが表示されます。

2

項目を選択 → ④

⑤ 機能が起動します。

シンプルメニューを利用する

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけが表示されるようになります。

各項目で次の機能が利用できます。

項目	機能
電話機能	電話帳、通話履歴、簡易留守録再生、留守番電話再生、通話設定
メール	受信ボックス、新規作成、送信ボックス、未送信ボックス、SMS作成、設定
インターネット	ホームページ、ブックマーク、URL入力・Web検索、閲覧履歴
カメラ	写真を撮る、写真を見る
便利ツール	アラーム、カレンダー、メモ帳、テレビ、歩数計、ボイスレコーダー、赤外線、バーコードリーダー
電卓	電卓
設定	壁紙・ディスプレイ、文字サイズ・フォント、マナー・音・バイブ、省エネ・電池、Wi-Fi、位置情報、クイック起動キー

1

⑥ → ⑦ (表示切替)



2

シンプルメニュー → ⑧ (はい)

⑨ シンプルメニューに切り替わります。

・文字サイズの確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

⑩ シンプルメニューからタイル表示／リスト表示に切り替える

⑪ → ⑫ (表示切替) → タイル表示 / リスト表示

⑬ (はい)

・文字サイズの確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

機能の呼び出しかた

本機は、いろいろな方法で機能を呼び出すことができます。目的に応じて使い分けてください。

クイック起動キーから機能を呼び出す

よく使う電話番号やお気に入りの機能をクイック起動キーに登録しておくと、どの画面からでもクイック起動キーを押すだけですばやく起動することができます。

1

[I] / [II] / [III]

登録した機能が起動します。

・[I] / [II] / [III]に機能が登録されていない場合は、登録確認画面が表示されます。

+ クイック起動キー利用時の操作

クイック起動キーに機能を登録する

① → 設定 → クイック起動キー → 登録したいクイック起動キーを選択 → ② (編集) → 登録したい機能を選択
→ ③ → 画面に従って操作

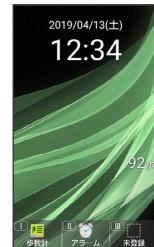
クイック起動キーに登録された機能を解除する

① → 設定 → クイック起動キー → 解除したいクイック起動キーを選択 → ② (メニュー) → 解除 → ③ (はい)

クイックオペレーションから機能を呼び出す

1

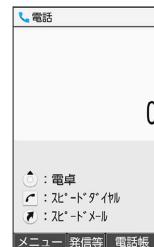
ダイヤルボタン ([0~9] ~ [9~0]) で数字を入力



入力した数字に応じて利用できる機能が表示されます。

2

機能名の前に表示されたボタンを押す



機能が実行されます。

お気に入りから機能を呼び出す

お気に入りに登録されている機能のリストを表示して、そこから機能を呼び出します。

1



お気に入り画面が表示されます。

2

利用する機能を選択 → ○



機能が起動します。

+ お気に入り利用時の操作

お気に入りの機能を登録／変更する

お気に入り画面で、番号を選択 → ○ (メニュー) → 登録 → 機能を選択 → ○

- ・番号が「未登録」のときは、番号を選択 → ○と操作しても登録できます。
- ・選択した機能によっては、さらに項目を選択する必要があります。

お気に入りから機能を解除する

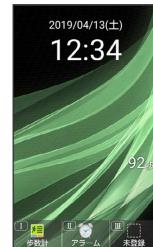
お気に入り画面で、番号を選択 → ○ (メニュー) → 解除 → ○ (はい)

使用中の機能から呼び出す

使用している機能の履歴一覧を表示して、そこから機能を呼び出します。また、Wi-FiやBluetooth®のON／OFFを切り替えることができます。

1

I (長押し)



履歴一覧画面が表示されます。

2

利用する機能を選択 → ○



機能が起動します。

+ 履歴一覧画面の操作

Wi-FiをONにする

履歴一覧画面で (表示)

- ・ と操作すると、Wi-FiがOFFになります (表示)。

Bluetooth®をONにする

履歴一覧画面で (表示)

- ・ と操作すると、Bluetooth®がOFFになります (表示)。

アプリ一覧から機能を利用する

履歴一覧画面で ○ (アプリ一覧) → 機能を選択 → ○

使用中の機能を1件終了する

履歴一覧画面で終了したい機能を選択 → ○ (メニュー)

→ 1件削除

使用中の機能をすべて終了する

履歴一覧画面で (メニュー) 全件削除

画面を固定する

履歴一覧画面で固定したい機能を選択 (メニュー)

[画面固定] [はい]

- ・[画面の固定] がONのときに設定できます。詳しくは、「[セキュリティに関する設定](#)」を参照してください。

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

| マナーモードの種類について

設定できるマナーモードの種類は次のとおりです。

種類	説明
通常マナー	着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータが動作します。ただし、音楽や動画の再生音は鳴ります。 簡易留守録設定 が [マナーモード運動] のときは、簡易留守録が有効になります。
ドライブマナー	着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータも動作しません。 簡易留守録 が有効になり、 応答メッセージ設定 が [ドライブ] で動作します。
サイレントマナー	着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータも動作しません。 簡易留守録設定 が [マナーモード運動] のときは、簡易留守録が有効になります。

! マナーモード設定中の注意

マナーモード設定中の鳴動については次のとおりです。

- ・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音などは鳴ります。
- ・アラーム音については、アラームの設定から音が鳴らないように設定をすることができます。詳しくは、「[アラームの詳細な設定を行う](#)」を参照してください。
- ・マナーモード設定中は、イヤホンからも着信音は鳴りません。

マナーモードを設定する

1

(長押し)



マナーモードが設定されます。

- クローズポジション時は (サイドボタン) を長押しで設定できます。
- お買い上げ時は通常マナーが設定されます。

マナーモード設定時の操作

マナーモードの種類を変更する

① → 設定 → マナー・音・バイブ → マナーモード設定 → 通常マナー / ドライブマナー / サイレントマナー

OFFと操作すると、マナーモードが解除されます。

マナーモードを解除する

マナーモード設定中に # (長押し)

- クローズポジション時は (サイドボタン) を長押しで解除できます。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

機内モードを設定する

1

(長押し)



2

機内モード



機内モードが設定されます。

機内モードを解除する

機内モード設定中に (長押し) → 機内モード

機内モード利用時のご注意

Wi-Fi機能やBluetooth®機能がONのときに機内モードに設定すると、その時点でそれぞれの通信がOFFになります。データ通信中に操作すると切断されますので、ご注意ください。
また、機内モードを設定したあとにWi-Fi機能やBluetooth®機能をONにすると、機内モード設定中でもWi-Fi接続やBluetooth®通信を行うことができます。通信が許可されている場所であるか確認のうえ、操作してください。

その他の基本操作

自分の電話番号を確認する

1

① → プロフィール



■ プロフィール画面が表示されます。

・自局電話番号欄に自分の電話番号が表示されます。

+ プロフィール利用時の操作

プロフィールを編集する

プロフィール画面で ② (編集) → 編集する項目を選択
→ ③ 内容を編集 → ④ (保存)

・項目を削除するときは、項目を選択 → ⑤ (項目削除) →

〔はい〕と操作します。

項目によっては、削除できないものもあります。

プロフィールを送信する

プロフィール画面で ⑥ (メニュー) → 送信 → 赤外線
送信 / Bluetooth送信 / メール添付 → 画面に従って
操作

登録済みの電話番号に特番を付加して発信する

プロフィール画面で ⑦ (メニュー) → 特番付加発信
→ 付加する番号などを選択 → ⑧ 〔c〕

登録した内容を削除する

プロフィール画面で ⑨ (メニュー) → 削除 → 〔はい〕
・あらかじめ登録されている内容は削除されません。

スクリーンショットを撮る

〔a〕と〔b〕を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。

・一部、利用できない機能もあります。
・撮ったスクリーンショットはデータフォルダの〔画像〕などから確認できます。

共通操作

文字表示を変更する.....	44
待受画面の画像を変更する.....	45
着信音やバイブなどの設定を変更する.....	46
文字を入力する.....	50
文字を編集する.....	55
よく使う単語を登録する（辞書）.....	57
電話帳を利用する.....	58
楽ともリンクに登録する.....	63
社内共通の電話帳を本機に同期する（共有電話帳）.....	64

文字表示を変更する

画面に表示される文字サイズやメール画面での文字サイズを変更したり、画面に表示される文字の書体を設定します。

文字サイズを変更する

1

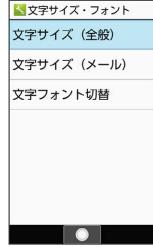
① → 設定 → 文字サイズ・フォント



文字サイズ・フォント設定画面が表示されます。

2

文字サイズ（全般） / 文字サイズ（メール）



3

文字サイズを選択 → ②



文字サイズが変更されます。

表示フォントを変更する

1

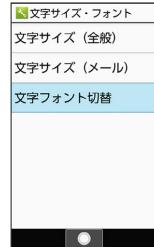
① → 設定 → 文字サイズ・フォント



文字サイズ・フォント設定画面が表示されます。

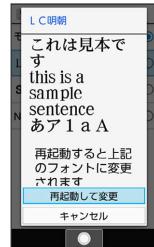
2

文字フォント切替



3

フォントを選択 → ② 再起動して変更



本機が自動的に再起動し、表示フォントが変更されます。

待受画面の画像を変更する

壁紙を設定する

1

① → 設定 → 壁紙・ディスプレイ → 待受画面・壁紙



待受画面・壁紙設定画面が表示されます。

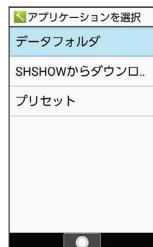
2

壁紙



3

データフォルダ / SHSHOWからダウンロード / プリセット



SHSHOWからダウンロードと操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」から壁紙をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。

4

画像を選択 → ○

設定が完了します。

- データフォルダの操作について詳しくは、「[データを利用する（データフォルダ）](#)」を参照してください。
- データフォルダと操作したときは、画像の選択後に表示範囲の調整が必要です。○を押して選択範囲を移動できます。○（範囲縮小）/○（範囲拡大）を押すと範囲の大きさを変更できます。

+ 待受画面・壁紙利用時の操作

待受画面に表示する時計の種類を設定する

待受画面・壁紙設定画面で 時計表示 → 時計の種類 → 時計 / 時計（大）/世界時計 / 表示しない

待受画面に表示する時計の位置を設定する

待受画面・壁紙設定画面で 時計表示 → 時計の位置 → 左寄せ / 中央 / 右寄せ

待受画面に表示する世界時計のタイムゾーンを設定する

待受画面・壁紙設定画面で 時計表示 → タイムゾーンの選択 → 国/地域/都市名などを選択 → ○
・時計の種類で世界時計を設定しているときにタイムゾーンの時刻が表示されます。

待受画面に歩数計を表示するかどうかを設定する

待受画面・壁紙設定画面で 歩数計

- 歩数計と操作するたびに、有効（✓）/無効（□）が切り替わります。

待受画面に表示するカレンダーの種類を設定する

待受画面・壁紙設定画面で カレンダー表示 → カレンダーの種類 → 1ヶ月表示 / 2ヶ月表示 / 表示しない

待受画面に表示するカレンダーの週の開始日を設定する

待受画面・壁紙設定画面で カレンダー表示 → 週の開始日 → 日曜 / 月曜

待受画面にクリック起動キーを表示するかどうかを設定する

待受画面・壁紙設定画面で クリック起動キー

- クリック起動キーと操作するたびに、有効（✓）/無効（□）が切り替わります。

着信音やバイブなどの設定を変更する

機能ごとに着信音やバイブレータ、ランプなどの設定をします。

電話着信時の設定をする

1

◎ → 設定 → マナー・音・バイブ → 着信・お知らせ



2

電話着信



電話着信設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

+ 電話着信利用時の操作

電話の着信音を設定する

電話着信設定画面で 着信音 → アプリを選択 → ◎ → 着信音を選択 → ◎ (決定)

- ・SHSHOWからダウンロードと操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」から着信音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
- ・着信音を選択 → ◎ (確認) と操作すると、再生されます。
- ・再生を止めるときは、◎ (停止) を押します。
- ・着信音の選択時に◎を押すと、プリセットの着信音と内部ストレージ／SDカード内に保存されている着信音を切り替えます。
- ・着信音の選択時に◎ (メニュー) → ソートと操作すると並び順を変更できます。

電話着信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

電話着信設定画面で バイブ設定 → バイブする / バイブしない

電話着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

電話着信設定画面で バイブパターン → パターンを選択 → ◎ (決定)

- ・パターンを選択 → ◎ (決定) と操作すると、バイブレータが動作します。

電話着信時に点灯させるお知らせランプの色を設定する

電話着信設定画面で 点滅カラー → カラーを選択 → ◎ (決定)

- ・カラーを選択 → ◎ (決定) と操作すると、お知らせランプが点滅します。

メール受信時の設定をする

1

① → 設定 → マナー・音・バイブ → 着信・お知らせ



2

メール



音・バイブ・ランプ設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

+ メール受信利用時の操作

メールの着信音を設定する

音・バイブ・ランプ設定画面で メロディ → メロディを選択 → アプリを選択 → (確認) → 着信音を選択 → (決定)

- ・メロディをOFFと操作したときは、着信音が鳴りません。
- ・SHSHOWからダウンロードと操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」から着信音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
- ・着信音を選択 → (確認)と操作すると、再生されます。再生を止めるときは、(停止)を押します。
- ・着信音の選択時に(メニュー)を押すと、プリセットの着信音と内部ストレージ／SDカード内に保存されている着信音を切り替えます。
- ・着信音の選択時に(メニュー) → ソートと操作すると並び順を変更できます。

メール受信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

音・バイブ・ランプ設定画面で バイブレータ → パターンを選択 → (決定)

- ・パターンを選択 → (確認)と操作すると、バイブレータが動作します。

メール受信時に点灯させるお知らせランプのパターンや色を設定する

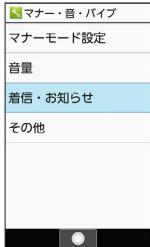
音・バイブ・ランプ設定画面で 着信ランプ → 点滅/パターン / 点滅カラー → パターン/カラーを選択 → (決定)

- ・パターン/カラーを選択 → (確認)と操作すると、お知らせランプが点滅します。

カレンダーから通知が届いたときの設定をする

1

◎ → 設定 → マナー・音・バイブ → 着信・お知らせ



2

カレンダー



国旗 カレンダー設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

国旗 設定が完了します。

カレンダー利用時の操作

予定を通知するかどうかを設定する

カレンダー設定画面で アプリの通知

- 「アプリの通知」と操作するたびに、ON () / OFF () が切り替わります。
- OFFにしたあとに再度ONにすると、「重要度」が中に設定されます。予定を音声で通知させるときは、「重要度」を緊急／高に設定してください。

通知の重要度を設定する

カレンダー設定画面で 重要度 → 項目を選択 → ●

- 「アプリの通知」がONのときに設定できます。

予定の通知音を設定する

カレンダー設定画面で 音 → アプリを選択 → 通知音を選択 → ● (決定)

- 「アプリの通知」がONで「重要度」が緊急／高のときに設定できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 「SHSHOWからダウンロード」と操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」から着信音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
- 通知音を選択時に●(確認)を押すと、再生されます。再生を止めるときは、●(停止)を押します。
- 通知音の選択時に◎(メニュー)を押すと、プリセットの着信音と内部ストレージ／SDカード内に保存されている着信音を切り替えます。
- 着信音の選択時に◎(メニュー) → ソートと操作すると並び順を変更できます。

予定通知時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

カレンダー設定画面で バイブレーション

- 「アプリの通知」がONで「重要度」が緊急／高のときに設定できます。
- 「バイブレーション」と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

予定通知時にお知らせランプを点灯させるかどうかを設定する

カレンダー設定画面で 着信ランプの点滅

- 「アプリの通知」がONで「重要度」が緊急／高のときに設定できます。
- 「着信ランプの点滅」と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

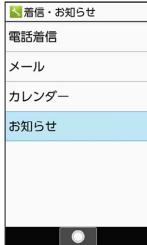
通知（お知らせ）が届いたときの設定をする

1

◎ → 設定 → マナー・音・バイブ → 着信・お知らせ

**2**

お知らせ



お知らせ設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

+ お知らせ利用時の操作

通知が届いたときの着信音を設定する

- お知らせ設定画面で お知らせ音 → アプリを選択 → ◎
 → 着信音を選択 → ◎ (決定)
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
 - SHSHOWからダウンロードと操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」から着信音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
 - 着信音を選択 → ◎ (確認)と操作すると、再生されます。再生を止めるときは、◎ (停止)を押します。
 - 着信音の選択時に ◎ を押すと、プリセットの着信音と内部ストレージ／SDカード内に保存されている着信音を切り替えます。
 - 着信音を選択時に ◎ (メニュー) → ソートと操作すると並び順を変更できます。

通知が届いたときにお知らせランプを点灯させるかどうかを設定する

お知らせ設定画面で 点滅させて通知

- 点滅させて通知と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

文字を入力する

本機の文字入力は、ボタン操作で行います。お買い上げ時の入力方法（S-Shoin）で説明します。

文字入力の基本操作

文字入力にはダイヤルボタンを利用します。1つのボタンには、ボタンに表示されているような複数の文字が割り当てられており、押す回数によって表示される文字が変わります。

ダイヤルボタンに割り当てられた文字について詳しくは、「[文字入力用ボタン一覧（かな方式）](#)」を参照してください。

- ・文字入力中に を押すと、逆順に表示されます。
- ・同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、 を押します。
- ・入力方式には、「かな方式」と「2タッチ方式」の2種類があります。設定方法については、「[文字の入力方式を設定する](#)」を参照してください。

+ 文字入力／変換時の操作

区点コードで入力する

文字入力画面で (文字種) 区点

文末で改行する

文字入力画面で

文の途中で改行する

文字入力画面で

文末にスペースを入れる

文字入力画面で

確定した文字列の途中にスペースを入れる

文字入力画面で / スペースが出てくるまで

/

・は、半角カタカナ／数字入力モード以外でスペースを入れることができます。

・は、数字入力モード以外でスペースを入れることができます。

入力中の文章に電話帳の情報を挿入する

文字入力画面で (メニュー) 引用・連携 電話帳 連絡先を選択 引用項目を選択

漢字（ひらがな）入力モードのまま、カタカナや英数字を入力する

文字入力画面でひらがなを入力 (カナ英数) 変換候補を選択

・変換候補にカタカナや英数字が表示されます。

変換候補をウェブサイトで検索する

文字入力画面でひらがなを入力 変換候補を選択 検索

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

変換候補を引用する

文字入力画面でひらがなを入力 変換候補を選択 引用・連携 項目を選択 画面に従って操作

学習した変換候補を削除する

文字入力画面でひらがなを入力 削除する変換候補を選択 学習クリア

ワイルドカード入力を利用する

文字入力画面でひらがなを入力 変換候補選択

・文字列の後半を「*」（ワイルドカード）に置き換えることで、予測変換候補を絞り込むことができます。

・「*」の数で単語の長さを指定できます。「*」はで追加できます。

文字種（文字入力モード）を変更する

設定できる文字種は以下のとあります。

アイコン	説明
あ	漢字（ひらがな）入力
AB	半角英数字入力（大文字／小文字）
12	半角数字入力
カ	半角カタカナ入力
A	全角英数字入力（大文字／小文字）
1	全角数字入力
カ	全角カタカナ入力
区	区点コード入力

- ・2タッチ方式のときは、**全大**（漢字（ひらがな）／全角英数字（大文字））、**全小**（漢字（ひらがな）／全角英数字（小文字））、**半大**（半角カタカナ／半角英数字（大文字））、**半小**（半角カタカナ／半角英数字（小文字））が表示されます。

1

文字入力画面で  （文字種）



- 「利用できる文字種（文字入力モード）が表示されます。

2

文字種（文字入力モード）を選択 



- 「文字種（文字入力モード）が変更されます。

- ・使用している文字種（文字入力モード）のアイコンがステータスバーに表示されます。

区点コード入力について

区点コードの一覧は、下記URLよりダウンロードできる「区点コード一覧」（PDF）を参照してください。

<http://www.ymobile.jp/r/help/charactercode/>

ひらがなを入力する

漢字（ひらがな）入力モードで、「すずき」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で  (3回：す)    (3回：す)   (1回：ず)   (2回：き)  



- 「すずき」が入力されます。

漢字を入力する

漢字（ひらがな）入力モードで入力した「すずき」を「鈴木」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で、「すずき」と入力



- ・ひらがなを1文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます。

2

⑨ / ⑩ (変換) → 鈴木



「鈴木」が入力されます。

- ・文字を確定すると、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます（つながり予測）。

変換候補について

1度、変換して入力した漢字は、はじめの1文字を入力するだけで変換候補として表示されます。

+ 漢字変換時の操作

変換する範囲を調整する

文字入力画面でひらがなを入力 → ⑩ (変換) で変換範囲を調整 → ⑨ (変換)

インターネット上の変換辞書を利用する

文字入力画面でひらがなを入力 → ⑨ / ⑩ (変換) → ネット変換

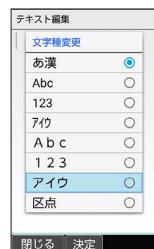
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

カタカナを入力する

漢字（ひらがな）入力モードから全角カタカナ入力モードに切り替えて、「ジュン」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で ⑨ (文字種) → アイウ



2

⑨ (2回 : シ) → ⑩ (1回 : ジ) → ⑨ (2回 : ュ) → ⑩ (1回 : ユ) → ⑨ (3回 : ヌ) → ⑩ (決定)



「ジュン」が入力されます。

絵文字／記号／顔文字を入力する

絵文字／記号／顔文字を入力します。

- ・文字入力モードによっては、操作できないことがあります。
- ・「うれしい」や「かなしい」など、感情を示す言葉を入力すると、関連する絵文字が予測候補として表示されることがあります。

1

文字入力画面で (絵・記・顔)



絵文字／記号／顔文字の入力画面（履歴があるときは、入力履歴画面）が表示されます。

2

(→記号／→顔文字／→絵文字) / を押してカテゴリを切り替え



カテゴリごとに絵文字などの一覧が表示されます。

3

絵文字／記号／顔文字を選択



絵文字や記号、顔文字が入力されます。

- ・文字種（文字入力モード）にかかわらず、絵文字は全角で入力されます。

絵文字／記号／顔文字入力時の操作

絵文字／記号／顔文字入力を終了する

絵文字などの入力画面で

顔文字を編集する

顔文字入力画面で、編集したい顔文字を選択 (編集) 顔文字を編集

文字の入力方式を設定する

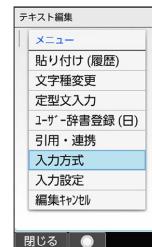
【入力方式】を [2タッチ (ポケベル)] にすると、2桁の数字で文字などを入力できます。

1桁目を入力すると数字が表示され、2桁目を入力すると対象の文字が入力されます。

・2タッチ方式でダイヤルキーに割り当てられた文字について詳しくは、「[文字入力用ボタン一覧 \(2タッチ方式\)](#)」を参照してください。

1

文字入力画面で (メニュー) [入力方式]



2

[かな] / [2タッチ (ポケベル)]



入力方式が設定されます。

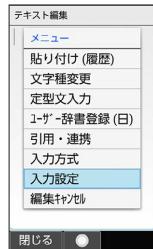
文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明
入力補助・変換	予測変換、自動カーソル移動などを設定できます。
辞書	ユーザー辞書、ダウンロード辞書などを設定できます。 詳しくは、「よく使う単語を登録する（辞書）」を参照してください。
各種リセット	S-Shoinの設定や学習辞書、顔文字をリセットします。
バージョン情報	S-Shoinのバージョンを表示します。

1

文字入力画面で (メニュー) → 入力設定



文字入力設定画面が表示されます。

メール返信時学習について

本機には、あらかじめ「メール返信時学習」が設定されています。メール返信時、元の受信メールに使われている単語が優先的に変換候補として表示されます。対象となる単語の文字種別は、全角／半角カタカナと全角／半角英数字です。

・漢字（ひらがな）モードのときに有効です。

文字入力設定利用時の操作

予測変換を利用するかどうかを設定する

文字入力設定画面で 入力補助・変換 → 予測変換

・「予測変換」と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

つながり予測を利用するかどうかを設定する

文字入力設定画面で 入力補助・変換 → つながり予測

・「つながり予測」と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

ワイルドカード予測を利用するかどうかを設定する

文字入力設定画面で 入力補助・変換 → ワイルドカード予測

- ・「予測変換」が有効のときに設定できます。
- ・「ワイルドカード予測」と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

文字入力直後に自動でカーソルを移動するかどうかを設定する

文字入力設定画面で 入力補助・変換 → 自動カーソル移動 → はやい / ふつう / おそい / OFF

ネット変換をするときの変換エンジンを設定する

文字入力設定画面で 入力補助・変換 → ネット変換エンジン → 変換エンジンを選択 → (表示) → OK

半角英字入力時に文頭文字を自動で大文字にするかどうかを設定する

文字入力設定画面で 入力補助・変換 → 自動大文字変換

- ・「自動大文字変換」と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

半角英字入力時に変換候補から英単語を選択したときに半角スペースを自動で挿入するかどうかを設定する

文字入力設定画面で 入力補助・変換 → 自動スペース入力

- ・「自動スペース入力」と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

電話帳に登録されている名前を辞書に追加する

文字入力設定画面で 辞書 → 電話帳名前データと連携 → 最新データ取り込み → はい

電話帳の名前データを辞書から削除する

文字入力設定画面で 辞書 → 電話帳名前データと連携 → 初期化 → はい

メール返信時学習を利用するかどうかを設定する

文字入力設定画面で 辞書 → メール返信時学習

- ・「メール返信時学習」と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

S-Shoinの設定をリセットする

文字入力設定画面で 各種リセット → 設定リセット → はい

学習辞書の内容をすべてリセットする

文字入力設定画面で **各種リセット** → **学習辞書リセット**
〔はい〕

顔文字リストの内容をリセットする

文字入力設定画面で **各種リセット** → **顔文字リセット**
〔はい〕

S-Shoinのバージョンを確認する

文字入力設定画面で **バージョン情報**

文字を編集する

文字を消去／修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で で消去する文字の左にカーソルを移動

/



カーソル右の文字が消えます。

- ・カーソルの右側に文字がない場合は、カーソル左側の文字が1文字消えます。

2

「明日」を入力



修正が完了しました。

+ 文字消去時の操作

直前に確定した文字や消去した文字を元に戻す

文字入力画面で文字を確定／消去後に

文字をすべて消去する

文字入力画面で入力した文字の文末で (長押し)

- ・カーソルから後ろの文字をすべて消去するときは、消去する最初の文字の左側にカーソルを移動 (長押し) と操作します。

文字を移動／複写する

「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

- 機能により、画面に表示される操作項目の文言が異なる場合があります。

1

文字入力画面で (メニュー) → コピー他 (範囲選択)



2

開始文字の左にカーソルを移動 → (開始) → 終了文字の右にカーソルを移動 → (確定)



3

コピー / 切り取り



- 終了文字を指定し直すときは、(閉じる) を押します。

4

で貼り付ける位置にカーソルを移動 → (メニュー)

→ 貼り付け / 貼り付け (履歴)



切り取り / コピーした文字が貼り付けられます。

- 貼り付け (履歴) と操作したときは、貼り付ける文字列を選択します。

よく使う単語を登録する（辞書）

ユーザー辞書に単語を登録する

ユーザー辞書に登録すると、変換候補に表示されるようになります。

1

文字入力画面で (メニュー) → 入力設定 → 辞書 → ユーザー辞書



ユーザーディクショナリ画面が表示されます。

2

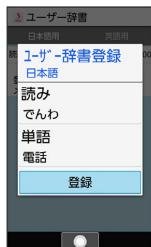
(メニュー) → 新規登録



・(メニュー)を押すと日本語用／英語用辞書を切り替えられます。

3

単語と読みを入力 → 登録



ユーザーディクショナリに単語が登録されます。

ユーザー辞書利用時の操作

登録した単語を修正する

ユーザー辞書画面で単語を選択 → (メニュー) → [編集] → 単語／読みを修正 → 登録

・ユーザー辞書画面で単語を選択 → (○)と操作しても修正できます。

登録した単語を1件削除する

ユーザー辞書画面で単語を選択 → (メニュー) → [削除] → [はい]

登録した単語をすべて削除する

ユーザー辞書画面で (メニュー) → [全件削除] → [はい]

ダウンロード辞書を入手する

専門用語などの辞書をダウンロードして使用すると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。

・辞書によっては、登録できないことがあります。

1

文字入力画面で (メニュー) → 入力設定 → 辞書 → ダウンロード辞書を追加



SHSHOWのダウンロード辞書一覧画面が表示されます。

・辞書を選択してダウンロードできます。以降は、画面に従って操作してください。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ダウンロード辞書を利用する

1

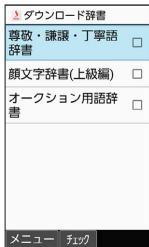
文字入力画面で (メニュー) → 入力設定 → 辞書 → ダウンロード辞書



■ ダウンロード辞書画面が表示されます。

2

設定する辞書を選択 () (表示)



■ 選択したダウンロード辞書が有効になります。

- ・ダウンロード辞書を選択 () と操作するたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。

+ ダウンロード辞書利用時の操作

ダウンロード辞書の利用をやめる

ダウンロード辞書画面で解除する辞書を選択 () (表示)

- ・ダウンロード辞書画面で (メニュー) → 全登録解除 () (はい) と操作しても解除できます。

ダウンロード辞書をすべて削除する

ダウンロード辞書画面で (メニュー) () 全件削除

() (はい)

- ・ダウンロード辞書が有効のときは、削除できません。

電話帳を利用する

電話番号やメールアドレスを登録することができます。
メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。
また、登録した連絡先ごとに着信音を設定することもできます。

! 電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによっても、同様の可能性があります。

大切な連絡先などは、定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

名前、電話番号、メールアドレス、グループを登録する方法を例に説明します。

1

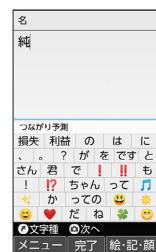
() () (新規登録)



■ 連絡先登録画面が表示されます。

2

姓 / 名 () 姓 / 名を入力



■ よみが自動的に入力されます。

3

電話番号 → 電話番号を入力

電話番号
090-XXXX-XXXX
●範囲選択
メニュー 確定 - (ワープ)

4

メール → メールアドレスを入力

メール
bcc@xxx.zzz
つながり予測
from the with for as
at by in of on an
about but up next
out over into like per
than after through
●文字種 ●範囲選択
メニュー 完了 記号

5

グループ設定 → グループを選択 → ○ (表示) → ○ (確定)

グループ選択
■ 企画
メニュー 解除 確定

- ・グループを登録していないときは、グループ追加の確認画面が表示されます。このあと、(はい)と操作すると、グループの新規登録画面が表示されます。グループ名などを入力して○(保存)を押してください。

6

○ (保存)

新規登録
名前
伊藤
いとう
純
じゅん
電話番号
090-XXXX-XXXX
電話番号
編集 保存

連絡先が登録されます。

+

連絡先登録時の操作

電話番号／メールアドレスなどの種別を登録する

連絡先登録画面で種別(□など)を選択 → ○ → 登録する種別を選択 → ○

写真を登録する

連絡先登録画面で 顔写真 → 登録方法を選択 → ○ → 画面に従って操作

電話の着信音を設定する

連絡先登録画面で 着信音設定 → 着信音 → メロディ → アプリを選択 → ○ → 着信音を選択 → ○ (決定) → ○ (保存)

- ・SHSHOWからダウンロードと操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」から着信音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
- ・着信音を選択 → ○(確認)と操作すると、再生されます。再生を止めるときは、○(停止)を押します。
- ・着信音の選択時に○を押すと、プリセットの着信音と内部ストレージ／SDカード内に保存されている着信音を切り替えます。
- ・着信音の選択時に○(メニュー) → ソートと操作すると並び順を変更できます。
- ・端末設定に従うと操作したときは、着信音の設定は不要です。マナー・音・バイブでの設定に従って動作します。
- ・OFFと操作したときは、着信音は鳴りません。

電話着信時のバイブレータのパターンを設定する

連絡先登録画面で 着信音設定 → バイブパターン → パターンを選択 → ○(決定) → ○(保存)

- ・パターンを選択時に○を押すと、バイブレータが動作します。
- ・パターンを選択時に端末設定に従うと操作すると、マナー・音・バイブでの設定に従って動作します。
- ・OFFと操作したときは、バイブレータは動作しません。

電話着信時に点滅させるお知らせランプのパターン／カラーの設定をする

連絡先登録画面で 着信音設定 → 点滅パターン／カラー → パターン／カラー設定 → パターンを選択 → ○(決定) → カラーを選択 → ○(決定) → ○(保存)

- ・パターン／カラーを選択時に○を押すと、お知らせランプが点滅します。
- ・端末設定に従うと操作したときは、パターン／カラーの設定は不要です。マナー・音・バイブでの設定に従って動作します。

誕生日を登録する

連絡先登録画面で誕生日欄を選択 → ○ → 年月日を入力 → ○(確定)

住所を登録する

連絡先登録画面で 郵便番号 / 国 / 都道府県 / 市区町村 / 番地 → 内容を入力

ニックネームを登録する

連絡先登録画面で ニックネーム → ニックネームを入力

所属を登録する

連絡先登録画面で 会社 / 部署 / 役職 → 内容を入力

ウェブサイトを登録する

連絡先登録画面で ウェブサイト → URLを入力

メモを登録する

連絡先登録画面で メモ → 内容を入力

連絡先を確認する

1

①



電話帳画面が表示されます。

2

② で索引を切り替え → 連絡先を選択 → ③



④ 連絡先詳細画面が表示されます。

+ 電話帳確認時の操作

メインの電話番号／メールアドレスを設定する

連絡先詳細画面で電話番号／メールアドレスを選択 → ③
→ メインの電話番号に設定 / メインのアドレスに設定

電話帳の電話番号／メールアドレスからメール／SMSを作成する

連絡先詳細画面で電話番号／メールアドレスを選択 → ③
→ メール作成

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

連絡先を編集する

連絡先詳細画面で ③ (編集) → 項目を編集 → ③ (保存)

連絡先を赤外線／Bluetooth®通信／メール添付で送信する

電話帳画面／連絡先詳細画面で ③ (メニュー) → 送信
→ 赤外線送信 / Bluetooth送信 / メール添付 → 画面に従って操作

連絡先を1件削除する

電話帳画面で削除する連絡先を選択 → (メニュー) → 1件削除 → (はい)
 ・連絡先詳細画面で (メニュー) → 削除 → (はい) と操作しても、連絡先を削除できます。

連絡先を選択して削除する

電話帳画面で (メニュー) → 選択削除 → 連絡先を選択 → (○) (表示) → (◎) (削除) → (はい)
 ・連絡先を選択 → (○) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
 ・連絡先を選択中に (メニュー) → 全選択 / 全解除 と操作すると、すべての連絡先を選択 (✓) / 解除 (□) できます。

電話帳の表示方法を変更する

電話帳画面で (メニュー) → 表示方法切替 → 名前順 / グループ

電話帳のグループを作成する

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集 → (メニュー) → 追加 → 各項目を設定 → (◎) (保存)

電話帳のグループ名を変更する

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集 → グループを選択 → (○) → グループ編集 → グループ名を選択 → (○) → グループ名を入力 → (○) (完了) → (◎) (保存)

電話帳のグループのアイコンを変更する

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集 → グループを選択 → (○) → グループ編集 → グループアイコンを選択 → (○) → 設定するグループアイコンを選択 → (○) (保存)

電話帳のグループ別に電話の着信音を設定する

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集 → グループを選択 → (○) → グループ編集 → 着信音 → メロディ → アプリを選択 → (○) → 着信音を選択 → (◎) (決定) → (◎) (保存)
 ・SHSHOWからダウンロードと操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」から着信音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
 ・着信音を選択 → (○) (確認) と操作すると、再生されます。再生を止めるときは、(○) (停止) を押します。
 ・着信音の選択時に (◎) を押すと、プリセットの着信音と内部ストレージ/SDカード内に保存されている着信音を切り替えます。
 ・着信音の選択時に (メニュー) → ソート と操作すると並び順を変更できます。
 ・端末設定に従うと操作したときは、着信音の設定は不要です。マナー・音・バイブでの設定に従って動作します。
 ・OFFと操作したときは、着信音は鳴りません。

電話帳のグループ別に電話着信時のバイブレータのパターンを設定する

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集 → グループを選択 → (○) → グループ編集 → バイブパターン → パターンを選択 → (◎) (決定) → (◎) (保存)
 ・パターン選択時に (○) を押すと、バイブレータが動作します。
 ・パターンを選択時に 端末設定に従うと操作すると、マナー・音・バイブでの設定に従って動作します。
 ・OFFと操作したときは、バイブレータは動作しません。

電話帳のグループ別に電話着信時のお知らせランプの点滅パターン/カラーの設定をする

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集 → グループを選択 → (○) → グループ編集 → 点滅パターン/カラー → パターン/カラー設定 → パターンを選択 → (◎) (決定) → カラーを選択 → (○) (決定) → (◎) (保存)
 ・パターン/カラーを選択時に (○) を押すと、お知らせランプが点滅します。
 ・端末設定に従うと操作したときは、パターン/カラーの設定は不要です。マナー・音・バイブでの設定に従って動作します。

グループに連絡先を追加する

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集
 → グループを選択 → (●) → メンバー登録 → 登録する
 連絡先を選択 → (●) (表示) → (◎) (登録) →
 [はい]

- ・連絡先を選択 → (●) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- ・登録する連絡先を選択時に (メニュー) → 全選択 / 全解除 と操作すると、すべての連絡先を選択 (✓) / 解除 (□) できます。

電話帳のグループを並べ替える

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集
 → (メニュー) → 並べ替え → 移動するグループを選択 → (●) → (◎) で移動 → (●) → (◎) (確定)

電話帳のグループを選択して削除する

電話帳画面で (メニュー) → グループ追加・編集
 → (メニュー) → 削除 → 削除するグループを選択 → (●) (表示) → (◎) (確定) → [はい]
 ・グループを選択 → (●) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
 ・グループを選択時に (メニュー) → 全選択 / 全解除 と操作すると、すべてのグループを選択 (✓) / 解除 (□) できます。

連絡先をスピードダイヤルに登録する

電話帳画面で登録する連絡先を選択 / 連絡先詳細画面を表示
 → (メニュー) → スピードダイヤル登録 → 未登録

検索方法を変更する

電話帳画面で (メニュー) → 設定・管理 → 検索
 設定 → 絞込み(名前・よみ) / 絞込み(すべての項目) / 頭出し(よみ)

内部ストレージへの電話帳の登録件数を確認する

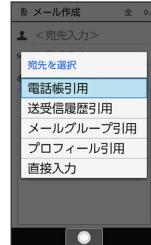
電話帳画面で (メニュー) → 設定・管理 → メモリ
 登録件数

ほかの機能から電話帳を利用する

メール送信時に電話帳を利用して宛先を入力する方法を例に説明します。

1

(長押し) → 宛先入力欄を選択 → (●) → [電話帳引用]



電話帳画面が表示されます。

2

送信する連絡先を選択 → (●)



3

メール宛先を選択 → (●)



宛先が入力されます。

・連絡先に電話番号 / メールアドレスのどちらか1件だけ登録されているときは、メール宛先の選択画面は表示されません。

楽ともリンクに登録する

よく連絡する相手を楽ともリンクに登録すると、簡単に電話をかけたり、メールやSMSを送信することができます。

楽ともリンクに登録する

電話帳から登録する方法を例に説明します。

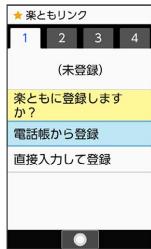
1



楽ともリンク画面が表示されます。

2

で登録先の番号を選択 [電話帳から登録]



- ・ / / を押しても登録先の番号を選択できます。
- ・[直接入力して登録] [OK] と操作すると、電話帳に連絡先を新規登録します。新規登録した内容で楽ともリンクにも連絡先を登録できます。

3

で索引を切り替え 連絡先を選択



4

登録する



連絡先が登録されます。

+ 楽ともリンク登録時の操作

登録内容を変更する

楽ともリンク画面で で登録済みの番号を選択 (メニュー) [登録内容を変更] 画面に従って操作

登録を解除する

楽ともリンク画面で で登録済みの番号を選択 (メニュー) [登録解除] [はい]

名前の表示についてのヘルプを表示する

楽ともリンク画面で で登録済みの番号を選択 (メニュー) [名前の表示について]

社内共通の電話帳を本機に同期する (共有電話帳)

管理者が使用したい電話帳データを作成・編集し、法人コンシェルサイトから共有サーバーにアップロードできます。アップロード時に法人コンシェルサイトにてアップロード先の回線を指定できます。端末から共有サーバーへ同期することで端末に電話帳データを反映できます。法人のお客様向けサービスとなります。ご利用については別途ご契約が必要です。詳しくは、ワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

サーバーから電話帳を読み込む

1

① → サービス → 共有電話帳

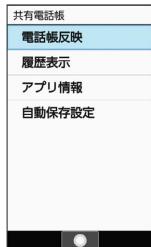


共有電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

電話帳反映



共有電話帳画面が表示されます。

・**アプリ情報**と操作すると、ソフトウェアバージョンや利用規約などが確認できます。
・**自動保存設定**と操作すると、自動保存の設定を変更できます。

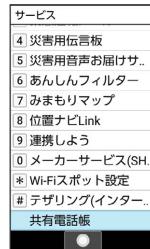
! 共有電話帳サービス利用時のご注意

電話帳の同期には時間がかかることがあります。画面が切り替わったり電源がOFFになると、データの同期は中断されます。同期中はほかの操作は行わないでください。電話帳データは定期的にバックアップをとることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

履歴を表示する

1

① → サービス → 共有電話帳

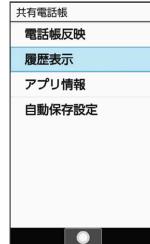


共有電話帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

履歴表示



同期の履歴が表示されます。

電話

電話をかける／受ける.....	66
発信／着信履歴を利用する.....	71
簡易留守録を利用する.....	73
簡単な操作で電話をかける（スピードダイヤル）.....	74
国際電話をかける.....	76
着信を拒否する.....	77
発信先を限定する.....	79
オプションサービスを利用する.....	82
海外でのご利用.....	86
通話設定を変更する.....	88

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかけた、着信中／通話中にできることを説明します（本機では、「TVコール」は利用できません）。

VoLTEへの対応について

本機は、VoLTEおよびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「[VoLTEを利用する](#)」、「[HD Voiceを利用する](#)」を参照してください。

電話を受ける

1

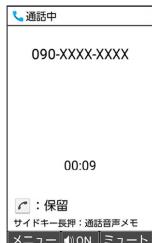
電話がかかってきたら、 / （応答）



 通話ができます。

2

通話を終えるときは、



 通話が終了します。

電話着信時の操作

かかってきた電話を保留にする

着信中に 

- ・保留中は相手に通話料がかかります。
- ・保留中に電話を受けるときは、 / （応答）を押します。
- ・保留中に電話を切るときは、 を押します。
- ・着信中に（メニュー）→  応答保留と操作しても保留できます。

着信音やバイブレータ、お知らせランプの動作を止める

着信中に （サイレント）

着信を拒否してSMSのメッセージを送信する

着信中に （メニュー）→  クイック返信 → メッセージを選択 → 

簡易留守録で応答する

着信中に （メニュー）→  簡易留守録

- ・簡易留守録再生／録音中に電話を受けるときは、 / （応答）を押します。

- ・簡易留守録録音中に（受話ON／受話OFF）を押すと、録音中の内容を受話口から流すかどうかを切り替えできます。

電話を拒否する

着信中に （メニュー）→  着信拒否

電話を転送する

着信中に （メニュー）→  着信転送

- ・あらかじめ転送先を設定しておいてください。詳しくは、「[着信転送サービスを利用する](#)」を参照してください。

電話をかける

1

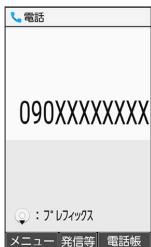
電話番号をダイヤル



電話番号が表示されます（ダイヤル画面）。

- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。
- ・入力を間違えたときは、**[クリア]** を押して番号を消去し、正しい番号を入力し直してください。

2



発信されます。

- ・相手が電話を受けると、通話できます。
- ・**(発信等)** → **発信** と操作しても、電話をかけられます。

3

通話を終えるときは、**[⑥]**

通話が終了します。



緊急通報について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することができます。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

電話

着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信したとき

緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に解除されます。緊急通報後、次の操作で解除された着信拒否設定を元に戻すことができます。

① → **電話機能** → **通話設定** → **着信拒否** → **着信拒否設定を元に戻す** → **はい**

+ 電話発信時の操作

電話帳を表示する

ダイヤル画面で **(メニュー)** （電話帳）

ダイヤルした電話番号を電話帳に登録する

電話番号をダイヤル → **(メニュー)** → **電話帳に登録** → **新規** / **追加**

連絡先登録画面が表示されます。

- ・**追加** と操作したときは、電話帳から連絡先を選択します。

履歴を参照する

ダイヤル画面で **(メニュー)** → **履歴参照**

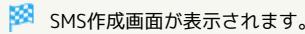
- ・**(メニュー)** を押すと、発信／着信履歴を切り替えられます。

番号を付加して発信する

- 電話番号をダイヤル → ○ (発信等) → 特番付加 →
- プレフィックス / 2秒間の停止を追加 / 待機を追加
 / 国際電話 → 付加する番号を入力 → [C]
- ・ プレフィックス → 非通知 / 通知 / プラスと操作すると、それぞれの番号を付加することができます。
 - ・ 2秒間の停止を追加 / 待機を追加と操作すると、「,」(ソフトポーズ(2秒間)) / 「;」(ハードポーズ)を付加することができます。
 - ・ 国際電話 → 相手の国を選択 → ○と操作すると、国番号を付加することができます。
 - ・ 電話番号をダイヤル → ○ (メニュー) → 特番付加と操作しても利用できます。

ダイヤルした電話番号を宛先に入力した状態でSMS作成画面を表示する

電話番号をダイヤル → ○ (発信等) → SMS作成



- ・ 電話番号をダイヤル → ○ (メニュー) → SMS作成と操作しても表示できます。

こんなときは

- Q. 電話がかけられない
- A. 画面のロックが設定されていませんか。このときは、画面のロックを解除してください。
- A. 機内モードが設定されていませんか。このときは、機内モードを解除してください。

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

! 緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ワイモバイルのサービスエリア内でのみご利用になります。

機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報できません。[①] (長押し) → [機内モード]と操作して、設定を解除してください。

電話帳から電話をかける

1

○ → ○ で索引を切り替え → 連絡先を選択 → ○



国旗アイコン 連絡先詳細画面が表示されます。

2

電話番号を選択 → [C]



国旗アイコン 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

- ・ 電話番号を選択 → ○ (発信等) → 発信と操作しても、電話をかけられます。編集して発信と操作すると、電話番号を編集して発信できます。

3

通話を終えるときは、[①]

国旗アイコン 通話が終了します。

楽ともリンクから電話をかける

よく連絡する相手を楽ともリンクに登録すると、簡単に電話がかけられます。

- あらかじめよく連絡を取る相手を、楽ともリンクに登録してください。

1



楽ともリンク画面が表示されます。

2

で相手の番号を選択



発信されます。

- [1] / [2] / [3] / [4] を押しても相手の番号を選択できます。
- 電話すると操作しても発信できます。
- 相手が電話を受けると、通話できます。

3

通話を終えるときは、



通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作



1 相手の名前／電話番号

2 相手の写真

3 通話時間

4 HD Voiceで通話中¹

1 保留中にも表示されます。

通話時の操作

受話音量を調節する

通話中に

こちらの声を相手に聞こえないようになります。

通話中に (ミュート)

解除するときは、 (ミュート解除) を押します。

スピーカーフォンをONにする

通話中に (ON) (はい)

OFFにするときは、 (OFF) を押します。

通話を保留する

通話中に

解除するときは、再度 を押します。

音声を録音する（通話音声メモ）

通話中に (メニュー) 通話音声メモ

録音を終了するときは、 (停止) を押します。

通話中に (サイドボタン) を長押ししても通話音声メモの録音を開始できます。

録音済みの通話音声メモを再生する

電話機能 通話設定 簡易留守録 通話音声メモリスト 再生する通話音声メモを選択 (再生)

途中で止めるときは、 (停止) を押します。

Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器と接続／解除する

通話中に  (メニュー) → **BluetoothON** / **BluetoothOFF**

- Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器とペア設定しているときに利用できます。

発信／着信履歴画面を表示する

通話中に  (メニュー) → **履歴参照** → **発信履歴** / **着信履歴**

通話中の電話を保留にして、通話を追加する

通話中に  (メニュー) → **通話を追加**

通話追加中に通話相手を切り替える

通話中に  (メニュー) → **相手切替**

- 通話相手以外は保留になります。
-  を押しても、通話相手を切り替えることができます。

通話追加中に保留中の通話を終了する

通話中に  (メニュー) → **保留中を切断**

通話追加中に通話相手との通話を終了する

通話中に  (メニュー) → **通話を終了**

通話追加中にすべての通話を終了する

通話中に  (メニュー) → **すべての通話を終了**

自分の声を受話口／スピーカーから聞こえるようにする（スマーズトーク）

通話中に  (メニュー) → **スマーズトーク** → **ON (強め)** / **ON (標準)**

- 解除するときは、 (メニュー) → **スマーズトーク** → **OFF** と操作します。
- 市販品のマイク付ステレオイヤホンやハンズフリー機器で通話中は、受話口／スピーカーから自分の声は聞こえません。

相手の声を聞き取りやすくする（くっきりトーク）

通話中に  (メニュー) → **くっきりトーク** → **ON**

- 解除するときは、 (メニュー) → **くっきりトーク** → **OFF** と操作します。

電話帳を確認する

通話中に  (メニュー) → **電話帳参照**

プロフィールを確認する

通話中に  (メニュー) → **プロフィール参照**

こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

- A. スピーカーフォン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 相手にこちらの音声が届かない

- A. 送話口／マイクを指などでふさいでいませんか。送話口／マイクはふさがないようご注意ください。

- A. こちらの声をミュート（消音）にしていませんか。ミュートにしているとこちらの音声が相手に届きません。

Q. 通話中に「ブチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなつて別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

VoLTEを利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります。

- ・ソフトバンク／ワイモバイルのVoLTE対応機との間で利用できます。また、本機／相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD-LTE) サービスエリア内にいること、「4G (推奨)」および「4G 拡張モード」設定が有効であること、の両方を満たすことが必要です。
- ・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については「[サービスページ](https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/) (https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/)」を参照してください。

+ VoLTEを利用しないようにする

- ① → 設定 → ネットワーク → モバイル ネットワー
ク → 4G 拡張モード (□表示)
- ・4G 拡張モードと操作するたびに、有効(○)／無効(□)が切り替わります。

! VoLTE利用時のご注意

VoLTEは4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTEが利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効(○表示)になっているかどうかを確認してください。

- ① → 設定 → ネットワーク → モバイル ネットワー
ク → 優先ネットワークタイプ
- ・無効(○)になっているときは、4G (推奨)と操作して有効(○)にしてください。

HD Voiceを利用する

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ソフトバンク／ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

発信／着信履歴を利用する

1 発信／着信履歴から電話をかける

1

① (発信履歴) / ② (着信履歴)



■ 発信／着信履歴一覧画面が表示されます。

・①を押すと、発信／着信履歴を切り替えられます。

2

履歴を選択 ③



■ 発信されます。

・相手が電話を受けると、通話できます。
・履歴を選択 ④ ① ⑤ と操作しても発信できます。

3

通話を終えるときは、⑥

■ 通話が終了します。

電話

発信／着信履歴一覧画面のアイコンの見かた

着信履歴一覧画面を例に説明します。



アイコン	意味
📞	不在着信
📞×	着信拒否
📞○	代理応答
📞×	応答拒否
📞✉	留守番電話の伝言メッセージあり

+ 発信／着信履歴利用時の操作

履歴の詳細を表示する

発信／着信履歴一覧画面で履歴を選択 ➡ (●)

発信／着信履歴からSMSを作成する

発信／着信履歴一覧画面で履歴を選択 ➡ (メニュー)
➡ [SMS作成]

SMS作成画面が表示されます。

発信／着信履歴から電話番号を編集して発信する

発信／着信履歴一覧画面で履歴を選択 ➡ (メニュー)
➡ [編集して発信] ➡ 電話番号を編集 ➡ [回]

発信／着信履歴から番号を付加して発信する

発信／着信履歴一覧画面で履歴を選択 ➡ (メニュー)
➡ [特番付加] ➡ [プレフィックス] / [2秒間の停止を追加]
/ [待機を追加] / [国際電話] ➡ 付加する番号を入力 ➡ [回]

・ [プレフィックス] ➡ [非通知] / [通知] / [プラス] と操作するとそれぞれの番号を付加することができます。
・ [2秒間の停止を追加] / [待機を追加] と操作すると、「,」(ソフトポーズ(2秒間)) / 「;」(ハードポーズ) を付加することができます。
・ [国際電話] ➡ 国番号を選択 ➡ (●) と操作すると、国番号を付加することができます。

発信／着信履歴の電話番号を電話帳に登録する

発信／着信履歴一覧画面で履歴を選択 ➡ (メニュー)
➡ [電話帳に登録] ➡ [新規] / [追加]

連絡先登録画面が表示されます。

・ [追加] と操作したときは、電話帳から連絡先を選択します。

発信／着信履歴の電話番号を着信拒否に登録する

発信／着信履歴一覧画面で履歴を選択 ➡ (メニュー)
➡ [着信拒否登録] ➡ [新規登録]

発信／着信履歴を1件削除する

発信／着信履歴一覧画面で履歴を選択 ➡ (メニュー)
➡ [1件削除] ➡ [はい]

発信／着信履歴を選択して削除する

発信／着信履歴一覧画面で (メニュー) ➡ [選択削除]
➡ [履歴を選択] ➡ (●) (✓ 表示) ➡ (削除) ➡ [はい]

・ 履歴を選択 ➡ (●) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
・ 履歴を選択時に (メニュー) ➡ [全選択] / [全解除] と操作すると、すべての履歴を選択 (✓) / 解除 (□) できます。

発信／着信履歴をすべて削除する

発信／着信履歴一覧画面で (メニュー) ➡ [全件削除]
➡ [はい]

電話帳を表示する

発信／着信履歴一覧画面で (メニュー) ➡ [電話帳]

着信履歴で留守番電話の伝言メッセージを再生する

着信履歴一覧画面で留守番電話の伝言メッセージありの履歴を選択 ➡ (●) ➡ (留守番電話再生) ➡ [はい]

・ 以降は、アナウンスに従って操作してください。

簡易留守録を利用する

電話を受けられないとき、本機で相手の用件を録音できるようにします。

簡易留守録を設定する

1

 (長押し) → マナーモード連動 / ON



 簡易留守録が有効になります。

・ **マナーモード連動** に設定した場合は、マナーモードを有効にしているときに、簡易留守録が有効になります。

+ 簡易留守録利用時の操作

簡易留守録を解除する

 (長押し) → OFF

簡易留守録と通話音声メモの残りの空き容量と録音可能件数を確認する

① → 電話機能 → 通話設定 → 簡易留守録 → 空き容量確認

メニュー操作で簡易留守録を設定する

① → 電話機能 → 通話設定 → 簡易留守録 → 簡易留守録設定 → マナーモード連動 / ON

簡易留守録の応答メッセージを設定する

① → 電話機能 → 通話設定 → 簡易留守録 → 応答メッセージ設定 → 通常 / ドライブ / 公共

・ ② (再生) と操作すると応答メッセージが再生されます。

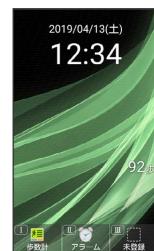
簡易留守録の応答時間を設定する

① → 電話機能 → 通話設定 → 簡易留守録 → 応答時間設定 → 応答時間を選択 → ② (確定)

簡易留守録を再生する

2

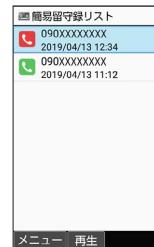
 



 簡易留守録リストが表示されます。

2

再生する用件を選択 → ② (再生)



 用件が再生されます。

・ 未再生の用件には  、再生済みの用件には  が表示されます。

+ 簡易留守録リスト／用件再生時の操作

再生を停止する

用件再生中に ② (停止)

次／前の用件を再生する

用件再生中に ② / ②

スピーカーをONにする

用件再生中に ② (ON)

・ OFFにするには ② (OFF) を押します。

再生中の用件を削除する

用件再生中に ② (メニュー) → 削除 → ② (はい)

用件を保護する

簡易留守録リストで用件を選択 → (メニュー) → [保護／解除]

- ・同様の操作をするたびに保護／解除を切り替えます。
- ・保護された用件には が表示されます。
- ・用件再生中に (メニュー) → [保護／解除] と操作しても切り替えられます。

用件をSDカードにコピーする

簡易留守録リストで用件を選択 → (メニュー) → [SDカードへコピー] → [OK]

用件を1件削除する

簡易留守録リストで用件を選択 → (メニュー) → [1件削除] → [はい]

用件を選択して削除する

簡易留守録リストで (メニュー) → [選択削除] → 用件を選択 → (○) (表示) → (◎) (削除) → [はい]

- ・用件を選択 → (○) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (✗) が切り替わります。
- ・用件選択時に (メニュー) → [全選択] / [全解除] と操作すると、すべての用件を選択 (✓) / 解除 (✗) できます。

用件をすべて削除する

簡易留守録リストで (メニュー) → [全件削除] → [はい]

簡単な操作で電話をかける（スピードダイヤル）

電話帳に登録している相手に、より早く電話をかけられるようにします。

スピードダイヤルに登録する

1

(○) → [電話機能] → [スピードダイヤル]



スピードダイヤル一覧画面が表示されます。

2

<未登録>



3

連絡先を選択 → (○)



登録が完了します。

+ スピードダイヤル登録時の操作

スピードダイヤルの登録を変更する

スピードダイヤル一覧画面で登録済みの番号を選択 → (メニュー) → [登録変更] → 連絡先を選択 → (○) → [はい]

スピードダイヤルを1件解除する

スピードダイヤル一覧画面で削除する番号を選択 → (メニュー) → [1件解除] → [はい]

スピードダイヤルをすべて解除する

スピードダイヤル一覧画面で (メニュー) → [全件解除] → [はい]

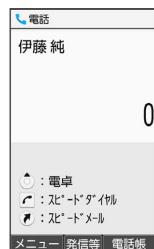
スピードダイヤルで電話をかける

1

ダイヤルボタン ([0_{0~9}] ~ [9_{WXY}]) でスピードダイヤルに登録した相手の番号 (0~99) を入力



2



発信されます。

- ・ (発信等) → [発信] と操作しても発信できます。
- ・ 未登録のスピードダイヤル番号を入力して [C] を押したときは、スピードダイヤル一覧画面が表示されます。

+ スピードダイヤルからメール作成画面を表示する (スピードメール)

ダイヤルボタン ([0_{0~9}] ~ [9_{WXY}]) でスピードダイヤルに登録した相手の番号 (0~99) を入力 → (メニュー) → [メール] → 画面に従って操作

メール作成画面が表示されます。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

こんなときは

Q. スピードダイヤルで発信できない

- A. **発着信制限** の **発信規制** / **発信先限定** で発信先を限定していませんか。このときはスピードダイヤルで発信できません。

国際電話をかける

日本から海外へ国際電話をかける

1

電話番号をダイヤル



2

① (発信等) → ② 特番付加



3

国際電話



③ 国番号リスト画面が表示されます。

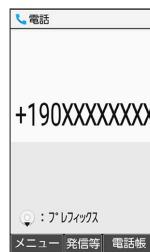
4

相手の国を選択 ④ ⑤



・国番号入力と操作すると、国番号を手動で入力して電話をかけることができます。

5



⑥ 発信されます。

6

通話を終えるときは、⑦

⑧ 通話が終了します。

+ 国際電話をかけるときの操作

国番号を直接入力して電話をかける

⑨ (長押し) (+表示) → 国番号を入力 → 電話番号を入力 (先頭の「0」を除く) → ⑩

・イタリアの一般電話にかけるときは、電話番号の先頭の「0」を省かずに入力してください。

国番号リストを直接入力して変更／追加する

⑪ → 電話機能 → ⑫ 通話設定 → ⑬ 事業者サービス設定
⑭ [国際発信設定] → ⑮ ユーザーリスト → ⑯ 国／地域名／未登録を選択 → ⑰ ⑪ → ⑯ → ⑯ 直接入力して変更 → ⑯ 国名／国番号を入力 → ⑰ (確定)

国番号リストを削除する

⑪ → 電話機能 → ⑫ 通話設定 → ⑬ 事業者サービス設定
⑭ [国際発信設定] → ⑮ ユーザーリスト → ⑯ 国／地域名を選択 → ⑰ ⑪ → ⑯ → リストから削除 → ⑯ (はい)

電話帳から国際電話をかける

⑪ → ⑫ で索引を切り替え → ⑬ 連絡先を選択 → ⑭ ⑪ → 電話番号を選択 → ⑮ (発信等) → ⑯ 特番付加発信 → ⑰ 国際電話 → ⑪ → ⑯ → ⑯ 相手の国を選択 → ⑮ ⑯ → ⑩

着信を拒否する

あらかじめ指定した電話番号からの着信や電話番号非通知の着信などを拒否したり、代理で応答することができます。

指定した電話番号からの着信を拒否する

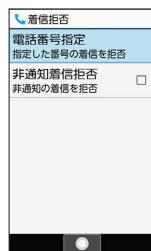
1

① → 電話機能 → 通話設定 → 着信拒否



2

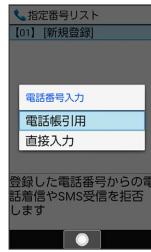
電話番号指定



着信拒否リスト画面が表示されます。

3

「新規登録」 → 電話帳引用 / 直接入力



・「直接入力」のときは、電話番号を入力します。

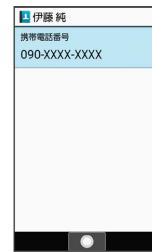
4

連絡先を選択 → ○



5

電話番号を選択 → ○



着信拒否する電話番号が登録されます。

着信拒否設定時の操作

指定番号を編集する

指定番号リスト画面で電話番号を選択 → ○ → 変更 →
〔はい〕 → 電話帳引用 / 直接入力 → 電話番号を選択 /
入力 → ○

指定番号を1件削除する

指定番号リスト画面で電話番号を選択 → ○ → 1件削除
→ 〔はい〕

指定番号を全件削除する

指定番号リスト画面で電話番号を選択 → ○ → 全件削除
→ 〔はい〕

非通知の着信を拒否する

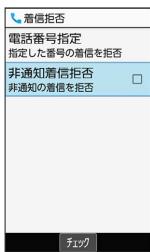
1

① → 電話機能 → 通話設定 → 着信拒否



2

非通知着信拒否 (表示)



☑ 非通知着信拒否が設定されます。

- ・**非通知着信拒否** と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

迷惑電話にかかる発着信を自動でブロックする（迷惑電話ブロック）

振り込め詐欺や悪質なセールスなどの迷惑電話の発着信に対して警告表示でお知らせしたり、公共施設や企業からの発着信時にハローページの情報をもとに自動で相手の名称を表示するので、安心して電話をご利用になれます。

ご利用いただくには「迷惑電話ブロック」へのお申し込みが必要です。

- ・着信転送サービス、留守番電話サービス、割込通話、グループ通話のそれぞれと、迷惑電話ブロックサービスを同時に開始すると、迷惑電話ブロックサービスが優先されます。

1

① → 電話機能 → 迷惑電話ブロック



2

① (同意する) → 画面に従って操作



☑ 迷惑電話ブロックサービスの設定が完了しました。

- ・表示されるサービス名は、実際のものと異なる場合があります。

着信画面について

危険な着信など、着信の種類により通知が表示されます。



あやしい電話のときに代理で応答する

1

着信中に



- 相手に代理応答メッセージが再生されます。代理応答メッセージの再生後、相手の声が録音されます。
- 録音中は相手の声が聞こえます。
- 電話を切るときは、を押します。確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

代理応答中の操作

代理応答中に電話を受ける

代理応答中に

- 通話が開始されます。
- 通話の録音は継続されます。録音を途中で止めるときは、 (停止) を押します。
- 録音されたデータは [通話音声メモリスト] に登録されます。

応答拒否する

代理応答中に

- 相手に通話拒否メッセージが再生され、通話が終了します。

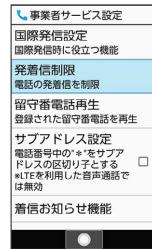
発信先を限定する

電話帳に登録されている相手やあらかじめ指定した電話番号だけに、電話をかけられるようにすることができます。

電話帳からの発信に限定する

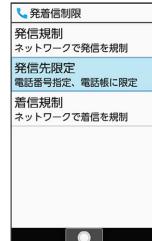
1

電話機能 通話設定 事業者サービス設定 発着信制限



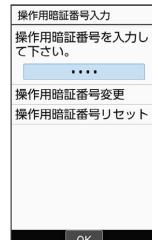
2

発信先限定



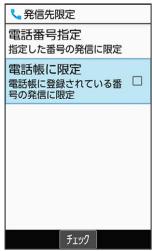
3

操作用暗証番号を入力



- 操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

4

電話帳に限定 (表示)

設定が完了します。

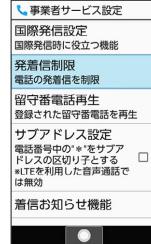
- ・**電話帳に限定** と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

電話番号を指定して制限する

1

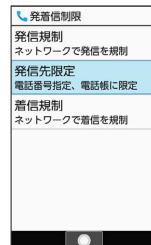
① → 電話機能 → 通話設定 → 事業者サービス設定 →

発着信制限



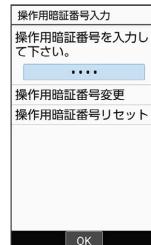
2

発信先限定



3

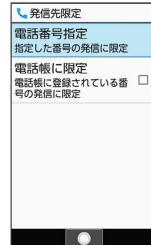
操作用暗証番号を入力 → ①



- ・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

4

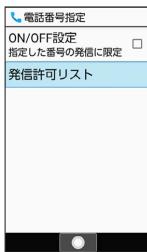
電話番号指定



電話番号指定画面が表示されます。

5

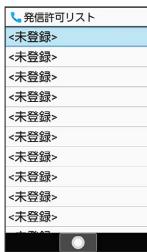
発信許可リスト



- 発信許可リスト画面が表示されます。

6

<未登録>

**7**

電話番号を入力 → (確定)

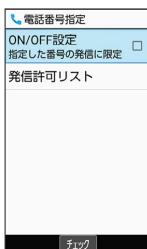


- 発信先許可リストに登録されます。

・**電話帳引用**と操作して電話帳から電話番号を入力することもできます。

8

クリア → ON/OFF設定 (✓ 表示)



- 設定が完了します。

・**ON/OFF設定**と操作するたびに、有効(✓) / 無効(□)が切り替わります。

+ 発信先制限設定時の操作

発信許可リストを編集する

発信許可リスト画面で電話番号を選択 → (確定) 電話番号入力欄を選択 → (確定) 電話番号を編集 → (確定)

・**電話帳引用**と操作して電話帳から電話番号を入力することもできます。

発信許可リストを削除する

発信許可リスト画面で電話番号を選択 → (確定) 削除 → (確定)

電話

オプションサービスを利用する

オプションサービスについて

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

- ・着信転送サービスと留守番電話サービスを同時に設定することはできません。

サービス名	説明
着信転送サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにします。
発信規制／着信規制	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1 別途お申し込みが必要です。

着信転送サービスを利用する

1

① → 電話機能 → 通話設定 → 着信転送



着信転送設定画面が表示されます。

2

常に転送 / 通話中の着信時 / 不在着信時 / 着信不能時



転送電話画面が表示されます。

3

直接入力 → 転送先の電話番号を入力 → ② (確定)



着信転送サービスが設定されます。

- ・電話帳引用と操作して電話帳から電話番号を入力することもできます。
- ・以前に転送先として設定した電話番号は設定履歴引用と操作して入力できます。
- ・不在着信時と操作したときは、呼出時間 → 呼び出し時間を選択 → ② (確定)と操作して呼び出し時間を変更できます。

+ 着信転送サービスを停止する

転送電話画面で ② (OFF)

留守番電話サービスを利用する

1

① → 電話機能 → 通話設定 → 着信転送



着信転送設定画面が表示されます。

2

常に転送 / 通話中の着信時 / 不在着信時 / 着信不能時



転送電話画面が表示されます。

3

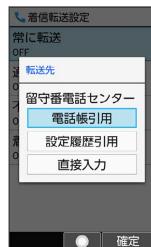
留守番電話センター



- 不在着信時と着信不能時を設定するときは、留守番電話センターの操作は不要です。
- 不在着信時を設定するときは、呼出時間 → 呼出時間を選択 → (確定)と操作して呼び出し時間を変更できます。

4

(確定)



留守番電話サービスが設定されます。

新しい伝言メッセージが録音されると

お知らせ音が鳴り、ステータスバーに が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、通知パネルの「新しい留守番電話」と操作して、アナウンスに従って操作してください。

留守番電話サービス利用時の操作

留守番電話サービスを停止する

転送電話画面で (OFF)

着信お知らせ機能を設定する

電源を切っているときや窓外にいるときの着信を留守番電話センターで記憶し、電波の届く状態になったときにインフォメーションでお知らせします。留守番電話サービスを開始したあと、次の操作を行います。

① → 電話機能 → 通話設定 → 事業者サービス設定
② 着信お知らせ機能 → (発信) → アナウンスに従って操作

メニュー操作で伝言メッセージを再生する

① → 電話機能 → 留守番電話再生

・以降は、アナウンスに従って操作してください。

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

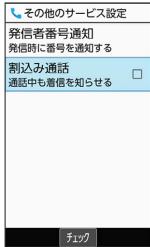
① → 電話機能 → 通話設定 → その他の設定



 その他のサービス設定画面が表示されます。

2

割込み通話 (表示)



 割込通話が設定されます。

 通話中に電話がかかってくると

割り込み音が鳴ります。  を押して通話を開始できます。

 割込通話を停止する

他のサービス設定画面で 割込み通話 (□表示)

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

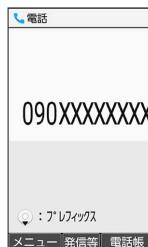
1

通話中に (メニュー) → 通話を追加



2

別の相手の電話番号を入力 →



3

相手が応答したら  (メニュー) → グループ通話



 グループ通話が開始されます。

 すべての通話を終了する

グループ通話中に (メニュー) → すべての通話を終了

発信者番号通知を利用する

1

① → 電話機能 → 通話設定 → その他の設定



② その他のサービス設定画面が表示されます。

2

発信者番号通知 → 番号を非通知 / 番号を通知



③ 発信者番号通知が設定されます。

発信規制／着信規制を利用する

電話／SMSの発着信を制限します。

- ・発信規制中に電話やSMSを発信しようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

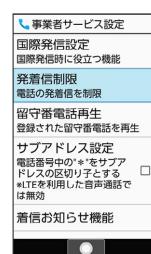
規制項目

規制内容

全発信規制	すべての発信を規制します。
国際発信全規制	滞在国以外への国際電話の発信を規制します。
国際発信規制	滞在国と日本以外への国際電話の発信を規制します。
全着信規制	すべての着信を規制します。
国際着信規制	日本以外での着信を規制します。

1

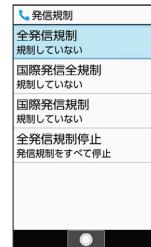
① → 電話機能 → 通話設定 → 事業者サービス設定 → 発着信制限



② 発着信制限画面が表示されます。

2

発信規制 / 着信規制 → 規制方法を選択 ①



3

規制する



③ 発信規制／着信規制が設定されます。

+ 発信規制／着信規制をすべて解除する

発着信制限画面で [発信規制] / [着信規制] → [全発信規制停止] / [全着信規制停止] → [はい]

? こんなときは

- Q. 発着信が規制されない
- A. 着信転送サービスや留守番電話サービスを利用しているとき。このときは、「全発信規制」や「全着信規制」を設定しても、規制されないことがあります。

海外でのご利用

本機は世界対応ケータイです。お使いのワイモバイル携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

■ 海外から日本へ国際電話をかける

本機には、海外発信アシスト機能が搭載されています。海外で画面に従って操作すれば、相手のいる国に応じて簡単に電話をかけることができます。

- ・海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

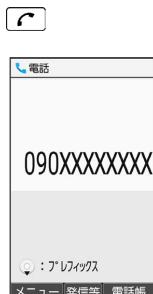
1

電話番号をダイヤル



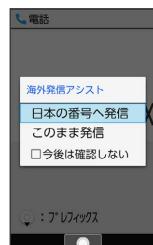
- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

2



3

日本の番号へ発信



■ 発信されます。

- ・相手が電話を受けると、通話できます。

4

通話を終えるときは、

■ 通話が終了します。

海外でのご利用について

無線信号や携帯電話の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

海外で電話をかける操作

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

電話番号をダイヤルし、  このまま発信

海外発信アシスト機能を無効にする

- ①   電話機能  通話設定  事業者サービス設定
- ②   國際発信設定  海外発信アシスト機能 (表示)
- ・ 海外発信アシスト機能と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 無効にすると、以降海外での発信時には、ダイヤルした番号がそのまま発信されますのでご注意ください。
- ・ 電話番号をダイヤルし、  今後は確認しない (表示) と操作しても無効にできます。

| 通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、次の操作で設定します。

1

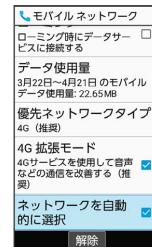
①   設定  ネットワーク  モバイル ネットワーク



 モバイルネットワーク画面が表示されます。

2

ネットワークを自動的に選択 (表示)



 利用可能なすべてのネットワークが検索されます。

3

接続するネットワークを選択  ①



 選択した通信事業者が設定されます。

- ・ **ネットワークを自動的に選択** が無効のときに、①   設定  ネットワーク  モバイル ネットワーク  ネットワークと操作すると、利用可能なすべてのネットワークを検索します。
- ・ 日本国内でお使いの場合、**ネットワークを自動的に選択** と操作してください。手動選択を行う場合は、**SoftBank** と操作してください。それ以外を選択した場合、接続することができません。
- ・ 自動的に適切な通信事業者に接続するように設定するときは、再度、**ネットワークを自動的に選択** (表示) と操作します。

データローミングの設定を変更する

海外でのデータ通信の設定を切り替えることができます。

1

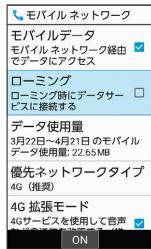
① → 設定 → ネットワーク → モバイル ネットワーク



モバイルネットワーク画面が表示されます。

2

ローミング (表示)



ローミングが有効になります。

- ・ローミングと操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

通話設定を変更する

通話設定を変更する

通話に関する設定が変更できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
通話音質設定	スマーズトークとくっきりトークの利用を設定します。
簡易留守録	簡易留守録や通話音声メモを再生したり、簡易留守録のはたらきを設定したりします。
着信転送	詳しく述べ、「 通話画面の見かた／通話中の操作 」、「 簡易留守録を利用する 」を参照してください。
着信拒否	着信転送／留守番電話の利用や動作を設定します。
内線着信	詳しく述べ、「 着信を拒否する 」を参照してください。
プレフィックス設定	着信音を設定します。
国際発信設定	詳しく述べ、「 着信音を利用する 」を参照してください。
事業者サービス設定	国際発信時の国番号リストや、海外発信アシスト機能を設定します。
サブアドレス設定	詳しく述べ、「 国際発信を利用する 」を参照してください。
クローズポジション時での着信中に (サイドボタン) を押して着信音やバイブルエタを停止させるかどうかを設定します。	LTEを利用した音声通話では無効になります。
オーブン時動作	詳しく述べ、「 着信音を利用する 」を参照してください。
クイック返信	詳しく述べ、「 着信音を利用する 」を参照してください。

- エニーキーアンサー** 着信時にダイヤルボタン (**[0~9]** ~ **[#]**、
[**A/B**]、[**#**]) を押しても応答するかどうかを設定します。
- 通話中表示設定** 発信中／着信中／通話中に相手の写真を表示させるかどうかを設定します。
- 発信者番号通知や割込通話を設定します。**
- その他の設定** 詳しくは、「[割込通話を利用する](#)」、「[発信者番号通知を利用する](#)」を参照してください。

1**①** 電話機能 → 通話設定

■ 通話設定画面が表示されます。

+ 通話設定利用時の操作

自分の声を受話口／スピーカーから聞こえるようにするかどうかを設定する（スムーズトーク）

通話設定画面で **通話音質設定** → **スムーズトーク** → **ON (強め)** / **ON (標準)** / **OFF**

相手の声を聞き取りやすくする（くっきりトーク）

通話設定画面で **通話音質設定** → **くっきりトーク** → **ON** / **OFF**

内線着信時に別の着信音を鳴らすかどうかを設定する

通話設定画面で **内線着信** → **着信鳴り分け**

- ・**着信鳴り分け**と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。
- ・**着信音** → アプリを選択 → ○ → **着信音を選択** → ○ (決定) と操作すると、着信音を変更できます。

電話発信時に利用するプレフィックス（電話番号の先頭に付加する番号）を登録する

通話設定画面で **プレフィックス設定** → **新規登録** → **名称**と番号を入力 → ○ (保存)

- ・登録したプレフィックスを選択 → ○ (編集) と操作すると、プレフィックスを編集できます。

電話番号に含まれる「*****」をサブアドレスの区切り文字として利用するかどうかを設定する

「*****」以降をサブアドレスとして、直接内線に発信する際などに利用できます。

通話設定画面で **事業者サービス設定** → **サブアドレス設定**

- ・**サブアドレス設定**と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

クローズポジション時での着信中にサイドボタンを押して着信音やバイブレータを停止させるかどうかを設定する

通話設定画面で **クイックサイレント**

- ・**クイックサイレント**と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

着信中に本機を開いたときの動作を設定する

通話設定画面で **オープン時動作** → **着信音を消す** / **応答** / **設定なし**

電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集する

通話設定画面で **クイック返信** → **メッセージを選択** → **○** → **メッセージを編集** → **OK**

ダイヤルボタンを押して着信に応答するかどうかを設定する

通話設定画面で **エニーキーアンサー**

- ・**エニーキーアンサー**と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

発信中／着信中／通話中に相手の写真を表示させるかどうかを設定する

通話設定画面で **通話中表示設定** → **電話帳写真表示**

- ・**電話帳写真表示**と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

メール

メールの種類について.....	92
メールアドレスを変更／登録する.....	92
メールを送信する.....	93
メールで装飾メールを送信する.....	96
SMSを送信する.....	99
メール／SMSを確認／返信する.....	101
メール画面の見かた.....	104
送受信メールを管理／利用する.....	109
メールの設定を変更する.....	111
PCメールを利用する.....	115

メールの種類について

メール

他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先としてメッセージの送受信ができます。全角670文字まで送ることができます。

PCメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているeメール（POP3／IMAP4／Exchange）を、本機でも同じように送受信することができます。

- ・PCメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
- ・本機のPCメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

メールアドレスを変更／登録する

メールアドレスを変更する

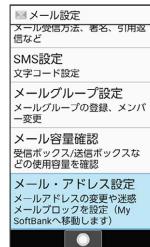
1

→ 設定



2

メール・アドレス設定



My SoftBankに移動します。

・以降は画面に従って操作してください。

メールアドレスを登録する

メールアドレス変更が完了すると、ワイモバイルから、メールアドレス変更完了通知が本機に届きます。

次の操作を行うと、本機（プロフィール）にメールアドレスを登録することができます。

- ・プロフィールに登録しなくても使用できます。

1

新着メール



プロフィールにメールアドレスが登録されます。

メールを送信する

メールを送信する

1

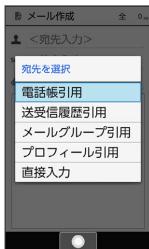
(長押し)



メール作成画面が表示されます。

2

宛先入力欄を選択 → ○ (編集) → 電話帳引用 / 送受信履歴引用 / メールグループ引用 / プロフィール引用 / 直接入力



- 電話帳引用 / 送受信履歴引用と操作すると、電話帳 / 送受信履歴から宛先を選択できます。
- メールグループ引用と操作すると、メールグループを選択して、メールグループに登録されたすべての宛先を送信する宛先に設定できます。
- プロフィール引用と操作すると、プロフィールから宛先を選択できます。
- 直接入力と操作したときは、手動で宛先を入力します。

3

送信する宛先を選択／入力 → ○



- 宛先を追加するには、宛先入力欄を選択 → ○ (編集) → <宛先入力>と操作します。
- 宛先をCcやBccにするには、宛先入力欄を選択 → ○ → Cc / Bccにする宛先を選択 → ○ (メニュー) → Ccへ変更 / Bccへ変更と操作します。Cc / Bccに変更した宛先をToに戻すにはToへ変更と操作します。
- 宛先を削除するには、宛先入力欄を選択 → ○ (編集) → 削除する宛先を選択 → ○ (メニュー) → 削除 → はいと操作します。

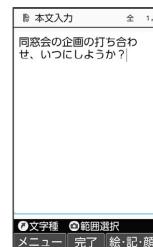
4

件名入力欄を選択 → 件名を入力



5

本文入力欄を選択 → 本文を入力



- ファイル添付欄を選択 → ○ (編集)と操作するとファイルを添付できます。詳しくは、「[ファイルを添付する](#)」を参照してください。

6

(送信)



メールが送信されます。

- ・送信中に (中止) を押すと、中止できます。
- ・送信できなかった場合は、[未送信ボックス] に未送信メールとして保存されます。

下書きについて

メール作成中に [クリア] → [はい] と操作すると、作成中のメールを下書きとして保存できます。

下書きは [未送信ボックス] に保存されます。下書きのメールを表示すると、内容を再編集して送信できます。

メール作成中の操作

SMSに切り替える

メール作成画面で (メニュー) → [SMSに変換]

作成中のメールがSMSに切り替わります。

- ・文字数の制限を超えている場合などは確認画面が表示されます。 [はい] と操作すると、一部のデータが削除されます。

作成したメールを送信前に確認する

メール作成画面で (メニュー) → [プレビュー]

作成したメールを保存する

メール作成画面で (メニュー) → [保存]

- ・メールが未送信ボックスに保存されます。

通信圏内のときにメールを送信するように設定する

メール作成画面で (メニュー) → [送信予約] → [圏内時に送信] → [はい]

- ・メールが未送信ボックスに保存されます。
- ・通信圏になると、メールが自動的に送信されます。

日時を指定して送信する

メール作成画面で (メニュー) → [送信予約] → [日時指定] → [日付を入力] → [設定] → [時刻を入力] → [設定] → [はい]

- ・メールが未送信ボックスに保存されます。
- ・指定した日時になると、メールが自動的に送信されます。

優先度を変更する

メール作成画面で (メニュー) → [送信オプション] → [優先度] → [高] / [中] / [低]

メールを受信した相手が返信するときの返信先アドレスを設定する

メール作成画面で (メニュー) → [送信オプション] → [返信先アドレス] → [On/Off設定] → [On] → [返信先アドレスを入力]

- ・返信先アドレスを利用しないように設定するには、[On/Off設定] で [Off] と操作します。
- ・返信先アドレスが登録済みのときは、返信先アドレスの入力は不要です。

メールを受信した相手が返信するときの返信先アドレスを編集する

メール作成画面で (メニュー) → [送信オプション] → [返信先アドレス] → [アドレス編集] → [アドレスを編集]

- ・[On/Off設定] を [On] に設定しているときに、編集できます。

配信確認を要求するかどうかを設定する

メール作成画面で (メニュー) → [送信オプション] → [配信確認] → [On] / [Off]

本文の文字サイズを変更する

メール作成画面で (メニュー) → [文字サイズ設定] → [最小] / [小] / [中] / [大] / [最大]

テキストコピーのしかたなどのヘルプを表示する

メール作成画面で (メニュー) → [ヘルプ (コピーの仕方等)]

本文に定型文を入力する

メール作成画面で本文入力欄を選択 → ○ → (メニュー) → [定型文入力] → [定型文の種類を選択] → ○ → [定型文を選択] → ○

ファイルを添付する

メールに画像を添付する方法を例に説明します。

- 相手の機種によっては、受信できないことがあります。

1

④ (長押し) → ファイル添付欄を選択 ⑤ (編集) → データフォルダ



- 撮影**と操作すると、カメラで写真や動画を撮って添付できます。
- 個人データ**と操作すると、プロフィール／電話帳／メモ帳を添付できます。
- その他**と操作すると、最近使用したデータや各機能のデータを添付できます。

2



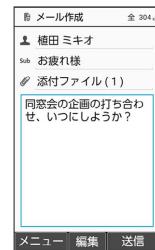
画像を選択 ④ (●)



④ ファイルが添付されます。

4

宛先、件名、本文を入力 ④ (送信)



④ メールが送信されます。

- ファイル添付欄に表示された「添付ファイル (1)」の「(1)」は、すでに添付されているファイル数を示します。

④ ファイルの添付時の画像の自動縮小について

画像添付時、ファイルサイズによっては、画像が自動的に縮小されます。

ファイル添付時の操作

添付ファイルを一覧で表示する

メール作成画面でファイル添付後に、ファイル添付欄を選択 ④ (●)

④ 添付ファイル一覧が表示されます。

- 添付ファイル一覧でファイルを選択 ④ (●) と操作すると、添付ファイルの詳細を表示します。

添付ファイルを追加する

添付ファイル一覧で ④ (追加) → 添付するファイルを選択

添付ファイルを1件削除する

添付ファイル一覧で削除するファイルを選択 ④ (メニュー) → 削除 (●) → 削除 (●) ④ (はい)

添付ファイルを選択して削除する

添付ファイル一覧で ④ (メニュー) → 選択削除 (●) → 削除するファイルを選択 ④ (●) (表示) ④ (●) (削除) ④ (はい)

- ファイルを選択 ④ (●) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (✗) が切り替わります。

- 削除するファイルを選択時に ④ (メニュー) → 全選択 / 全解除 と操作すると、すべてのファイルを選択 (✓) / 解除 (✗) できます。

楽ともリンクからメールを送信する

よく連絡する相手を楽ともリンクに登録すると、簡単にメールを送信することができます。

- ・あらかじめよく連絡を取る相手を、楽ともリンクに登録してください。

1



チェック 楽ともリンク画面が表示されます。

2

⑩ で相手の番号を選択 → メール作成



- ・① [あ] / ② [か] / ③ [さ] / ④ [た] を押しても相手の番号を選択できます。

3

件名、本文を入力 → ⑩ (送信)



チェック メールが送信されます。

- ・ファイル添付欄を選択 → ⑩ (編集) と操作すると、ファイルを添付できます。詳しくは、「[ファイルを添付する](#)」を参照してください。

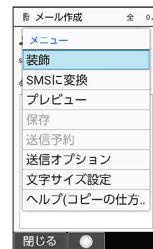
メールで装飾メールを送信する

メールを装飾する

メールを装飾します。ここでは文字サイズを変更／画像を挿入／文字を左右に移動表示（スクロール）の内容を例に説明します。

1

⑩ (長押し) → ⑩ (メニュー) → 装飾



2

文字サイズ



3

小 / 中 / 大



4

文字を入力 → ⑩ (メニュー) → 装飾 → 挿入



5

画像



6

写真 / 画像 / ユーザーフォルダ ➡ 挿入する画像を選択 ➡ ○



✳️ 画像が挿入されます。

7

✉ (メニュー) ➡ 装飾 ➡ 効果



8

スクロール



9

テロップ



✳️ 本文がテロップ効果で表示されます。

・解除と操作すると、テロップの効果を解除できます。

10

○ ➡ 宛先、件名を入力 ➡ ○ (送信)



✳️ メールが送信されます。

+ メール装飾時の操作

文字の色、背景色を変更する

本文入力中に ✉ (メニュー) ➡ 装飾 ➡ 文字色 / 背景色 ➡ 色を選択 ➡ ○

区切り線を挿入する

本文入力中に ✉ (メニュー) ➡ 装飾 ➡ 挿入 ➡ □ 切り線

点滅効果を設定する

本文入力中に ✉ (メニュー) ➡ 装飾 ➡ 効果 ➡ 点滅 ➡ 設定

・解除と操作すると、点滅効果を解除します。

行揃えを設定する

本文入力中に ✉ (メニュー) ➡ 装飾 ➡ 効果 ➡ 行揃え ➡ 左寄 / 中央 / 右寄

装飾をすべてやり直す

本文入力中に ✉ (メニュー) ➡ 装飾 ➡ 装飾解除 ➡ ○ (はい)

1つ前の状態に戻す

本文入力中に (メニュー) → 装飾 → 1つ戻す

範囲を選択して装飾する

本文入力中に (選択範囲) → 範囲選択をはじめる位置にカーソルを移動 → (開始) → 装飾する範囲を選択 → 装飾

- 内容を選択すると、本文が装飾されます。

絵文字を利用する

絵文字は、カテゴリ別に管理されます。

1

(長押し) → 本文入力欄を選択 → (編集) →

(絵・記・顔)



絵文字の入力画面（履歴があるときは入力履歴画面）が表示されます。

・絵文字の入力画面以外の画面が表示されているときは、 (→ 記号 / → 顔文字) を押し、表示を切り替えてください。

2

/ で絵文字のカテゴリを選択 → 絵文字を選択 →



絵文字が入力されます。

3

クリア



4

本文を入力 / その他の装飾を設定 → (完了)



5

宛先、件名を入力 ➡ (送信)



メールが送信されます。

SMSを送信する

複数の宛先を設定した際のご注意

複数の宛先にSMSを送信するときは、次の点にご注意ください。

- ・宛先をTo/Cc/Bccにすることはできません。また、宛先ごとに料金が発生しますので、ご注意ください。
- ・送信したSMSは、宛先ごとに分かれて送信ボックスに保存されます。
- ・一部の宛先にSMSを送信できなかったときは、送信できなかつた宛先のSMSのみ未送信ボックスに保存されます。
- ・受信した相手には、他の人の宛先は表示されません。受信した相手が他の人の宛先を確認したり、全員に返信したりすることはできません。

SMSを送信する

1

SMS作成



SMS作成画面が表示されます。

2

宛先入力欄を選択 ➡ (編集) ➡ 電話帳引用 / 送受信履歴引用 / メールグループ引用 / プロフィール引用 / 直接入力



- ・**電話帳引用 / 送受信履歴引用**と操作すると、電話帳／送受信履歴から宛先を選択できます。
- ・**メールグループ引用**と操作すると、メールグループを選択して、メールグループに登録されたすべての宛先を送信する宛先に設定できます。
- ・**プロフィール引用**と操作すると、プロフィールから宛先を選択できます。
- ・**直接入力**と操作したときは、手動で宛先を入力します。

3

送信する宛先を選択／入力 → ○



- 宛先を追加するには、宛先入力欄を選択 → ○ → <宛先入力> と操作します。
- 宛先を削除するには、宛先入力欄を選択 → ○ → 削除する宛先を選択 → ○ (メニュー) → 削除 → [はい] と操作します。

4

本文入力欄を選択 → 本文を入力



5

○ (送信)



SMSが送信されます。

- 送信できなかったときは、未送信ボックスに未送信メールとして保存されます。

本文入力中に送信可能文字数を超えると

メール変換の確認画面が表示されます。変換するときは、[はい] と操作します。

+ SMS送信時の操作

メールに切り替える

SMS作成画面で ○ (メニュー) → メールに変換

- 作成中のSMSがメールに切り替わります。

作成したSMSを保存する

SMS作成画面で ○ (メニュー) → 保存

- SMSが未送信ボックスに保存されます。

通信圏内のときにSMSを送信するように設定する

SMS作成画面で ○ (メニュー) → 送信予約 → 圏内時に送信 → [はい]

- SMSが未送信ボックスに保存されます。
- 通信圏内になると、SMSが自動的に送信されます。

日時を指定して送信する

SMS作成画面で ○ (メニュー) → 送信予約 → 日時指定 → 日付を入力 → ○ (設定) → 時刻を入力 → ○ (設定) → [はい]

- SMSが未送信ボックスに保存されます。
- 指定した日時になると、SMSが自動的に送信されます。

配信確認を要求するかどうかを設定する

SMS作成画面で ○ (メニュー) → 送信オプション → 配信確認 → On / Off

本文の文字サイズを変更する

SMS作成画面で ○ (メニュー) → 文字サイズ設定 → 最小 / 小 / 中 / 大 / 最大

テキストコピーのしかたなどのヘルプを表示する

SMS作成画面で ○ (メニュー) → ヘルプ (コピーの仕方等)

本文に定型文を入力する

SMS作成画面で本文入力欄を選択 → ○ → ○ (メニュー) → 定型文入力 → 定型文の種類を選択 → ○ → 定型文を選択 → ○

楽ともリンクからSMSを送信する

よく連絡する相手を楽ともリンクに登録すると、簡単にSMSを送信することができます。

- あらかじめよく連絡を取る相手を、楽ともリンクに登録してください。

1



楽ともリンク画面が表示されます。

2

で相手の番号を選択 → SMS作成



- 1 / 2 / 3 / 4 を押しても相手の番号を選択できます。

3

本文を入力 → (送信)



SMSが送信されます。

- 送信できなかったときは、 未送信ボックスに未送信メールとして保存されます。

メール／SMSを確認／返信する

メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信するこ
とや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

メール受信についてのご注意

サイズの目安が3MB以内のメール受信時（国内／海外共）は、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。

- 海外では通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。
- 本文の一部を受信して、必要なメールだけを全文受信するときは、 受信方法を全受信（特定条件のみ）に設定してください。

新着メールを確認する

メールやSMSは自動的に受信され、インフォメーションと通知アイコンが表示されます。

1

新着メール



メール詳細画面が表示されます。

- 通知アイコンから確認するには、通知パネルを表示して、通知を選択 → と操作するとメール詳細画面が表示されます。
- 新着メールや未読メールが2通以上あるときは、すべてのメール一覧画面が表示されます。

迷惑メールについて

迷惑メール設定を行うと、電話帳に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールフォルダに保存されます。迷惑メールフォルダに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

→ 受信ボックス → 迷惑メール

手動で新着メールを受信する

1

✉ → 📽 (新着受信)



☑ メールを受信します。

・ ◎ (中止) を押すとメールの受信を中止できます。

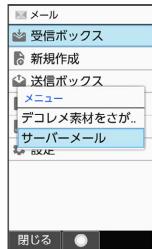
+ 受信ボックス画面で新着メールを受信する

✉ → 受信ボックス → 📽 (新着受信)

サーバーメールを受信する

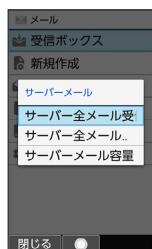
1

✉ → 📽 (メニュー) → サーバーメール



2

サーバー全メール受信



☑ サーバーメールを受信します。

・ ◎ (中止) を押すとサーバーメールの受信を中止できます。

+ サーバーメール利用時の操作

サーバーメールをすべて削除する

✉ → 📽 (メニュー) → サーバーメール → サーバー全メール削除 → [はい]

サーバーメールの容量を確認する

✉ → 📽 (メニュー) → サーバーメール → サーバーメール容量

・ ◎ (更新) を押すと、最新の情報に更新します。

以前送受信したメールを確認する

1

✉ → 受信ボックス / 送信ボックス



☑ 受信ボックス／送信ボックス画面が表示されます。

2

フォルダを選択 ➔ ○



☑ メール一覧画面が表示されます。

3

メールを選択 ➔ ○

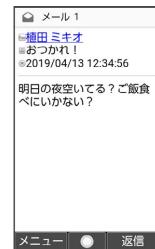


☑ メール詳細画面が表示されます。

メールを返信する

1

メール詳細画面で Ⓜ (返信)



☑ メール作成画面が表示されます。

・複数の宛先があるメールに返信するときは、差出人へ返信 / 全員へ返信と操作します。

2

本文を入力 ➔ ○ (送信)



☑ メールが送信されます。

X-11

未送信メールを確認する

送信予約や送信失敗したメール、下書きとして保存したメールの確認、編集をします。

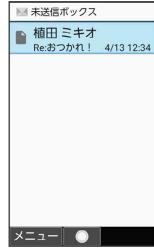
1

✉ → 未送信ボックス



2

メールを選択 ➔ ○



未送信メール詳細画面／メール作成画面が表示されます。

- ・送信失敗したメールを選択した場合は未送信メール詳細画面が表示されます。下書きメールを選択した場合はメール作成画面が表示されます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

メール画面の見かた

メールメニュー画面の見かた



1 受信ボックス¹

2 新規作成

3 送信ボックス

4 未送信ボックス²

5 SMS作成

6 設定

1 未読メールの件数が表示されます。

2 送信予約しているメールの件数が表示されます。

+ 装飾メール用の素材をダウンロードする

メールメニュー画面で ✉ (メニュー) ➔ デコレメ素材をさがす ➔ 画面に従って操作

受信ボックス／送信ボックス画面の見かた

受信ボックス画面を例に説明します。



- 1 受信メールフォルダ¹／送信メールフォルダ
- 2 フォルダ
- 3 迷惑メール¹
- 4 すべてのメール¹

1 未読メールの件数が表示されます。

受信ボックス／送信ボックス画面の操作

フォルダ名を編集する

受信ボックス／送信ボックス画面でフォルダを選択 → (メニュー) → フォルダ名編集 → フォルダ名を変更

フォルダを削除する

受信ボックス／送信ボックス画面でフォルダを選択 → (メニュー) → フォルダ削除 → [はい]

・ フォルダ内のメールは削除されます。

フォルダ内のメールをすべて削除する

受信ボックス／送信ボックス画面でフォルダを選択 → (メニュー) → メール全件削除 → [はい]

フォルダの表示順を並べ替える

受信ボックス／送信ボックス画面でフォルダを選択 → (メニュー) → フォルダ並べ替え → ⑨ で移動する場所を選択 → (○)

フォルダごとに着信通知を変更するかどうか設定する

受信ボックス画面でフォルダを選択 → (メニュー) → フォルダ着信通知設定 → 着信通知する／着信通知しない

受信ボックス内のメールを開封済みにする

受信ボックス画面でフォルダを選択 → (メニュー) → 開封済みにする

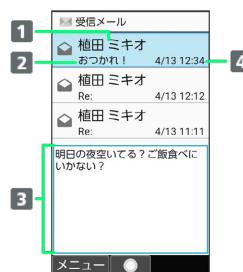
フォルダ内のメールを検索する

受信ボックス／送信ボックス画面でフォルダを選択 → (メニュー) → 検索 → 検索条件を設定 → (実行)

検索結果が表示されます。

メール一覧画面の見かた

受信メール一覧画面を例に説明します。



- 1 差出人／送信先
- 2 件名
- 3 本文のプレビュー
- 4 送受信・保存日時など

アイコン	説明
✉ / SMS	未読／未送信のメール／SMS
✉ / 📬	既読のメール／SMS
✉ / 📎	本文を未受信の未読メール／本文を未受信の既読メール
✉ / 📱	送信済みのメール／SMS
✉ / 📁	下書きとして保存されたメール／SMS
✖	サーバーにメールがなく本文を受信できないメール／送信に失敗したメール（メール／SMS）
🕒	送信予約しているメール／SMS
✉ / 📩	SMS配信確認（未読）／（既読）
✉	返信したメール（メール／SMS）
✉	転送したメール（メール／SMS）
✉	保護されたメール（メール／SMS）
📎	添付データあり

メール一覧画面の操作

メール一覧画面をスクロールする

メール一覧画面で /

メール/SMSに返信する

受信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) メールを作成 (送信)

- 複数の宛先があるメールに返信するときは、 差出人へ返信 / 全員へ返信と操作します。

メール/SMSを転送する

受信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) 転送 メールを作成 (送信)

送信済み/未送信のメール/SMSを編集して送信する

送信/未送信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) 編集 メールを作成 (送信)

送信済みのメール/SMSを再送信する

送信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) 再送信

メール/SMSを1件削除する

メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) 削除 1件 はい

メール/SMSを選択して削除する

メール一覧画面で (メニュー) 削除 複数選択 削除するメールを選択 (表示) (削除) はい

- メールを選択 と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
- 削除するメールを選択時に (メニュー) 全選択 / 全解除と操作すると、すべてのメールを選択 () / 解除 () できます。

メール/SMSを1件移動する

受信/送信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) 移動 1件 移動先のフォルダを選択

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

メール/SMSを選択して移動する

受信/送信メール一覧画面で (メニュー) 移動 複数選択 移動するメールを選択 (表示) (移動) 移動先のフォルダを選択

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- メールを選択 と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
- 移動するメールを選択時に (メニュー) 全選択 / 全解除と操作すると、すべてのメールを選択 () / 解除 () できます。

メール/SMSを内部ストレージに1件保存する

受信/送信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) 保存 1件 はい OK

- 未送信メール一覧画面のときは、メールを選択 (メニュー) 保存 はい OKと操作します。

メール/SMSを選択して内部ストレージに保存する

受信/送信メール一覧画面で (メニュー) 保存 複数選択 保存するメールを選択 (表示) (保存) OK

- メールを選択 と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
- 保存するメールを選択時に (メニュー) 全選択 / 全解除と操作すると、すべてのメールを選択 () / 解除 () できます。

メール/SMSを1件保護する

受信/送信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) 保護 1件 はい

- 同様の操作をするたびに保護 / 保護解除を切り替えます。

メール/SMSを選択して保護 / 保護解除する

受信/送信メール一覧画面で (メニュー) 保護 / 解除 複数選択 保護 / 解除 (表示) (保護 / 解除)

- メールを選択 と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
- 保護 / 保護解除するメールを選択時に (メニュー) 全選択 / 全解除と操作すると、すべてのメールを選択 () / 解除 () できます。

メール/SMSを開封 / 未開封に1件変更する

受信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) 開封 / 未開封 1件 はい

- 同様の操作をするたびに開封 / 未開封を切り替えます。

メール/SMSを選択して開封/未開封に変更する

受信メール一覧画面で (メニュー) [開封/未開封] [複数選択] [開封する] / [未開封にする] [開封/] [未開封にするメールを選択] [◎] (表示) [◎] (開封/未開封)

- ・メールを選択 (◎) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- ・開封/未開封にするメールを選択時に (メニュー) [全選択] / [全解除] と操作すると、すべてのメールを選択 (✓) / 解除 (□) できます。

メール/SMSのアドレスを迷惑メールとして申告する

受信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) [迷惑メール申告] [◎] (送信)

メール/SMSの電話番号やメールアドレスを電話帳に登録する

受信/送信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) [電話帳に登録] 画面に従って操作

メール/SMSを並べ替える

受信/送信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) [並べ替え] [日時順] / [未開封順] / [未受信順] / [差出人名順] / [宛先名順] / [件名順] / [保護順]

- ・[未開封順] / [未受信順] / [差出人名順] は受信メール一覧画面でのみ選択できます。
- ・[宛先名順] は送信メール一覧画面でのみ選択できます。

メール一覧内のメール/SMSを検索する

受信/送信メール一覧画面で (メニュー) [検索] [検索条件を設定] [◎] (実行)

メール/SMSのアドレスの詳細を表示する

受信/送信メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) [アドレス詳細表示]

- ・表示されたアドレスを選択して、メールの作成や電話帳に登録などができます。

送信に失敗したメール/SMSのエラーの詳細を確認する

未送信メール一覧画面で送信に失敗したメールを選択 (メニュー) [エラー詳細]

メール/SMSのプロパティを表示する

メール一覧画面でメールを選択 (メニュー) [メールプロパティ]

- ・タイムスタンプやサイズ、メールの種別などが表示されます。

メール詳細画面の見かた

受信メール詳細画面を例に説明しています。



- 1 差出人／送信先
- 2 件名¹
- 3 送受信日時
- 4 メールの内容
- 5 添付画像¹
- 6 アドレス詳細表示¹
複数人宛のメールのときに表示されます。

1 SMSでは表示されません。

メール詳細画面の操作

送受信した画像を確認する

受信／送信メール詳細画面で本文中の添付画像を選択 → ○
→ [表示／再生] / [保存] / [プロパティ] → 画面に従って操作

前後のメールを確認する

受信／送信メール詳細画面で ⌂ / ⌂

電話番号やメールアドレスをコピーする

メール詳細画面で差出人／宛先／電話番号／メールアドレスを選択 → ○ → [電話番号コピー] / [アドレスコピー]

未受信の本文や添付ファイルを受信する

受信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [続きを読む]
・受信メール詳細画面で i → 受信する項目を選択 → ○
(表示) → ○ (受信) と操作しても、未受信の本文や添付ファイルを受信することができます。

メール／SMSを転送する

受信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [転送] → メールを作成 → ○ (送信)

メール／SMSを再送信する

送信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [再送信]

メール／SMSを削除する

メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [削除] → [はい]

メール／SMSの宛先／件名／本文をコピーする

メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [コピー] → [アドレス] / [件名] / [本文] → コピー内容／範囲を選択 → ○

メール／SMSを保護／保護解除する

受信／送信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [保護] / [保護解除]

メールの本文を引用して返信する

受信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [引用返信] → メールを作成 → ○ (送信)

・複数の宛先があるメールに返信するときは、[差出人へ返信] / [全員へ返信] と操作します。

メールに添付されているファイルを保存する

受信／送信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [ファイル保存] → ファイルを選択 → ○ (表示) → ○ (保存) → OK

・ファイルを選択 → ○ と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
・ファイルを選択中に ⌂ (メニュー) → [全選択] / [全解除] と操作すると、すべてのファイルを選択 () / 解除 () できます。

メール／SMSを移動する

受信／送信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [移動] → 移動先を選択 → ○ → 画面に従って操作

メール／SMSを内部ストレージに保存する

受信／送信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [メール保存] → [はい] → OK

メール／SMSをスケジュールへ登録する

受信／送信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [メール操作] → [スケジュールへ登録] → 画面に従って操作

メール／SMSを赤外線／Bluetooth®通信で送信する

受信／送信メール詳細画面で ⌂ (メニュー) → [メール操作] → [データ送信] → [赤外線送信] / [Bluetooth送信] → 画面に従って操作

メール/SMSを表示する文字サイズを変更する

受信／送信メール詳細画面で (メニュー) → [表示設定] → [文字サイズ設定] → [最小] / [小] / [中] / [大] / [最大]

メール/SMSを表示する文字コードを変更する

受信／送信メール詳細画面で (メニュー) → [表示設定] → [文字コード変換] → [文字コードを選択] → [○]

迷惑メールとして申告する

受信メール詳細画面で (メニュー) → [迷惑メール申告] → [○] (送信)

差出人を電話帳に登録する

受信／送信メール詳細画面で (メニュー) → [電話帳に登録] → 画面に従って操作

メール/SMSのアドレスの詳細を表示する

受信／送信メール詳細画面で (メニュー) → [メール情報表示] → [アドレス詳細表示]

- 表示されたアドレスを選択して、メールの作成や電話帳に登録などができます。
- メール詳細画面で (アドレス) → アドレスを選択 → [○] と操作しても、アドレスの詳細を表示できます。

送信に失敗したメール/SMSのエラーの詳細を確認する

送信に失敗したメール詳細画面で (メニュー) → [エラー詳細]

メール/SMSのメールプロパティを表示する

受信／送信メール詳細画面で (メニュー) → [メール情報表示] → [メールプロパティ]

- 未送信メール詳細画面のときは、(メニュー) → [メールプロパティ] と操作します。
- タイムスタンプやサイズ、メール種別などが表示されます。

送受信メールを管理／利用する

1 フォルダを作成する

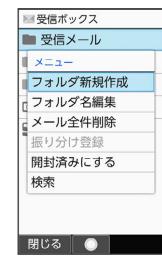
1

(メニュー) → [受信ボックス] / [送信ボックス]



2

(メニュー) → [フォルダ新規作成]



3

フォルダ名を入力



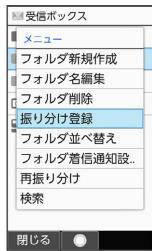
フォルダが作成されます。

メールをフォルダに振り分ける

相手のメールアドレスや、件名などによって、自動的にメールをフォルダに振り分けることができます。ここでは電話帳に登録している差出人を指定してメールを振り分ける方法を例に説明します。

1

① → 受信ボックス / 送信ボックス → 振り分け登録したいフォルダを選択 ② (メニュー) → 振り分け登録

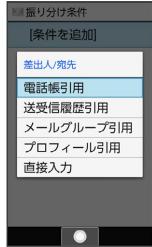


☑ 振り分け条件の設定画面が表示されます。

- 受信メール / 送信メール / すべてのメール フォルダには振り分け条件を登録できません。

2

① (追加) → 差出人／宛先 → 電話帳引用



- 振り分け条件が未登録のときは [条件を追加] と操作しても追加できます。
- 条件追加時に ドメイン指定 と操作すると、指定したドメインを条件に追加できます。
- 条件追加時に 件名 と操作すると、入力した件名を条件に追加できます。
- 条件追加時に 電話帳登録なし と操作すると、電話帳にないアドレスを条件に追加できます。

3

連絡先を選択 ① ② 登録する宛先を選択 ③ ④



☑ 振り分け条件が設定されます。

- ① (追加) を押して振り分け条件を複数指定できます。

+ 振り分け条件の操作

迷惑メールを振り分ける

【迷惑メール設定】が無効のときは、以下の動作で振り分け条件が設定され、電話帳に登録していない差出人からのメールが振り分けられるようになります。

受信ボックス画面で 迷惑メール → (はい)

振り分け条件を1件削除する

受信ボックス / 送信ボックス画面でフォルダを選択 ① (メニュー) → 振り分け登録 → 削除する条件を選択 ② (メニュー) → 削除 → (はい)

振り分け条件を選択して削除する

受信ボックス / 送信ボックス画面でフォルダを選択 ① (メニュー) → 振り分け登録 → (メニュー) → 選択削除 ② 削除する条件を選択 ③ () (表示) → (削除) → (はい)

・条件を選択 → () と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。

・条件を選択中に (メニュー) → 全選択 / 全解除 と操作すると、すべての条件を選択 () / 解除 () できます。

フォルダの振り分けを再度行う

フォルダ振り分けの登録内容を変更したときなどに、再度振り分けを行えます。

受信ボックス / 送信ボックス画面でフォルダを選択 ① (メニュー) → 再振り分け

メールの設定を変更する

メール/SMSに関する設定を行います。

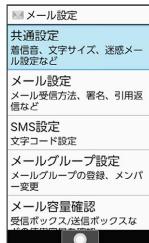
共通設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
受信／表示設定	メール／SMS受信時の設定を行います。メール／SMSを受信するときの着信音や表示に関する項目などを設定します。
送信／作成設定	メール／SMS送信時の設定を行います。メール／SMSを送信時に配信確認や自動再送信するかどうかなどを設定します。
文字サイズ設定	メール詳細画面で表示する文字サイズを設定します。
迷惑メール設定	迷惑メール振り分け機能を有効にするかどうかを設定します。
迷惑メール申告先	迷惑メールの申告先を設定します。

1

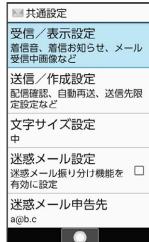
✉ → 設定 → 共通設定



共通設定画面が表示されます。

2

各項目を設定



設定が完了しました。

+ 共通設定変更時の操作

画像の拡大縮小表示を設定する

共通設定画面で 受信／表示設定 → 画像拡大縮小表示 → そのままのサイズ / 拡大縮小する

着信お知らせ表示を設定する

共通設定画面で 受信／表示設定 → 着信お知らせ表示
差出人 / お知らせのみ

メールの着信音を設定する

共通設定画面で 受信／表示設定 → 音・バイブ・ランプ
→ メロディ → メロディを選択 → メロディ選択 →
着信音を選択 → (決定)

- ・メロディをOFFに設定したときは、着信音が鳴りません。
- ・SHSHOWからダウンロードと操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」から着信音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
- ・着信音を選択 → (確認)と操作すると、着信音が再生されます。再生を止めるときは、(停止)を押します。
- ・着信音の選択時に(?)を押すと、プリセットの着信音と内部ストレージ／SDカード内に保存されている着信音を切り替えます。
- ・着信音の選択時に(メニュー) → ソートと操作すると並び順を変更できます。

メール受信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

共通設定画面で 受信／表示設定 → 音・バイブ・ランプ
→ バイブレータ → パターンを選択 → (決定)

- ・パターンを選択 → (確認)と操作すると、バイブレータが動作します。

メール受信時に点灯させるお知らせランプの光りかたや色を設定する

共通設定画面で 受信／表示設定 → 音・バイブ・ランプ
→ 着信ランプ → 点滅パターン / 点滅カラー → パターン／カラーを選択 → (決定)

- ・パターン／カラーを選択 → (確認)と操作すると、お知らせランプが点滅します。

メール受信時の画像を変更する

共通設定画面で 受信／表示設定 → メール受信中画像
→ 画像を選択 → 写真 / 画像 → 画像を選択 → (決定)

- ・画像のサイズが大きい場合は確認画面が表示されます。画像を編集するときは[はい]、自動で画像を縮小するときは[いいえ]と操作します。
- ・共通設定画面で 受信／表示設定 → メール受信中画像 → 初期設定に戻すと操作すると、初期設定の画像に変更されます。

受信メール一覧表示にプレビューを表示するかどうかを設定する

共通設定画面で 受信／表示設定 → プレビュー表示
→ プレビュー表示と操作するたびに、有効(✓) / 無効(□)が切り替わります。

メール送信時に配信確認を行うかどうかを設定する

共通設定画面で **送信／作成設定** → **配信確認**

- ・**配信確認**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

メール送信が失敗したときに自動的に再送信するかどうかを確認する

共通設定画面で **送信／作成設定** → **自動再送**

- ・**自動再送**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

あらかじめ指定したメールアドレスだけにメール送信できるように設定する

共通設定画面で **送信／作成設定** → **送信先限定設定** → 操作用暗証番号を入力 → ○ → **送信先限定設定**

- ・**送信先限定設定**の送信先が1件も登録されていない場合は、**[送信先追加]** → 送信先を選択 → ○と操作して送信先を設定します。
- ・**送信先限定設定**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・**送信先限定設定一覧**と操作すると、送信先の確認や追加ができます。
- ・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

メール送信時の画像を変更する

共通設定画面で **送信／作成設定** → **メール送信中画像** → **画像を選択** → **写真** / **画像** → **画像を選択** → ○

- ・画像のサイズが大きい場合は確認画面が表示されます。画像を編集するときは**〔はい〕**、自動で画像を縮小するときは**〔いいえ〕**と操作します。

・共通設定画面で **送信／作成設定** → **メール送信中画像** → **初期設定に戻す**と操作すると、初期設定の画像に変更されます。

メール送信が完了するまで送信画面を表示するかどうか設定する

共通設定画面で **送信／作成設定** → **送信中ステータス表示**

- ・**送信中ステータス表示**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

送信メールの文字コードを変更する

共通設定画面で **送信／作成設定** → **文字エンコード** → **Shift_JIS** / **UTF-8**

メール詳細画面の文字サイズを変更する

共通設定画面で **文字サイズ設定** → **最小** / **小** / **中** / **大** / **最大**

迷惑メールの振り分け機能を設定する

共通設定画面で **迷惑メール設定**

- ・**迷惑メール設定**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

迷惑メールの申告先を設定する

共通設定画面で **迷惑メール申告先** → **申告先を入力**

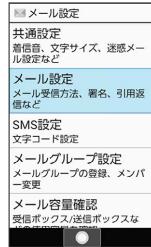
メール設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
受信／表示設定	メールの受信方法を設定します。
送信／作成設定	署名、返信先アドレスなど、メール送信時の項目を設定します。

1

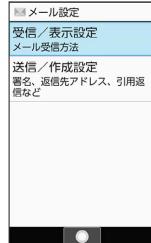
✉ → 設定 → メール設定



メール設定画面が表示されます。

2

各項目を設定



設定が完了しました。

+ メール設定変更時の操作

メールの受信方法を設定する

メール設定画面で 受信／表示設定 → メール受信方法 →
受信方法 → 全受信 / 全受信（特定条件のみ） / 全受信（300KB以内） / 差出人と件名のみ
 ・ **全受信（特定条件のみ）** を設定したときは受信時の条件の設定ができます。メール設定画面で 受信／表示設定 → メール受信方法 → **全受信対象登録** と操作して登録した条件を確認、解除できます。

メールの送信メール作成サイズを設定する

メール設定画面で 送信／作成設定 → メール作成サイズ → 2MB / 300KB以上確認

メールの送信画像サイズを設定する

メール設定画面で 送信／作成設定 → 送信画像サイズ → サイズを選択 → ○

送信するメールに署名を追加する

メール設定画面で 送信／作成設定 → 署名 → ON → 署名を入力

送信するメールに返信先アドレスを表示させる

メール設定画面で 送信／作成設定 → 返信先アドレス → ON → 返信先アドレスを入力

メール返信時に受信内容を引用するように設定する

メール設定画面で 送信／作成設定 → 引用返信

・ **引用返信** と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

I SMSの文字コードを設定する

1

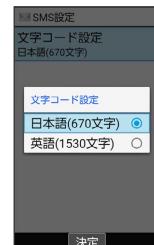
✉ → 設定 → SMS設定



SMS設定画面が表示されます。

2

文字コード設定 → 日本語（670文字） / 英語（1530文字）



設定が完了しました。

メールグループを設定する

1

✉ → 設定 → メールグループ設定



メールグループ設定画面が表示されます。

2

[グループを追加]



3

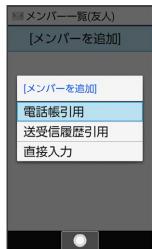
グループ名を入力



メールグループが作成されます。

4

[メンバーを追加] → 電話帳引用 / 送受信履歴引用 / 直接入力



5

登録する宛先を選択／入力 → (追加)



メンバーが登録されます。

・ (追加) を押すとメールグループにメンバーを追加できます。

メールグループ設定時の操作

グループを1件削除する

メールグループ設定画面で削除するグループを選択 → (メニュー) → 削除 → (はい)

グループを選択して削除する

メールグループ設定画面で (メニュー) → 選択削除
→ グループを選択 → (選択) (表示) → (削除)
→ (はい)

- ・ グループを選択 → (選択) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (✗) が切り替わります。
- ・ グループを選択中に (メニュー) → 全選択 / 全解除と操作すると、すべてのグループを選択 (✓) / 解除 (✗) できます。

PCメールを利用する

eメールを送受信できます。

アカウントを設定する

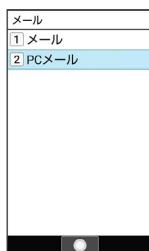
PCメールを利用するときは、eメールアカウントの設定が必要です。

はじめてPCメールを起動すると、アカウント設定画面が表示され、設定操作を行うことができます。

- お使いのeメールのユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報が必要です。

1

① → メール → PCメール



■ はじめて起動したときは、アカウント設定画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

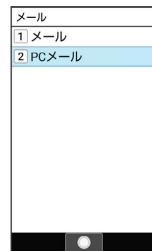
画面に従ってアカウントを設定

■ アカウントの設定が完了します。

メールを作成／送信する

1

① → メール → PCメール



■ PCメール画面が表示されます。

2

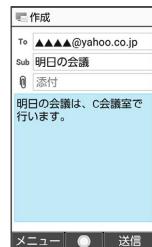
新規作成



■ メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 → (送信)



■ メールが送信されます。

メール作成時の操作

宛先を追加する

メール作成画面で、宛先入力欄を選択 → ① → 新規登録

→ 画面に従って操作

- 宛先入力欄に表示された「宛先 (2)」の「(2)」は、宛先の数を示します。

宛先をTo/Cc/Bccに変更する

メール作成画面で、宛先入力欄を選択 → ① → 変更する宛先を選択 → ② (メニュー) → 宛先切替 → Toへ変更 / Ccへ変更 / Bccへ変更

宛先を1件削除する

メール作成画面で、宛先入力欄を選択 → ○ → 削除する宛先を選択 → ☐ (メニュー) → 削除 → 1件 → はい

宛先を選択して削除する

メール作成画面で、宛先入力欄を選択 → ○ → ☐ (メニュー) → 削除 → 削除する宛先を選択 → ○ (✓ 表示) → ☐ (削除) → はい

- ・宛先を選択 → ○ と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- ・削除する宛先を選択時に ☐ (メニュー) → 全選択 / 全解除 と操作すると、すべての宛先を選択 (✓) / 解除 (□) できます。

ファイルを添付する

メール作成画面で、添付欄を選択 → ○ → データフォルダ / その他 → 画面に従って添付するファイルを選択 → ○ → ☐ (確定)

- ・添付欄に表示された「添付ファイル (1)」の「(1)」は、すでに添付されているファイル数を示します。

添付ファイルを追加する

メール作成画面で、添付欄を選択 → ○ → ファイルを追加 → 画面に従って操作

添付ファイルを1件削除する

メール作成画面で、添付欄を選択 → ○ → 削除する添付ファイルを選択 → ☐ (メニュー) → 削除 → 1件 → はい

添付ファイルを選択して削除する

メール作成画面で、添付欄を選択 → ○ → ☐ (メニュー) → 削除 → 複数選択 → 削除するファイルを選択 → ○ (✓ 表示) → ☐ (削除) → はい

- ・ファイルを選択 → ○ と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- ・削除するファイルを選択時に ☐ (メニュー) → 全選択 / 全解除 と操作すると、すべてのファイルを選択 (✓) / 解除 (□) できます。

作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成画面で ☐ (メニュー) → 下書きを保存

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で ☐ (メニュー) → 破棄 → はい

メール本文にクイック返信を追加する

メール作成画面で ☐ (メニュー) → クイック返信を挿入 → 挿入する文章を選択 → ○

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、インフォメーションと通知アイコンが表示されます。

1

その他



通知パネルが開き、新着メールの通知が表示されます。

2

新着メールの通知を選択 → ○

メール詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールを選択 → ○ と操作してください。

メールを確認する

1

① メール(PCメール)

PCメール画面が表示されます。

2

受信トレイ

メール一覧画面が表示されます。

3

確認するメールを選択 ④ ⑤

メール詳細画面が表示されます。

+ メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で ⑥ (返信) ⑦ メールを作成 ⑧ ⑨ (送信)

- 全員へ返信するときは、⑩ (メニュー) ⑪ 全員に返信 と操作します。

メールを転送する

メール詳細画面で ⑫ (メニュー) ⑬ 転送 ⑭ メールを作成 ⑮ ⑯ (送信)

メールを1件未読に戻す

メール詳細画面で ⑰ (メニュー) ⑱ 未読にする

- メール一覧画面で未読に戻すメールを選択 ⑲ ⑳ (メニュー) ⑳ 未読/既読にする ⑳ 1件 と操作しても、未読に戻せます。

メールを選択して未読に戻す

メール一覧画面で ⑰ (メニュー) ⑱ 未読/既読にする

⑲ 複数選択 ⑳ 未読 ⑳ 未読にするメールを選択 ⑳ ⑳ (④ 表示) ⑳ ⑳ (未読)

- メールを選択 ⑳ ⑳ と操作するたびに、選択 (④) /解除 (□) が切り替わります。
- メールを選択中に ⑰ (メニュー) ⑲ 全選択 / 全解除 と操作すると、すべてのメールを選択 (④) /解除 (□) できます。

メールを1件削除する

メール詳細画面で ⑰ (メニュー) ⑱ 削除 ⑲ はい

- メール一覧画面で削除するメールを選択 ⑳ ⑰ (メニュー) ⑲ 削除 ⑳ 1件 ⑳ はい と操作しても、削除できます。

メールを選択して削除する

メール一覧画面で ⑰ (メニュー) ⑱ 削除 ⑲ 複数選択 ⑳ 削除するメールを選択 ⑳ ⑳ (④ 表示) ⑳ ⑳ (削除) ⑳ はい

- メールを選択 ⑳ ⑳ と操作するたびに、選択 (④) /解除 (□) が切り替わります。
- メールを選択中に ⑰ (メニュー) ⑲ 全選択 / 全解除 と操作すると、すべてのメールを選択 (④) /解除 (□) できます。

アカウントを手動で同期する

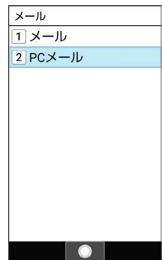
メール一覧画面で ⑰ (新着受信)

- PCメール画面で ⑰ (メニュー) ⑲ 新着受信 と操作しても、手動で同期できます。
- 同期頻度の設定にかかわらず、手動で同期できます。

アカウントを追加する

1

① メール → メール



(PC) PCメール画面が表示されます。

2

✉ (メニュー) → 設定 → アカウントを追加



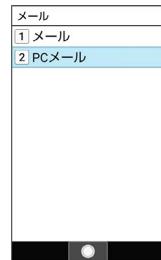
(PC) アカウント設定画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

アカウントを削除する

1

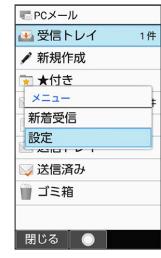
① メール → メール



(PC) PCメール画面が表示されます。

2

✉ (メニュー) → 設定



3

削除するアカウントを選択 → ① アカウントを削除 →

[はい]



(PC) アカウントが削除されます。

インターネット

インターネットを利用する.....	120
ブラウザ画面の操作のしかた.....	123
よく利用するサイトを登録する.....	128

インターネットを利用する

検索語やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

TLSについて

TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンク株式会社および認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

ウェブサイトにアクセスする

1



 「ホームページ」に設定したウェブサイトが表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・ ホームページと操作しても「ホームページ」に設定したウェブサイトにアクセスできます。

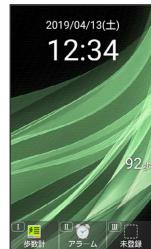
インターネットメニューを利用する

インターネットメニューからインターネットにアクセスしたり、閲覧履歴やダウンロードしたデータの確認、設定などができます。インターネットメニューには次の項目があります。

項目	説明
ホームページ	設定したウェブサイトを表示します。お買い上げ時はYahoo! JAPANが表示されます。
ブックマーク	ブックマークからウェブサイトにアクセスします。
URL入力・Web検索	URLを入力したり、検索用語を入力してウェブサイトにアクセスできます。
履歴	ウェブサイトの閲覧履歴からアクセスできます。
ダウンロード	ウェブサイトからダウンロードした情報を確認できます。
設定	ブラウザに関する設定ができます。

1

 （長押し）



 インターネットメニュー画面が表示されます。

閲覧履歴からアクセスする

1

◎ (長押し) → 履歴



履歴画面が表示されます。

2

履歴の種類を選択 → ◎ → 履歴を選択 → ◎



ブラウザ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ 履歴利用時の操作

履歴からブックマークに登録する

履歴画面で履歴を選択 → ◎ (メニュー) → ブックマークに登録 → ◎ (保存)

・履歴がブックマークに登録済みのときは「ブックマークから削除」と操作すると、ブックマークから削除できます。

履歴の情報を確認する

履歴画面で履歴を選択 → ◎ (メニュー) → プロパティ

・タイトルやURLの確認をしたり、履歴の情報を送信することができます。

履歴を1件削除する

履歴画面で履歴を選択 → ◎ (メニュー) → 削除

履歴を全件削除する

履歴画面で ◎ (メニュー) → 全件削除 → [はい]

URL入力やWeb検索からアクセスする

1

◎ (長押し) → URL入力・Web検索



2

閲覧したいウェブサイトのURL／検索する用語を入力



ブラウザ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ダウンロードしたデータを確認する

1

① (長押し) → ダウンロード



☑ ダウンロードデータ一覧画面が表示されます。

+ ダウンロードデータ一覧利用時の操作

ダウンロードしたデータを確認する

ダウンロードデータ一覧画面でデータを選択 → ○ → 画面に従って操作

ダウンロードデータを検索する

ダウンロードデータ一覧画面で ② (メニュー) → 検索
→ 検索するキーワードを入力 → 検索

データを並べ替える

ダウンロードデータ一覧画面で ② (メニュー) → 並べ替え → 名前順 / 更新日順 / タイプ順 / サイズ順

内部ストレージのダウンロードデータを表示／非表示にする

ダウンロードデータ一覧画面で ② (メニュー) → 内部ストレージを表示 / 内部ストレージを非表示

データを1件削除する

ダウンロードデータ一覧画面でデータを選択 → ② (メニュー) → 一件削除 → はい

データを選択して削除する

ダウンロードデータ一覧画面で ② (メニュー) → 選択削除 → データを選択 → ○ (✓ 表示) → ② (削除) → はい

- データを選択 → ○と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- ダウンロードデータを選択時に ② (メニュー) → 全選択 / 全解除と操作すると、すべてのダウンロードデータを選択 (✓) / 解除 (□) できます。

データをメールや赤外線、Bluetooth®通信で送信する

ダウンロードデータ一覧画面でデータを選択 → ② (メニュー) → 送信 → メール添付 / 赤外線送信 / Bluetooth送信 → 画面に従って操作

- すべて表示と操作すると、送信できる機能をすべて表示できます。機能を選択 → ○と操作したあと、画面に従って操作してください。

危険なウェブサイトを事前に検知する（インターネット保護）

セキュリティサービス「詐欺ウォール／Internet SagiWall」により、インターネット利用時にワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様の端末をお守りします。
ご利用いただくには「ケータイ基本パック」へのお申し込みが必要です。

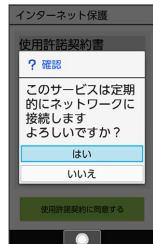
1

① → サービス → インターネット保護



2

使用許諾契約に同意する → (はい)



インターネット保護画面が表示されます。

以降は画面に従って操作してください。

インターネット保護画面について

インターネット保護画面に「監視中」と表示されていると、インターネット保護が有効な状態です。またその場合、ステータスバーに②が表示されます。



ブラウザ画面の操作のしかた

ブラウザ画面の見かた



1 URL表示

2 情報を表示

3 タブ数表示

開いているタブの数が表示されます。

ブラウザ画面利用時の操作

ポインタを利用する

ブラウザ画面でポインタを表示させて③と④で操作することができます。

ブラウザ画面で④（長押し）

- ④（長押し）と操作するたびに、ポインタの表示／非表示が切り替わります。

- ブラウザ画面で④（メニュー）→ 設定 → ポインタ設定 → 通常モード / ドラッグモードと操作してもポインタを利用することができます。

- ポインタ表示中に④（長押し）と操作するたびに、ポインタが通常モード（④）／ドラッグモード（④）に切り替わります。

- 通常モードでは、選択できる項目の上にポインタが移動すると④に変わります。

- ドラッグモードでは、④の位置を固定して、④でブラウザ画面をスクロールすることができます。

- 固定位置を変えるには、④を押して、④表示に切り替え、④で位置を移動し、④を押します。

- ④と④、④と④、④と④、④と④を同時に押すと、それぞれ右斜め上、左斜め上、右斜め下、左斜め下にポインタを移動できます。

画面をスクロールする

ブラウザ画面で④

- ④を長押しすると、連続でスクロールされます。

ブラウザ画面の読み込みを停止する

ブラウザ画面で④（停止）

- ブラウザ画面の読み込み中のときのみ操作できます。

- ブラウザ画面で④（メニュー）→ 停止と操作しても読み込みを停止できます。

前の画面を表示する

ブラウザ画面で (戻る)

- 最初に表示したブラウザ画面で (戻る) を押すとブラウザを終了できます。
- 元の画面に戻るときは (メニュー) [進む] と操作します。

ブックマーク一覧を利用する

ブラウザ画面で (メニュー) ブックマーク一覧

- 詳しくは、「[ブックマークからアクセスする](#)」を参照してください。

閲覧履歴を利用する

ブラウザ画面で (メニュー) [履歴]

- 詳しくは、「[閲覧履歴からアクセスする](#)」を参照してください。

URL入力／Web検索を利用する

ブラウザ画面で (メニュー) URL入力／Web検索

- 詳しくは、「[URL入力やWeb検索からアクセスする](#)」を参照してください。

ブラウザ画面を再度読み込む

ブラウザ画面で (メニュー) 再読み込み

ブラウザ画面の画像を保存する（画像保存モード）

ブラウザ画面で (メニュー) [画像保存モード]
 でポインタ () を移動して画像を選択

画像がダウンロードされます。

- 保存できる画像にポインタをあてるとアイコンが に変わります。
- ダウンロード完了後に [表示・再生] と操作すると、画像を確認できます。 [ダウンロード履歴] と操作するとダウンロードデータ一覧画面が表示されます。

ブラウザ画面の文字をコピーする（テキストコピー）

ブラウザ画面で (メニュー) [テキストコピー]

でポインタ () を移動してコピーする文章の始点を選択 でコピー範囲を設定

- コピー範囲を設定時に (始点／終点) を押すと、操作するカーソルの始点側／終点側を切り替えることができます。
- コピー範囲を設定時に (メニュー) [全選択] と操作すると、すべてのテキストを選択できます。
- コピー範囲を設定時に (メニュー) [検索] と操作すると、選択している範囲のテキストをWeb検索します。

画面を拡大／縮小する

ブラウザ画面で /

- ブラウザ画面で (メニュー) [拡大縮小] / / と操作しても画面の拡大／縮小ができます。

表示する文字のサイズを変更する

ブラウザ画面で /

- ブラウザ画面で (メニュー) [文字サイズ変更] / / と操作しても文字サイズの変更ができます。
- (リセット) を押すと文字サイズをリセットします。

音声／動画などの再生時の音量を変更する

ブラウザ画面で /

- 音声／動画などの再生中のみ操作できます。
- ブラウザ画面で (メニュー) [音量変更] / / と操作しても音量の変更ができます。

ホームページに設定したウェブサイトを表示する

ブラウザ画面で (メニュー) [ホーム]

ブラウザ画面のリンクの情報を確認／利用する

ブラウザ画面でリンクを含む表示／文字列を選択 (メニュー) [このリンク] [新しいタブで開く] / [リンク先を保存] / [URLをコピー] 画面に従って操作

表示しているウェブサイトのURLを送信する

ブラウザ画面で (メニュー) [ページ共有] [メール添付] / [赤外線送信] / [Bluetooth送信] 画面に従って操作

- [すべて表示] と操作すると、送信できる機能をすべて表示できます。機能を選択 と操作したあと、画面に従って操作してください。

表示しているブラウザ画面の情報を確認する

ブラウザ画面で (メニュー) [ページ情報] 項目を選択

ブラウザ画面内を検索する

ブラウザ画面で (メニュー) [ページ検索] 検索文字列を入力

検索結果がハイライト表示されます。

ブラウザ操作のヘルプを確認する

ブラウザ画面で (メニュー) [ヘルプ]

！ ブラウザ画面利用時のご注意

閲覧ページによってはボタンによる操作ができない場合があります。

- ・ポインタを利用して操作してください。ポインタが無効になっているときは、を長押しすると有効になります。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

1

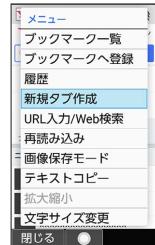


 ブラウザ画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

 (メニュー) → 新規タブ作成



 新しいタブが表示されます。

+ タブ利用時の操作

表示するタブを切り替える

ブラウザ画面で  (メニュー) → タブ一覧 → タブを選択  (○)

タブを閉じる

ブラウザ画面で  (メニュー) → タブ一覧 → タブを選択 →  (閉じる)

タブが2つ以上あるときに、新しいタブを作成する

ブラウザ画面で  (メニュー) → タブ一覧 →  (メニュー) → 新規タブ作成

選択したタブ以外のタブをすべて閉じる

ブラウザ画面で  (メニュー) → タブ一覧 →  (メニュー) → 他のタブを閉じる

ブラウザを設定する

ブラウザの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ポイント設定	ブラウザ画面でポイントを利用するかどうかを設定します。
ホームページを設定	ホームページに表示するウェブサイトを設定します。
画像の読み込み	ウェブサイトで画像を表示するかどうかを設定します。
ファイル保存先	画像や音楽などのダウンロード時のファイル保存先を設定します。
プライバシーとセキュリティ	キャッシュや閲覧履歴の削除などブラウザのセキュリティにかかる項目を設定します。
ユーザー補助	テキストの倍率や最小フォントサイズを設定します。
高度な設定	検索エンジンやウェブサイトの設定などの詳細な設定ができます。

1

（長押し） → 設定



■ ブラウザ設定画面が表示されます。

2

各項目を設定

■ 設定が完了します。

+ 設定利用時の操作

ブラウザ画面でポイントを使うかどうかを設定する

- ブラウザ設定画面で ポイント設定 → 通常モード / ドラッグモード / Off → ○
- 通常モード / ドラッグモードと操作したときは、ブラウザ画面で、通常モードまたはドラッグモードのポイントを利用できます。
 - Offと操作したときは、ポイントを利用しません。

ホームページとして表示するウェブサイトを設定する

ブラウザ設定画面で ホームページを設定 → 項目を選択

→ ○

- デフォルトページと操作したときは、Yahoo! JAPANを表示します。
- その他（URL入力）と操作したときは、手動でURLを入力します。

ブラウザ画面に画像を表示するかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で 画像の読み込み

- 画像の読み込みと操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

画像や音楽などの保存先を設定する

ブラウザ設定画面で ファイル保存先 → 本体 / SDカード

キャッシュを削除する

ブラウザ設定画面で プライバシーとセキュリティ → キャッシュを削除 → はい

閲覧履歴を削除する

ブラウザ設定画面で プライバシーとセキュリティ → 履歴削除 → はい

表示するブラウザ画面に問題があるときに警告を表示するかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で プライバシーとセキュリティ → セキュリティ警告

- セキュリティ警告と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

Cookieの保存と読み取りを許可するかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で プライバシーとセキュリティ → Cookieの許可

- Cookieの許可と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

保存されているCookieをすべて削除する

ブラウザ設定画面で プライバシーとセキュリティ → Cookieをすべて削除 → はい

ブラウザ画面で位置情報を使用するかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で **プライバシーとセキュリティ** → **位置情報を使用**

- ・**位置情報を使用**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

ブラウザ画面からの位置情報アクセスをすべて削除する

ブラウザ設定画面で **プライバシーとセキュリティ** → **共有設定のリセット** → **はい**

ブラウザ画面を終了するときに、自動的にHTTP確認情報を削除するかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で **プライバシーとセキュリティ** → **パスワードを削除**

- ・**パスワードを削除**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

ブラウザ画面を終了するときに、自動的にCookieを削除するかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で **プライバシーとセキュリティ** → **Cookieを削除**

- ・**Cookieを削除**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

ブラウザ画面に表示する文字の大きさを拡大／縮小する

ブラウザ設定画面で **ユーザー補助** → 「テキストの倍率」を選択 → ☺ で倍率を選択

ブラウザ画面に表示する文字の最小サイズを設定する

ブラウザ設定画面で **ユーザー補助** → 「最小フォントサイズ」を選択 → ☺ でサイズを選択

新しいタブ追加時にバックグラウンドで開くかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **バックグラウンドで開く**

- ・**バックグラウンドで開く**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

検索エンジンを設定する

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **検索エンジンの設定** → **項目を選択** → ☺

ウェブサイトごとに詳細設定を表示する

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **ウェブサイト設定** → サイトを選択 → ☺ 画面に従って操作

JavaScriptを使用するかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **JavaScriptを使用**

- ・**JavaScriptを使用**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

ブラウザ画面にポップアップを表示するかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **ポップアップを制限**

- ・**ポップアップを制限**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

新しく開いたブラウザ画面を、全体表示にするかどうかを設定する

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **ページ全体表示**

- ・**ページ全体表示**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

表示する文字のエンコードを設定する

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **テキストエンコード** → **項目を選択** → ☺

追加したブックマークを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **ブックマーク初期化** → **はい**

ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻す

ブラウザ設定画面で **高度な設定** → **初期設定にリセット** → **はい**

よく利用するサイトを登録する

ブックマークを登録する

1

② → 登録するブラウザ画面を表示



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

③ (メニュー) → ブックマークへ登録 → ④ (保存)



☑ ブックマークの登録が完了しました。

ブックマークからアクセスする

1

⑤ (長押し) → ブックマーク



☑ ブックマーク画面が表示されます。

2

ブックマークを選択 → ⑥

☑ ブラウザ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

ブックマーク画面でブックマークを選択 → ⑦ (メニュー) → 編集・移動 → タイトル/URLを選択 → ⑧ 内容を編集 → ⑨ (保存)

ブックマークを移動する

ブックマーク画面でブックマークを選択 → ⑩ (メニュー) → 編集・移動 → フォルダ名を選択 → ⑪ 移動するフォルダを選択 → ⑫ (保存)

・フォルダ名は、ブックマークがフォルダに格納されていない場合、[フォルダなし]と表示されます。

タイトルやURLを手動で入力してブックマークを登録する

ブックマーク画面で ⑬ (メニュー) → 新規登録 → タイトル/URL欄を選択 → ⑭ 内容を入力 → フォルダなし → ⑮ 登録するフォルダを選択 → ⑯ (保存)

フォルダを作成する

ブックマーク画面で ⑰ (メニュー) → フォルダ作成 → フォルダ名を入力

ブックマークを並べ替える

ブックマーク画面で ⑱ (メニュー) → 並べ替え → 項目を選択 → ⑲ (保存)

ブックマークの情報を確認する

ブックマーク画面でブックマークを選択 → (メニュー) → [プロパティ]

- ・タイトルやURL、フォルダを確認したり、ブックマークの情報を送信することができます。

ブックマークを削除する

ブックマーク画面でブックマークを選択 → (メニュー) → [削除] → [はい]

ブックマークを全件削除する

ブックマーク画面で (メニュー) → [全件削除] → [はい]

テレビ

テレビを利用する.....	132
テレビを見る.....	133
データ放送を利用する.....	136

テレビを利用する

日本国内の移動体端末向けサービス「ワンセグ」を見ることができます（海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません）。

!視聴環境について

本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、テレビ視聴が困難になることがあります。また、テレビ視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、映像が急に途切れることができますので、あらかじめご了承ください。

お客様のご利用環境によって電波の受信状態が異なるため、一部地域では見られない場合があります。

受信状態の良い環境でご利用ください。

🚫運転中や歩行中はテレビを利用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中や歩行中は、テレビを利用しないでください。

テレビアンテナについて

テレビアンテナは、本機のディスプレイ側に内蔵されています。テレビを見ときは、オープンポジションにして、テレビ受信状態を示すアンテナアイコンを確認しながら、本機を受信感度の良い方向に向けてください。



・アンテナアイコンの棒の数が多いほど、受信状態が良好です。

横画面表示について

本機は横画面でのテレビ視聴ができます。

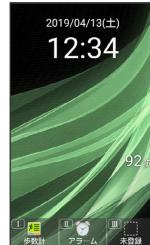
横画面でのテレビ視聴時はボタンの操作が変わります。詳しくは、「[テレビ視聴画面の見かた](#)」を参照してください。



チャンネルを設定する（はじめて使うとき）

1

⌚ (長押し)

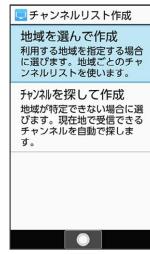


🏁 チャンネルリスト作成画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

地域を選んで作成



🏁 地域選択画面が表示されます。

3

地方を選択 → ⚡ 都道府県を選択 → ⚡ 地域を選択

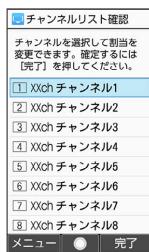
→ ⚡



🏁 チャンネルのスキャンが開始されます。終了するとチャンネルリスト確認画面が表示されます。

4

② (完了)



チャンネル設定が終了しました。

+ チャンネルを探して設定する

チャンネルリスト作成画面で [チャンネルを探して作成] →
② (完了)

テレビを見る

1 テレビを見る

チャンネル設定済みの状態での視聴方法を説明します。

1

③ (長押し)



テレビ視聴画面（縦画面）が表示されます。

2

[0 わき] ~ [9 ウキ]、[× アラーム]、[# タブ] を押してチャンネルを選局



選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

- ・④ を押すと1局ずつ選局します。③を長押しすると、感度の良いチャンネルを自動的に選局します。

+ テレビの視聴を終了する

テレビ視聴画面で [①] → [はい]

- ・テレビ視聴画面で [②] (メニュー) → [テレビ終了] と操作しても終了できます。

? こんなときは

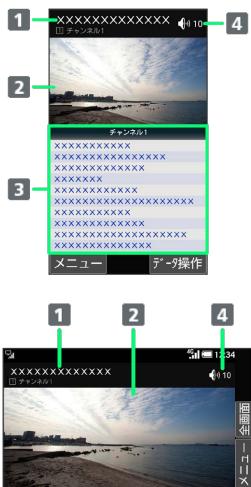
Q. テレビが起動できない

- A. 電池残量が少ないとときは、テレビを起動できません。テレビを見る場合は事前に十分な充電を行ってください。

Q. テレビが見られない

- A. 受信状態は良好ですか。電波の強い場所へ移動してください。

テレビ視聴画面の見かた



1 番組情報

番組名や放送局名が表示されます。

2 テレビ映像

3 データ放送

4 音量表示

+ テレビ視聴時の操作

音量を変更する

テレビ視聴画面（縦画面）で ⑨

- ・テレビ視聴画面（横画面）では ⑩ を押します。

チャンネルを切り替える

テレビ視聴画面（縦画面）で ⑧

- ・テレビ視聴画面（横画面）では ⑨ を押します。

テレビ視聴画面の縦画面／横画面を切り替える

テレビ視聴画面で ⑨

- ・テレビ視聴画面で ⑨ → [画面回転] と操作しても表示できません。
- ・同様の操作をするたびに縦画面／横画面が切り替わります。

全画面表示に切り替える

テレビ視聴画面（横画面）で ⑩ （全画面）

チャンネル一覧を表示する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [チャンネル一覧]

- ・チャンネル一覧でチャンネルを選択 → ⑩ と操作すると、選択したチャンネルを選局します。

選択しているチャンネルの番組表を確認する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [番組表] → 画面に従って操作

多重音声を切り替える

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [音声／字幕設定] → [音声多重切替] → [主音声] / [副音声] / [主+副音声]

字幕の有無を設定する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [音声／字幕設定] → [字幕切替] → [表示しない] / [言語1] / [言語2]

データ放送で通信を開始するときにメッセージを表示するかどうかを設定する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [設定] → [データ放送設定] → [通信接続時の確認]

- ・[通信接続時の確認] と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

データ放送で製造番号を利用するかどうかを設定する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [設定] → [データ放送設定] → [製造番号の利用]

- ・[製造番号の利用] と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

放送局メモリを初期化する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [設定] → [データ放送設定] → [放送局メモリ初期化] → 画面に従って操作

- ・⑨ （メニュー） → [すべて初期化] → [OK] と操作すると、すべての放送局メモリが初期化されます。

オフタイマーを設定する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [設定] → [オフタイマー設定] → 時間を選択 → ⑩

テレビ視聴中に本機を閉じたときの動作を設定する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [設定] → [クローズ動作設定] → [継続] / [終了]

製品情報を確認する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [設定] → [製品情報]

TVリンクを利用する

テレビ視聴画面で ⑨ （メニュー） → [TVリンク] → 画面に従って操作

操作ガイドを確認する

テレビ視聴画面で (メニュー) → 操作ガイド

チャンネルリストを編集する

1

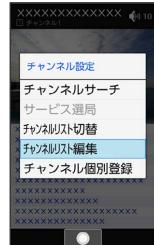
テレビ視聴画面で (メニュー) → チャンネル設定



チャンネル設定画面が表示されます。

2

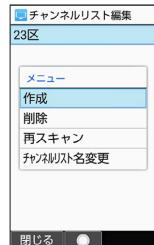
チャンネルリスト編集



チャンネルリスト編集画面が表示されます。

3

(メニュー) → 作成



チャンネルリスト作成画面が表示されます。

- ・チャンネルリストの設定について詳しくは、「[チャンネルを設定する（はじめて使うとき）](#)」を参照してください。

チャンネル設定利用時の操作

視聴可能なチャンネルをスキャンする

チャンネル設定画面で チャンネルサーチ

視聴するサービスを切り替える

チャンネル設定画面で サービス選局 → サービスを選択
 ○

チャンネルリストを切り替える

チャンネル設定画面で **チャンネルリスト切替** → チャンネルリストを選択 → ○

視聴中のチャンネルをチャンネルリストに登録する

チャンネル設定画面で **チャンネル個別登録** → 登録先を選択 → ○

チャンネルリストを削除する

チャンネルリスト編集画面でチャンネルリストを選択 → ○ (メニュー) → 削除 → OK

・視聴中のチャンネルは、削除できません。

チャンネルリストを再スキャンする

チャンネルリスト編集画面でチャンネルリストを選択 → ○ (メニュー) → 再スキャン

チャンネルリスト名を変更する

チャンネルリスト編集画面でチャンネルリストを選択 → ○ (メニュー) → チャンネルリスト名変更 → 名称を入力 → ○ (OK)

チャンネルリスト内のチャンネルの放送局を変更する

チャンネルリスト編集画面でチャンネルリストを選択 → ○ → 変更するチャンネルを選択 → ○ → 放送局を選択 → ○

チャンネルリスト内のチャンネルを削除する

チャンネルリスト編集画面でチャンネルリストを選択 → ○ → チャンネルを選択 → ○ (メニュー) → 削除 → ○
OK

データ放送を利用する

テレビ視聴画面（縦画面）では画面下部にデータ放送が表示され、番組の情報を入手できます。

テレビ視聴画面（横画面）のときはデータ放送をご利用いただけません。

データ放送を利用する

1

○ (長押し)



2

○ (データ操作)



3

○ で内容を選択 → ○



■ データ放送の内容が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

データ放送利用時の通信料について

データ放送を見る（放送で情報を受信する）ときは、通信料はかかりません。インターネットを利用したサービスを利用するときに通信料がかかります。

+ データ放送利用時の操作

テレビの操作に戻る

データ放送利用時に  (テレビ操作)

データ放送を再度読み込む

データ放送利用時に  (メニュー) → データ放送再読み
込み

テレビ

カメラ／画像編集

写真／動画を撮る.....	140
カメラの設定を変更して撮る.....	142
撮った写真／動画を確認する.....	146
画像を編集する.....	147
バーコードを読み取る.....	148

写真／動画を撮る

写真／動画は縦画面と横画面で撮影できます。これ以降、特にことわりがない限り、写真の撮影方法については縦画面での操作を、動画の撮影方法については横画面での操作を中心に説明しています。

! カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。
大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
撮影が禁止されている場所では撮らないでください。
カメラ機能を利用して撮った画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

レンズの汚れについて

レンズ部が指紋や油脂などで汚れると、ピントが合わなくなったり、画像がぼやけることがあります。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラー フィルターが変色して映像が変色することがあります。

連続撮影可能時間について

連続撮影できる容量は1ファイルあたり最大2GBとなります。このサイズを超えますと撮影は停止します。引き続き撮影される場合は、撮影を再度開始してください。

写真を撮る

1



写真撮影画面が表示されます。

2

本機のカメラを被写体に向ける



- ・⑤ を押すと明るさを調整できます。
- ・⑥ を押すとズームできます。
- ・⑦ (フォーカス) を押すとフォーカスロックできます。
- ・⑧ (ビデオ) を押すと動画撮影に切り替わります。

3

○ (撮影)



■ シャッター音が鳴ったあと、写真が保存されます。

⊕ 設定アイコンの表示／非表示を切り替える

写真撮影画面で [Aa]

・ [Aa] を押すたびに表示／非表示が切り替わります。

? こんなときは

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

- A. 電池残量が少ないときは、撮影できません。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。
- A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データが保存されて自動終了します。
- A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないておくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

- A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

動画を撮る

1

(ビデオ)



動画撮影画面が表示されます。

2

本機のカメラを被写体に向ける ➡ (開始)



撮影開始音が鳴り、撮影が開始されます。

- ① を押すと明るさを調整できます。
- ③ を押すとズームできます。
- ② (フォト) を押すと写真撮影に切り替わります。
- 動画撮影中に ④ (撮影) を押すと写真が撮れます。

3

(停止)



撮影終了音が鳴ったあと、動画が保存されます。

+ 設定アイコンの表示／非表示を切り替える

動画撮影画面で

- を押すたびに表示／非表示が切り替わります。

こんなときは

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないとときは、撮影できません。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データが保存されて自動終了します。

A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないておくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

写真／動画撮影画面の見かた



1 撮影モード

現在の撮影モードが表示されます。

2 HDR

HDR が **ON** のときに表示されます。

3 フォーカスマーク

フォーカス設定 が **顔優先AF** のときは、人の顔を検出して自動的にフォーカス動作を行います。

4 撮影可能枚数

残りの撮影枚数が99枚以下になると表示されます。

5 プレビュー

直前に撮った写真／動画が表示されます。

6 撮影可能時間

残りの撮影時間が表示されます。

7 電池残量

ご利用になる撮影モードによって、画面に表示されるアイコンは異なります。

1 フォーカスロックを利用する

写真撮影時、被写体にピントを合わせたまま構図を変更して撮ることができます（フォーカスロック）。

1



写真撮影画面が表示されます。

2

ピントを合わせたい被写体に、本機のカメラを向けて (フォーカス) (フォーカス)



青枠でフォーカスマークが表示され、ピントが固定されます。

3

構図を変えて (撮影)



シャッター音が鳴ったあと、写真が保存されます。

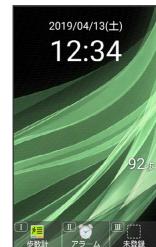
2 カメラの設定を変更して撮る

1 カメラの設定を変更する

設定できる項目は次のとあります。

項目	説明
ビデオへ切替	動画撮影に切り替えます。
カメラへ切替	写真撮影に切り替えます。
モード切替	撮影環境や被写体に合わせて撮影モードを切り替えます。
撮影サイズ	写真／動画の撮影サイズを切り替えます。
HDR	写真撮影時に逆光などコントラストが強いシーンで、白飛びを軽減して撮るかどうかを設定します。
詳細設定	カメラの詳細な設定を行います。 詳しくは、「 カメラの詳細設定を変更する 」を参照してください。
ヘルプ/キー操作ヘルプ	撮影画面での操作やHDRの使いかたを確認できます。

1



写真撮影画面が表示されます。

・動画の設定をするときは、このあと (ビデオ) を押して、動画撮影画面を表示します。

2

(設定)



カメラ設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

+ カメラ設定時の操作

撮影サイズを変更する

カメラ設定画面で **撮影サイズ** → **撮影サイズを選択** → **○**

・写真／動画撮影画面で **[1]** を押しても設定できます。

HDRを有効にするかどうかを設定する

カメラ設定画面（写真撮影時）で **HDR** → **ON** / **OFF**

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

・写真撮影画面で **[6]** を押して **ON** / **OFF** を切り替えることもできます。

ヘルプを表示する

カメラ設定画面で **ヘルプ**（写真撮影時）/ **キー操作ヘルプ**（動画撮影時）

・写真撮影のときは、このあと **キー操作ヘルプ** / **HDRヘルプ**と操作します。

・写真／動画撮影画面で **[0]** を押しても、キー操作ヘルプを表示できます。

! カメラ設定時のご注意

設定できる項目は、ご利用になる機能や条件によって、異なる場合があります。

| 撮影モードを切り替える

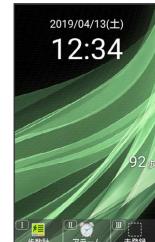
撮影環境や被写体に合わせて撮影モードを切り替えることができます。

撮影モード	説明
標準	標準的な撮影を行うモードです。
人物	人物を撮るのに最適なモードです。
夜景+人物 ¹	夜景での人物撮影に最適なモードです。
風景（自然）	風景を撮るのに最適なモードです。
夜景 ¹	夜景を撮るのに最適なモードです。
セピア ¹	レトロな雰囲気で撮るモードです。
モノクロ ¹	被写体をモノクロで撮るモードです。
連写	連写カメラに切り替えます。
連写撮影	1回の撮影で18枚の写真を撮ることができます。
タイムラプス ²	時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮るモードです。
カメラ ³	通常のカメラに切り替えます。

1 写真撮影時のみ設定できます。
2 動画撮影時のみ設定できます。
3 連写カメラ使用時のみ設定できます。

1

(6)



写真撮影画面が表示されます。

・動画の設定をするときは、このあと (6) (ビデオ) を押して、動画撮影画面を表示します。

2

(設定) → モード切替



3

モードを選択 → ○



撮影モードが切り替わります。

撮影モード切り替えについて

写真／動画撮影画面で [2] を押しても設定できます。

カメラの詳細設定を変更する

撮影環境や被写体に合わせて、詳細設定を変更することができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ISO感度 ¹	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定します。
ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定できます。
セルフタイマー	タイマーをセットし自動で撮るかどうかを設定します。
フォーカス設定	被写体に合わせてフォーカスの種類を設定します。
顔優先AF ¹	顔優先AF ¹ を設定しているときは、人の顔を検出します。
手ぶれ軽減 ¹	手ぶれを軽減するかどうかを設定します。
保存先設定	保存先を設定します。
位置情報付加	SDカードに保存する場合は、カメラを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更する必要があります。
マイク ²	マイクを利用するかどうかを設定します。
微速度撮影間隔 ²	微速度撮影（タイムラプス）を使用して動画撮影をするときの撮影間隔を設定します。

1 写真撮影時のみ設定できます。

2 動画撮影時のみ設定できます。

1



写真撮影画面が表示されます。

・動画の設定をするときは、このあと (ビデオ) を押して、動画撮影画面を表示します。

2

○ (設定) → 詳細設定



カメラ詳細設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

+ カメラ詳細設定時の操作

撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定する

カメラ詳細設定画面（写真撮影時）で **ISO感度** 項目を選択

撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定する

カメラ詳細設定画面で **ホワイトバランス** 項目を選択

タイマーをセットし自動で撮るかどうかを設定する

カメラ詳細設定画面で **セルフタイマー** 項目を選択

・写真／動画撮影画面で **[3 DEF]** を押しても設定できます。

被写体に合わせてフォーカスの種類を設定する

カメラ詳細設定画面で **フォーカス設定** 項目を選択

手ぶれを軽減するかどうかを設定する

カメラ詳細設定画面（写真撮影時）で **手ぶれ軽減** **ON** / **OFF**

・写真撮影画面で **[7 PQRS]** を押して **ON** / **OFF** を切り替えることもできます。

保存先を設定する

カメラ詳細設定画面で **保存先設定** **本体** / **SDカード**
 ・SDカードを取り付けているときに設定できます。
 ・写真／動画撮影画面で **[5 HQL]** を押しても設定できます。

位置情報を付加するかどうかを設定する

カメラ詳細設定画面で **位置情報付加** **ON** / **OFF**

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
 ・写真／動画撮影画面で **[4 GHI]** を押して **ON** / **OFF** を切り替えることもできます。

マイクを利用するかどうかを設定する

カメラ詳細設定画面（動画撮影時）で **マイク** **ON** / **OFF**

微速度撮影（タイムラプス）を使用して動画撮影をするときの撮影間隔を設定する

カメラ詳細設定画面（動画撮影時）で **微速度撮影間隔** 項目を選択

! カメラ詳細設定時のご注意

設定できる項目は、ご利用になる機能や条件によって、異なる場合があります。

撮った写真／動画を確認する

最後に撮った写真／動画を表示できます。

撮った写真／動画を確認する

1



写真撮影画面が表示されます。

- ・動画を表示するときは、このあと (ビデオ) を押して、動画撮影画面を表示します。

2

(プレビュー)



直前に撮った写真／動画が表示されます（写真／動画表示画面）。

- ・ で以前に撮った写真を表示できます。
- ・ を押すと、写真／動画撮影画面に戻ります。

+ 写真／動画プレビュー利用時の操作

写真を拡大する

写真表示画面で (拡大)

- ・押すたびに写真が拡大されます。 を押すと元のサイズに戻ります。

写真を回転する

写真表示画面で (回転)

動画を再生／一時停止する

動画表示画面で (再生／停止)

- ・押すたびに再生／一時停止します。

動画の再生画面を回転する

動画表示画面で (画面回転)

画像を編集する

データフォルダに保存された写真や画像などは、サイズを変更したり、効果を追加したりすることができます。
画像の種類やサイズによっては、加工できないことがあります。

1 画像を編集する

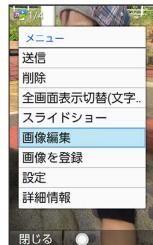
① → データ → 写真 / 画像 → 加工する画像を選択
→ ② (表示)



画面が表示されます。

2

③ (メニュー) → 画像編集



画像編集画面が表示されます。

3

④ (メニュー) → 各効果を選択 → 編集操作 → ⑤ (保存)



編集が終了し、別ファイルとしてデータが保存されます。

+ 画像編集時の操作

トリミングする

画像編集画面で ⑥ (メニュー) → トリミング → ⑦ トリミングサイズを選択 → ⑧ ○ → ⑨ ○ でトリミング範囲を選択

・トリミング範囲を選択時に ⑩ (縮小) / ⑪ (拡大) を押して範囲を縮小 / 拡大できます。

リサイズする

画像編集画面で ⑫ (メニュー) → リサイズ → サイズを選択 → ⑬ ○ → ⑭ (はい)

画像を回転させる

画像編集画面で ⑮ (メニュー) → 回転 → ⑯ ○ (左へ90度) / ⑰ ○ (右へ90度) → ⑱ ○

画像を反転させる

画像編集画面で ⑲ (メニュー) → 鏡 → ⑳ ○ (左右反転) / ㉑ ○ (上下反転) → ㉒ ○

画像に効果を付ける

画像編集画面で ㉓ (メニュー) → エフェクト → 効果を選択 → ㉔ ○

画像を補正する

画像編集画面で ㉕ (メニュー) → 補正効果 → 補正する種類を選択 → ㉖ ○ → ㉗ ○ 画面に従って操作

画像に日付スタンプを貼り付ける

画像編集画面で ㉘ (メニュー) → 日付スタンプ → ㉙ ○ でスタンプの位置を調整 → ㉚ ○

・日付の色を変更するときは、スタンプの位置を調整中に ㉛ (メニュー) → 色変更 → 色を選択 → ㉜ ○ と操作します。

・日付の大きさを変更するときは、スタンプの位置を調整中に ㉝ (メニュー) → [普通→大きい] / [大きい→小さい] / [小さい→普通] と操作します。

顔にモザイクを追加する

画像編集画面で ㉞ (メニュー) → 顔かくし → ㉟ ○ で加工する顔枠を選択 → ㉟ ○ (範囲変更) → ㉟ ○ で加工する範囲を調整 → ㉛ ○

・顔枠を選択中に ㉛ (削除) を押すと、顔枠を削除します。

・範囲調整中に ㉛ (切替) を押すと、範囲設定のカーソル位置を変更できます。

・顔検出されていない画像にはモザイクを追加できません。

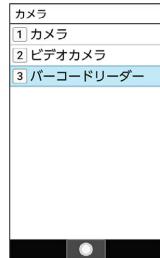
バーコードを読み取る

バーコード（QRコードやJANコード）を読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。
バーコードの種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

バーコードリーダーを利用する

1

① → カメラ → バーコードリーダー



■ バーコードリーダー画面が表示されます。

2

カメラをかざしてバーコードを本機のディスプレイに表示する



■ 自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果画面が表示されます。

- ・②（読み取中断）を押すとバーコードの読み取りを中断します。中断を解除するには③（再認識）を押します。
- ・④を押すとフォーカスロックできます。

■ 分割されているバーコードの読み取りについて

読み取り後、確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。
・すべてのバーコードを読み込まないと、登録／コピーできません。

バーコードリーダー利用時の操作

明るさを調整する

バーコードリーダー画面で ⑤

- ・バーコードリーダー画面で ⑥（メニュー） → 明るさ調整と操作しても調整できます。

以前に登録した読み取り済みのデータを確認する

バーコードリーダー画面で ⑦（メニュー） → 読取データ確認 ⑧ 読み取りデータを選択 ⑨ ⑩

ちらつき防止設定を変更する

バーコードリーダー画面で ⑦（メニュー） → ちらつき防
止 ⑧ 項目を選択 ⑨ ⑩

ヘルプを表示する

バーコードリーダー画面で ⑦（メニュー） → ヘルプ
・バーコードリーダー画面で ⑩ を押しても、ヘルプを表示で
きます。

読み取ったデータを登録する

読み取り結果画面で ⑦（メニュー） → 読取データ登録

読み取ったデータをコピーする

読み取り結果画面で ⑦（メニュー） → 全コピー

読み取ったデータをメモ帳に登録する

読み取り結果画面で ⑦（メニュー） → メモ帳登録 ⑧
画面に従って操作
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してくだ
さい。

こんなときは

- Q. バーコードリーダーが起動できない／自動的に終了する
 - A. 電池残量が少ないとときは、起動できません。バーコードリ
ーダーを使用するときは事前に十分な充電を行ってください。
 - A. バーコードリーダー起動後、しばらく何も操作をしないでお
くと、自動的に終了します。

音楽／動画

音楽を聴く.....	150
動画を閲覧する.....	152

音楽を聴く

音楽を再生することができます。お気に入りの曲だけを集めたプレイリストを作成し、楽しむこともできます。

音楽を再生する

ここでは、データフォルダから音楽を選択して再生する方法を例に説明します。

1

① → データ → 音楽



ファイル一覧画面が表示されます。

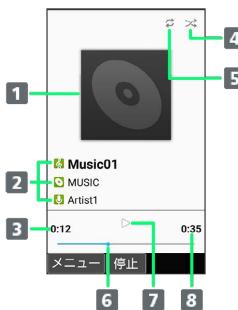
2

再生する音楽を選択 ② ③ (再生)



音楽再生画面が表示され、音楽が再生されます。

音楽再生画面の見かた



1 曲のイメージ

2 曲名／アルバム名／アーティスト名

3 再生経過時間

4 シャッフルの状態

シャッフルを設定すると黄緑表示になります。

5 リピートの状態

リピートを設定すると黄緑表示になります。

6 再生位置

7 一時停止／再生状態

8 総時間

+ 音楽再生中の操作

早送り／巻戻しする

音楽再生画面で ④ / ⑤ (長押し)

・音楽を早送り／巻戻します。ボタンを離した時点から再生されます。

音量を上げる／下げる

音楽再生画面で ⑥

一時停止する

音楽再生画面で ⑦ (停止)

・一時停止を解除するには ⑧ (再生) を押します。

再生を終了する

音楽再生画面で一時停止中に [クリア] / [電源]

ヘルプを表示する

音楽再生画面で ⑨

・音楽再生画面で ⑩ (メニュー) → [ヘルプ] と操作しても表示できます。

音楽を聴きながらほかの機能を利用する（バックグラウンド再生）

音楽再生画面で再生中に  → [はい]

・このあと再生を中止するときは、待受画面で次の操作を行います。

 → [はい] → 

再生中リストを表示する

音楽再生画面で  (メニュー) → [再生中リスト]

音楽をランダム再生する

音楽再生画面で  (メニュー) → [シャッフル設定] → [シャッフル]

・シャッフルを解除するときは [シャッフルOFF] と操作します。

音楽をくり返し再生する

音楽再生画面で  (メニュー) → [リピート設定] → [1 曲リピート] / [全曲リピート]

・リピートを解除するときは [リピートOFF] と操作します。

カテゴリから曲を再生する（ライブラリ）

音楽再生画面で  (メニュー) → [ライブラリ] →  でカテゴリを選択 → 曲を選択 → 

新規のプレイリストを作成して再生中の曲を追加する

音楽再生画面で  (メニュー) → [プレイリストに追加] → [新規] → プレイリスト名を入力 → [保存]

・既存のプレイリストに追加するには、[プレイリストに追加] → 追加したいプレイリスト名を選択 →  と操作します。

プレイリストを利用して曲を再生する

音楽再生画面で  (メニュー) → [ライブラリ] →  でプレイリストタブを選択 → 再生するプレイリストを選択 →  再生する曲を選択 → 

・プレイリストを再生するには再生するプレイリストを選択 →  (メニュー) → [再生] と操作します。プレイリストに登録された曲が順に再生されます。

プレイリストを削除する

音楽再生画面で  (メニュー) → [ライブラリ] →  でプレイリストタブを選択 → 削除するプレイリストを選択 →  (メニュー) → [削除] → [はい]

再生中の曲を着信音に設定する

音楽再生画面で  (メニュー) → [着信音に設定]

音楽を検索する

音楽再生画面で  (メニュー) → [検索] → [曲名で検索] / [アルバム名で検索] / [アーティスト名で検索] → [ブラウザ] / [ミュージック] / [あんしんフィルター] → 画面に従って操作

曲を削除する

音楽再生画面で  (メニュー) → [削除] → [はい]

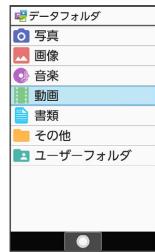
動画を閲覧する

動画を再生することができます。

動画を再生する

1

◎ → データ → 動画



ファイル一覧画面が表示されます。

2

動画を選択 → ◎ (再生)



動画再生画面が表示され、動画が再生されます。

動画再生画面の見かた



1 タイトル

2 再生経過時間／総時間

3 再生位置

4 一時停止／再生状態

5 リピートの状態

リピート再生を有効にすると青表示になります。

6 音量

+ 動画再生中の操作

早送り／巻戻しする

動画再生画面で ◎ / ◎ (長押し)

音量を上げる／下げる

動画再生画面で ◎ / ◎

コマ送り／コマ戻しをする

動画再生画面で ◎ / ◎

動画再生画面を回転する

動画再生画面で ◎ (画面回転)

・◎ (画面回転) を押すたびに縦画面／横画面表示が切り替わります。

再生中の動画の先頭へ移動する

動画再生画面で ◎

・動画再生画面で ◎ (メニュー) → [先頭へ] と操作しても先頭へ移動します。

ガイド表示の表示／非表示を切り替える

動画再生画面で ◎

・◎ を押すたびに表示／非表示が切り替わります。

・動画再生画面で ◎ (メニュー) → [ガイド表示切替] と操作しても切り替えることができます。

一時停止する

動画再生画面で  (停止)

- ・一時停止を解除するには  (再生) を押します。

再生を終了する

動画再生画面で  / 

ヘルプを表示する

動画再生画面で 

- ・動画再生画面で  (メニュー) →  ヘルプ と操作しても表示できます。

再生時の表示サイズを切り替える

動画再生画面で  (メニュー) → 表示サイズ切替 →

 / 

くり返し再生するかどうかを設定する

動画再生画面で  (メニュー) →  リピート再生

- ・ と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

動画を送信する

動画再生画面で  (メニュー) →  送信 →  メール添付 /  赤外線送信 /  Bluetooth送信 → 画面に従って操作

- ・ →  すべて表示 と操作すると、アプリを選択できます。

動画を削除する

動画再生画面で  (メニュー) →  削除 →  はい

動画の詳細情報を表示する

動画再生画面で  (メニュー) →  詳細情報

ツール

歩数計を利用する.....	156
カレンダーを利用する.....	158
アラームを利用する.....	162
みまもりマップを利用する.....	166
災害用ツールを利用する.....	168
電卓を利用する.....	173
ストップウォッチを利用する.....	173
タイマーを利用する.....	174
世界時計を利用する.....	175
メモ帳を利用する.....	177
ボイスレコーダーを利用する.....	178
遠隔サポートを利用する（リモートサポート）.....	181
タブレットと連携する（連携しよう）.....	181

歩数計を利用する

1日の歩数や歩行距離、消費カロリーなどを記録したり、確認したりすることができます。

これまでの履歴も確認できます。

今日の歩数を確認する

今日の歩数は、待受画面やサブディスプレイでも確認することができます。

- ・待受画面に歩数計の表示がない場合は、[待受画面・壁紙](#) の **歩数計** を有効にしてください。詳しくは、「[壁紙・ディスプレイに関する設定](#)」を参照してください。

步数計利用時のご注意

歩数などの数値について

歩数計で計測／算出される各数値は、あくまでも目安としてご利用ください。

歩数の計測について

次のような場合は、歩数が正確に測定されないことがあります。

- ・本機が不規則に動く場合
本機を入れたかばんなどが、足や腰に当たって不規則な動きをしているとき
本機を腰やかばんなどからぶら下げているとき
- ・不規則な歩行をした場合
すり足のような歩きかたや、サンダル、げた、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき
混雑した場所を歩くなど、歩行が乱れたとき
- ・上下運動や振動の多い所で使用した場合
立ったり座ったりしたとき
スポーツを行ったとき
階段や急斜面を上ったり下りたりしたとき
乗り物（自転車、自動車、電車、バスなど）に乗って、上下振動や横揺れしているとき
スピーカーから音が出ているとき
バイブレータが振動しているとき
- ・極端にゆっくり歩いた場合

歩数計画面を表示する

1

① → ツール → 歩数計



■ 歩数計画面が表示されます。

・表示される数値は、あらかじめ登録されている仮の値で計算されています。自分の情報を登録すれば、より正確な数値が表示できます。

歩数計利用時の操作

歩数計画面の表示を切り替える

歩数計画面で ② (メニュー) → [詳細表示に切り替え]
/ [簡易表示に切り替え]

歩数の履歴を確認する

歩数計画面で ② (履歴)
・このあと ② (→日別／→週別／→月表示／→時間別) を押すと、表示が切り替わります。

目標を設定する

歩数計画面で ② (メニュー) → [目標設定] → [設定項目を選択] → ② (編集) → 数値／時間を入力 → ② (確定)

歩数計のデータをリセットする

歩数データをすべてリセットします。
歩数計画面で ② (メニュー) → [データリセット] → [はい]

累積データを確認する

歩数計画面で ② (メニュー) → [累積データ]

ヘルプを表示する

歩数計画面で ② (メニュー) → [ヘルプ]

歩数計画面（簡易表示／詳細表示）の見かた



- 1 今日の歩数
- 2 今日の歩行距離
- 3 今日の消費カロリー
- 4 目標達成率（目標設定時のみ有効）
- 5 今週のエクササイズ（身体活動）量
- 6 身体活動強度（METs）
安静時を1METsとして、何倍の身体活動の強さかを1～5で示します。
- 7 今日のエクササイズ（身体活動）量

・Exとは、身体活動の量を表す単位です。歩行時身体活動強度(3METs) ×歩行時間(時)で算出します。

自分の情報を登録する

1

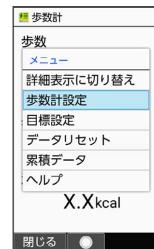
① → ツール → 歩数計



☑ 歩数計画面が表示されます。

2

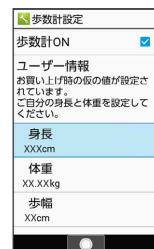
② (メニュー) → 歩数計設定



☑ 歩数計設定画面が表示されます。

3

身長 / 体重 / 歩幅



4

各項目を入力 → ③ (確定)



☑ 自分の情報の登録が完了しました。

- ・身長入力後、歩幅を自動で入力することもできます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ 歩数計を無効にする

歩数計画面で (メニュー) → [歩数計設定] → [歩数計ON] (□表示)

- ・[歩数計ON]と操作するたびに、有効(✓)／無効(□)が切り替わります。

カレンダーを利用する

カレンダーを表示する

1

(メニュー) → [カレンダー]



国旗 カレンダー画面が表示されます。

- ・カレンダー画面で (表示切替) を押すと、カレンダーの表示を切り替えることができます。
- ・1ヵ月表示で日付を選択するときは (○) で操作します。今日の日付は黄色表示になります。
- ・週表示で日付を選択するときは (◎)、時間帯を選択するときは (◎) で操作します。

+ カレンダー画面での操作

当日の予定リストを表示する

カレンダー画面で (メニュー) → [当日予定リスト]

表示を今日に戻す

カレンダー画面で (メニュー) → [今日へ移動]

カレンダー画面に第何週かを表示するかどうかを設定する

カレンダー画面で (メニュー) → [設定] → [全般設定] → [第何週かを表示]

- ・[第何週かを表示]と操作するたびに、有効(✓)／無効(□)が切り替わります。

週の開始日を設定する

カレンダー画面で (メニュー) → [設定] → [全般設定] → [週の開始日] → [ユーザーの言語／地域でのデフォルト設定] / [土曜日] / [日曜日] / [月曜日]

旅行中も自宅のタイムゾーンでカレンダーと予定時間を表示する

カレンダー画面で (メニュー) → 設定 → 全般設定 → 自宅タイムゾーン (表示)

- ・**自宅タイムゾーン**と操作するたびに、有効(表示)／無効(非表示)が切り替わります。
- ・**自宅タイムゾーン**を有効にすると、自宅のタイムゾーンを変更できます。**自宅タイムゾーン**(標準時の表示付) → 国名を入力 → 国を選択 → タイムゾーンを選択と操作します。

通知をするかどうかを設定する

カレンダー画面で (メニュー) → 設定 → 全般設定 → 通知 → アプリの通知

- ・**アプリの通知**と操作するたびに、ON(ON)／OFF(OFF)が切り替わります。
- ・OFFにしたあとに再度ONにすると、**重要度**が中に設定されます。予定を音声で通知させるときは、**重要度**を緊急／高に設定してください。

通知の重要度を設定する

カレンダー画面で (メニュー) → 設定 → 全般設定 → 通知 → 重要度 → 項目を選択

- ・**アプリの通知**がONのときに設定できます。
- ・**重要度**の設定によっては、音やバイブレーション、画面ロック中の表示、着信ランプの点滅が設定できます。
- ・**画面ロック中の表示**は画面のロックを設定しているときに表示されます。

デフォルトの通知時間を設定する

カレンダー画面で (メニュー) → 設定 → 全般設定 → デフォルトの通知時間 → 時間を選択

クイック返信の返事を編集する

予定に遅れてしまいそうなときや、急いで知らせたいことがあるときに、予定のゲストに送信するクイックメールを編集します。

カレンダー画面で (メニュー) → 設定 → 全般設定 → クイック返信 → メッセージを選択 → メッセージを編集

予定を検索する

カレンダー画面で (メニュー) → 検索 → 予定の件名を入力 → (検索)

予定の検索結果が表示されます。

表示するカレンダーを設定する

カレンダー画面で (メニュー) → 表示するカレンダー → カレンダーを選択

- ・表示するカレンダー → (メニュー) → 同期するカレンダーと操作すると、同期するカレンダーを設定することができます。

休日を設定する

カレンダー画面で (メニュー) → 休日設定 → 休日設定／解除 → 休日に設定する年／月／日を入力 → (登録)

休日にする曜日を設定する

カレンダー画面で (メニュー) → 休日設定 → 曜日休日設定／解除 → 休日に設定する曜日を選択 → (表示)

・登録した曜日は赤文字で表示されます。

予定を登録する

件名、開始日時／終了日時、通知、説明を登録する方法を例に説明します。

件名を入力しないと、予定の登録はできません。

1

① → カレンダー



☑ カレンダー画面が表示されます。

2

日付を選択 → ②



☑ 予定作成画面が表示されます。

・週表示のときは予定を登録したい場所に + を移動 → ③ と操作します。

3

件名欄を選択 → ④ 件名を入力



4

開始日時／終了日時欄を選択 → ⑤ 開始日時／終了日時を入力 →

⑥ (確定)



・予定が終日となるときには、終日にチェックを入れます (✓ 表示)。

5

通知欄を選択 → ⑦ 通知する時間を選択 → ⑧



・予定作成画面で ⑨ (メニュー) → ⑩ [通知の追加] / [通知の削除] で通知する時間の追加／削除ができます。

6

説明を入力



7

⑪ (登録)



☑ 予定が登録されます。

+ 予定登録時の操作

カレンダー上の見出しの色を設定する

予定作成画面で (メニュー) → [カラー選択] → カラーを選択 → ○

繰り返し設定を登録する

予定作成画面で繰り返し設定欄を選択 → ○ → 項目を選択 → ○

場所／説明の登録をする

予定作成画面で場所／説明欄を選択 → ○ → 場所／説明を入力

予定を追加登録する

カレンダー画面で (メニュー) → [予定を作成]

| 予定を確認する

1

○ → カレンダー



☑ カレンダー画面が表示されます。

2

日付を選択 → ○



3

予定を選択 → ○



☑ 予定詳細画面が表示されます。

予定を削除する

1

○ → カレンダー



☑ カレンダー画面が表示されます。

2

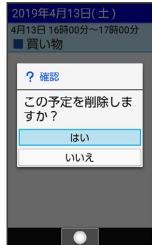
日付を選択 → ○



☑ 選択した日付の予定一覧が表示されます。

3

削除する予定を選択 → ○ (メニュー) → 削除 → ○ (はい)



☑ 予定が削除されます。

アラームを利用する

アラームを設定する

指定した時刻／曜日にアラームを鳴らす方法を例に説明します。

- スヌーズ（設定した間隔でくり返しアラームが鳴る機能）も設定できます。

1

○ → アラーム



☑ アラーム一覧画面が表示されます。

2

追加



☑ アラーム設定画面が表示されます。

- 設定済みのアラームを選択して ○ (編集) を押すと、アラームを編集できます。

3

時刻を選択 → ○ → 時刻を入力 → ○ (確定)



☑ アラームがON (ON) に設定されます。

4

繰り返し → 曜日指定 → 曜日を選択 (表示) → (確定)



- ・1回だけ、平日、または休日に鳴らしたいときは、**1回のみ**、**平日**、**休日**と操作します。

5

スヌーズ設定 (表示)



- アラームの設定が完了しました。

- ・**スヌーズ設定**と操作するたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

+ アラーム設定時の操作

アラーム名を登録する

アラーム設定画面で **名称** → アラーム名を入力

アラーム音を変更する

- アラーム設定画面で **アラーム音** → アプリを選択 → (決定)
- ・**SHSHOWからダウンロード**と操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」からアラーム音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
- ・アラーム音を選択 → (確認)と操作すると、再生されます。再生を止めるときは、(停止)を押します。
- ・アラーム音選択時に()を押すと、プリセットのアラーム音と内部ストレージ／SDカード内に保存されているアラーム音を切り替えられます。
- ・アラーム音選択時に(メニュー) → [ソート]と操作すると並び順を変更できます。

アラーム鳴動時にバイブレータを振動するかどうかを設定する

アラーム設定画面で **パイプ設定**

- ・**パイプ設定**と操作するたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

アラームを解除する

アラーム一覧画面で、解除したいアラームを選択 → (OFF 表示)

- ・解除しても登録内容は保持されます。
- ・解除したアラームを再設定するときは、()を押します (表示)。

アラームを1件削除する

アラーム一覧画面で、削除したいアラームを選択 → (メニュー) → [1件削除] → [はい]

アラームを選択して削除する

アラーム一覧画面で () (メニュー) → [選択削除] → 削除したいアラームを選択 → () (表示) → (削除) → [はい]

- ・アラームを選択 → ()と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
- ・削除したいアラームを選択時に(メニュー) → [全選択] / [全解除]と操作すると、すべてのアラームを選択 () / 解除 () できます。

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になると、アラームが動作します。

1

[I]、[II]、[III]以外のボタンを押す



アラームが停止します。

- スヌーズが設定されているときは、[I]、[II]、[III]、
以外のボタンを押すとスヌーズ待機状態になり、設定した間隔で繰り返しアラームが鳴ります。

ほかの機能の動作中にアラーム設定時刻になると

待受画面に戻るまで、アラームが動作しないことがあります。

スヌーズを解除する

スヌーズ待機状態で ③ → ステータスバーを選択 → ④
アラーム通知を選択 → ⑤ → [はい]

- 一定時間経過すると、スヌーズ待機状態は自動的に解除されます。

アラームの詳細な設定を行う

アラーム鳴動時の動作や休日に関する設定などができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
マナーモード中の鳴動	マナーモード設定時にアラームを鳴動するかどうかを設定します。
消音までの時間	アラームが鳴動する時間を設定します。
スヌーズの間隔	スヌーズ（くり返しアラームが鳴る機能）の間隔を設定します。
祝日設定	休日にする祝日を設定します。
曜日設定	休日にする曜日を設定します。
プライベート休日設定	休日にする日付を設定します。
アラームの音量	アラーム鳴動時の音量を設定します。
徐々に音量を上げる	アラームの音量を徐々に上げる時間を設定します。
サイドキー	アラーム鳴動中のサイドボタンの動作を設定します。

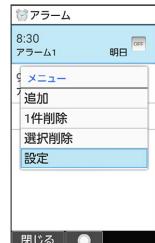
1

① → アラーム



2

② (メニュー) → 設定



アラーム詳細設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

+ アラーム詳細設定時の操作

マナーモード設定時にアラームを鳴動するかどうかを設定する

アラーム詳細設定画面で **マナーモード中の鳴動**

- ・**マナーモード中の鳴動**と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

アラームが鳴動する時間を設定する

アラーム詳細設定画面で **消音までの時間** → 時間を選択

- ○

スヌーズの間隔を設定する

アラーム詳細設定画面で **スヌーズの間隔** → 時間を入力

- ○ (確定)

休日にする祝日を設定する

アラーム詳細設定画面で **祝日設定** → 設定する祝日を選択

- ○ (表示) → ○ (確定)

- ・祝日を選択 → ○と操作するたびに、選択（）／解除（）が切り替わります。

休日にする曜日を設定する

アラーム詳細設定画面で **曜日設定** → 設定する曜日を選択

- ○ (表示) → ○ (確定)

- ・曜日を選択 → ○と操作するたびに、選択（）／解除（）が切り替わります。

休日にする日付を設定する

アラーム詳細設定画面で **プライベート休日設定** → ○ (×

メニュー) → 新規追加 → 休日名称 → 休日名称を入力

→ 日付 → 日付を入力 → ○ (確定) → 周期を選択

→ ○ → ○ (保存)

- ・登録した休日を選択 → ○と操作するたびに、選択（）／解除（）が切り替わります。

- ・登録した休日を編集／削除するときは、登録した休日を選択 → ○ (メニュー) → [編集] / [削除] / [選択削除]と操作します。

アラーム鳴動時の音量を設定する

アラーム詳細設定画面で **アラームの音量** → ○ で音量を調節 → ○

- ・音量選択時に ○ (確認) を押すと、音量を確認することができます。

アラームの音量を徐々に上げる時間を設定する

アラーム詳細設定画面で **徐々に音量を上げる** → 時間を選択 → ○

アラーム鳴動中のサイドボタンの動作を設定する

アラーム詳細設定画面で **サイドキー** → [何もしない] / [スヌーズ] / [解除]

みまもりマップを利用する

みまもりマップについて

遠く離れた家族や友人があなたのいる位置情報を定期的に送信するサービスです。

平常時の家族間での位置情報交換など、家族や周囲でお互いを見守るための機能をご用意しています。

- お使いのスマートフォンに「みまもりマップ」アプリをインストールし、アプリの「グループ管理機能」で本機をグループに登録する必要があります。「グループ管理機能」のご利用には、「スマートフォン基本パック-S」または「位置ナビ」にご加入いただく必要があります。
- みまもりマップについて詳しくは、ワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

スマートフォンにアプリをインストールする

ワイモバイルのウェブサイトからアプリをダウンロード／インストールしてください。

- PlayストアやApp Storeで「みまもりマップ」を検索してダウンロードすることもできます。

みまもりマップに本機を登録する

1

① → サービス



2

みまもりマップ



3

② (次へ)



4

③ (次へ)



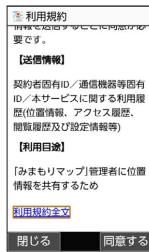
5

◎ (次へ)



6

利用規約を確認して ◎ (同意する)



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

7

設定する



8

◎ (次へ)



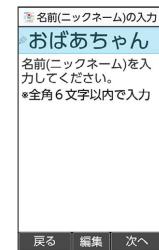
9

アイコンを選択 → ◎



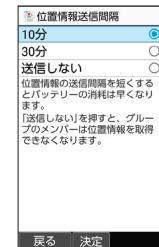
10

名前 (ニックネーム) を入力 → ◎ (次へ)



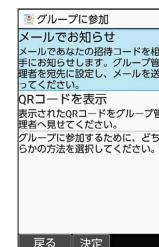
11

位置情報の送信間隔を選択 → ◎



12

メールでお知らせ



・QRコードを表示と操作すると、QRコードが表示されます。お使いのスマートフォンで、本機に表示されているQRコードを読み取ります。以降は画面に従って操作してください。

13

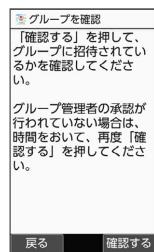
宛先を入力 → ◎ (送信)



・宛先入力欄選択時に ◎ (編集) → 電話帳引用 / 送受信履歴引用 / メールグループ引用 / プロフィール引用と操作すると、電話帳や履歴などから宛先を入力することができます。

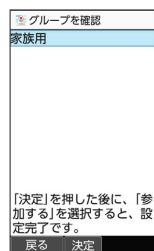
14

(確認する)



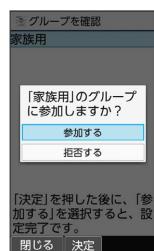
15

招待されたグループ名を選択 → ○



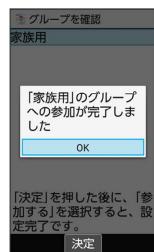
16

参加する



17

OK



設定が完了しました。

災害用ツールを利用する

緊急速報メールについて

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報および特別警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報やJアラートを本機で受信して、メッセージと警告音およびバイブレータでお知らせします。

- ・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- ※VoLTEを利用した音声通話中は、受信することができます。
- ・**最大音量で鳴動**を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。
- ・緊急速報メールは、お買い上げ時、有効になっています（無効にすることもできます）。
- ・緊急速報メールが有効になっているときは、待受時間が短くなることがあります。

!**緊急速報メール利用時のご注意**

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

緊急速報メールを受信すると

緊急速報のメッセージが表示され、緊急地震速報用警告音／災害・避難情報、Jアラート、津波警報用警告音およびバイブルータでお知らせします。

1

緊急速報のメッセージを確認



2

OK

緊急速報のメッセージが閉じます。

- ・**OK**と操作しなかったときは、待受画面にインフォメーションが表示され、画面上部（ステータスバー）に**■**が表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

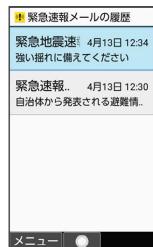
① → サービス → 緊急速報メール



■ 緊急速報メールの履歴画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールを選択 → ①



■ 緊急速報メールが表示されます。

+ 緊急速報メール利用時の操作

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メールの履歴画面で ① (メニュー) → 受信設定 → 緊急速報メールの許可 (□ 表示)

- ・ 緊急速報メールの許可と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

受信時にバイブレータでお知らせするかどうかを設定する

緊急速報メールの履歴画面で ① (メニュー) → 受信設定 → バイブ

- ・ バイブと操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

メッセージ受信の再通知を設定する

緊急速報メールの履歴画面で ① (メニュー) → 受信設定 → 再通知する → 項目を選択 → ①

緊急速報メール受信時の警告音を最大音量で鳴動させるか、アラームの音量に従うかを設定する

緊急速報メールの履歴画面で ① (メニュー) → 受信設定 → 最大音量で鳴動

- ・ 最大音量で鳴動と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。
- ・ 最大音量で鳴動を有効にすると、マナーモード設定中でも警告音が最大音量で鳴動します。
- ・ 最大音量で鳴動を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。マナーモードを解除しているときはアラームの音量で設定した音量で警告音が鳴動します。

安否情報を登録する（災害用伝言板）

災害用伝言板は、大規模災害発生時などにおいて音声発信が集中することで電話がつながりにくくなった場合に、自分の安否情報を登録することができるサービスです。また、自動Eメール送信を設定しておけば、安否情報を登録した際に、あらかじめ登録しておいた家族や知人宛に安否情報を自動でメール送信することもできます。

- 登録された安否情報は、ワイモバイル携帯電話以外の他社携帯電話やパソコンなどからも確認できます。災害用伝言板について詳しくは、ワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

1

① → サービス → 災害用伝言板



旗 災害用伝言板メニューが表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

登録

3

項目を入力し 登録

旗 登録が完了します。

+ 災害用伝言板メニューの操作

登録した宛先に安否情報を送信する

安否情報の登録後に 送信

登録した安否情報を削除する

災害用伝言板メニューで 削除

- 以降は画面に従って操作してください。

自動送信の宛先を登録する（災害用伝言板）

1

① → サービス → 災害用伝言板



旗 災害用伝言板メニューが表示されます。

2

自動Eメール送信設定

3

項目を選択 → ① → 宛先を入力

- 宛先入力時に ②（メニュー）→ 引用・連携 → 電話帳 と操作すると、電話帳から宛先を参照できます。

4

OK

旗 宛先の登録が完了します。

安否情報を確認する（災害用伝言板）

1

① → サービス → 災害用伝言板



② 災害用伝言板メニューが表示されます。

2

確認

3

確認したい方の電話番号を入力

4

検索

③ 安否情報が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

- ④（メニュー）→ 再読み込みと操作すると、安否情報を更新します。

音声メッセージを送信する（災害用音声お届けサービス）

災害用音声お届けサービスは、大規模災害発生時などにおいて音声発信が集中することで電話がつながりにくくなった場合に音声を録音し、届けたい方に音声メッセージとしてお届けする災害時専用のサービスです。

- ・圏外にいるときや機内モードを設定しているときは利用できません。災害用音声お届けサービスについて詳しくは、ワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

1

① → サービス → 災害用音声お届けサービス



② 災害用音声お届けサービス画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

新規送信

3

宛先を入力 → ②（次へ）

- ・宛先入力欄選択時に②（参照）→ 電話帳参照／履歴参照と操作すると電話帳や履歴から宛先を入力できます。

4

①（録音）→ 録音するメッセージを話す → ②

③ 音声メッセージが録音されます。

5

送信 → ④（はい）

⑤ 音声メッセージが送信されます。

- ・確認と操作すると、録音した音声メッセージを確認できます。
- ・再度録音するときは、再録音と操作します。

受信したメッセージを再生する（災害用音声お届けサービス）

音声メッセージが届くとSMSで通知され、画面上部（ステータスバー）に が表示されます。音声メッセージを受信（ダウンロード）し、再生することで音声を聞くことができます。

1

① → サービス → 災害用音声お届けサービス



災害用音声お届けサービス画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

受信メッセージ

3

メッセージを選択 ② ③ → [はい]

受信メッセージ再生画面が表示され、音声メッセージが自動的に再生されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ 音声メッセージ再生時の操作

メッセージを停止する

メッセージ再生中に ① (停止)

音声メッセージで返信をする

受信メッセージ再生画面で ② (返信)

・以降は画面に従って操作してください。

メッセージを削除する

受信メッセージ再生画面で ① (メニュー) → 削除 →

[はい]

音量を調節する

受信メッセージ再生画面で ① (メニュー) → 音量 →

② → ③

スピーカーを切り替える

受信メッセージ再生画面で ① (メニュー) → スピーカー切り替え → ON / OFF

電卓を利用する

電卓で計算する

1

◎ → 電卓



電卓画面が表示されます。

2

計算する

計算結果が表示されます。

電卓画面での操作

計算	操作ボタン
+ (足す)	◎
- (引く)	◎
× (掛ける)	◎
÷ (割る)	◎
= (イコール)	◎
C/CE (クリア)	◎
. (小数点)	#
+/- (符号反転)	X A/B
% (パーセント)	◎
DEL	クリア
END	◎

+ 計算結果をコピーする

計算結果表示中に ◎ (メニュー) → コピー

ストップウォッチを利用する

ストップウォッチを利用する

1

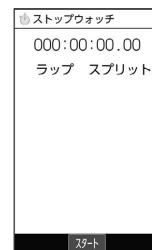
◎ → ツール → ストップウォッチ



ストップウォッチ画面が表示されます。

2

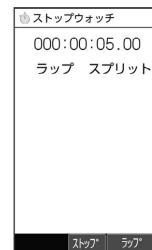
◎ (スタート)



計測が開始されます。

3

◎ (ストップ)



計測時間が表示されます。

- このあと、◎ (スタート) を押すと、続けてスプリットタイムを計測することができます。

ストップウォッチ利用時の操作

ラップタイムを計測する

計測中に ◎ (ラップ)

- ◎ (ラップ) を押すごとにラップタイム／スプリットタイムが計測されます。

計測結果をリセットする

計測終了後に (リセット)

- ・ラップタイム／スプリットタイムもリセット（初期化）されます。

タイマーを利用する

タイマーを利用する

1

(ツール) → ツール → タイマー



タイマー画面が表示されます。

2

時／分／秒を入力 (スタート)



カウントダウンが開始されます。

タイマー利用時の操作

タイマーをストップする

タイマー動作中に (ストップ)

- ・タイマー停止後に (スタート) を押すと、カウントダウンを再開します。タイマー停止後に (リセット) を押すと、タイマーの設定が0:00:00に戻ります。

タイマーをリセットする

タイマー動作中に (リセット)

- ・カウントダウンが停止され、設定した時間に戻ります。

アラーム音を設定する

タイマー画面で (設定) → アラーム音 → アプリを選択 → アラーム音を選択 → (決定)

- ・SHSHOWからダウンロードと操作したときは、シャープのサイト「SHSHOW」からアラーム音をダウンロードすることができます。画面に従って操作してください。
- ・アラーム音を選択 → (確認) と操作すると、再生されます。再生を止めるときは、(停止) を押します。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・アラーム音の選択時に (メニューボタン) を押すと、プリセットのアラーム音と内部ストレージ／SDカード内に保存されているアラーム音を切り替えられます。
- ・アラーム音の選択時に (メニューボタン) → ソートと操作すると並び順を変更できます。

バイブレータを設定する

タイマー画面で (設定) → バイブ設定 (ON 表示)

- ・バイブ設定と操作するたびに、ON (ON) / OFF (OFF) が切り替わります。

設定時間の動作

設定時間になると、アラームが動作します。



- ・アラームを止めるときは、(停止) を押します。

世界時計を利用する

世界時計を設定する

1

(ツール) → ツール → 世界時計



世界時計一覧画面が表示されます。

2

追加



都市の選択画面が表示されます。

- ・(メニューボタン) → [追加] と操作しても表示できます。

3

追加する都市を選択 → (決定)



世界時計が設定されます。

世界時計利用時の操作

表示する都市を1件削除する

世界時計一覧画面で削除する都市を選択 → (メニューボタン) → 削除 → (はい)

複数の都市を選択して削除する

世界時計一覧画面で (メニュー) → [選択削除] → 削除する都市を選択 → (表示) (表示) (削除) → [はい]

- ・都市を選択 → (表示) と操作するたびに、選択 (表示) / 解除 (表示) が切り替わります。
- ・都市の選択中に (メニュー) → [全選択] / [全解除] と操作すると、すべての都市を選択 (表示) / 解除 (表示) できます。

世界時計を待受画面に表示する

1

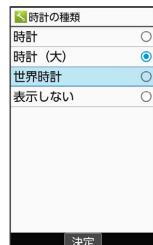
(表示) → [設定] → [壁紙・ディスプレイ] → [待受画面・壁紙] → [時計表示] → [時計の種類]



時計の種類画面が表示されます。

2

[世界時計]



3

[タイムゾーンの選択]



タイムゾーンの選択画面が表示されます。

4

世界時計で表示するタイムゾーンを選択 → (表示)



世界時計が待受画面に表示されます。

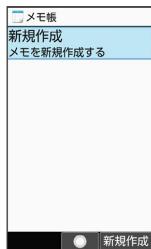
- ・(メニュー) → [あいうえお順] / [タイムゾーン順] と操作すると、並び順を変更できます。

メモ帳を利用する

メモを登録する

1

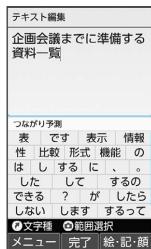
① → ツール → メモ帳 → ② (新規作成)



③ テキスト編集画面が表示されます。

2

内容を入力



④ メモが保存されます。

メモ帳を確認する

1

① → ツール → メモ帳



⑤ メモ帳一覧画面が表示されます。

2

メモを選択 → ①



⑥ メモが表示されます（メモ帳表示画面）。

メモ帳利用時の操作

メモを編集する

メモ帳表示画面で ① (編集) → 内容を編集

メモを1件送信する

メモ帳一覧画面でメモを選択 / メモ帳表示画面を表示 → ② (メニュー) → 1件送信 → メール添付 / 赤外線送信 / Bluetooth送信 → はい → 画面に従って操作

メモを選択して送信する

メモ帳一覧画面で ① (メニュー) → 選択送信 → メール添付 / 赤外線送信 / Bluetooth送信 → 送信する
メモを選択 → ② (☑ 表示) → ③ (送信) → はい → 画面に従って操作
・送信するメモを選択 → ② (☑) と操作するたびに、選択 (☑) / 解除 (□) が切り替わります。
・送信するメモを選択中に ① (メニュー) → 全選択 / 全解除と操作すると、すべてのメモを選択 (☑) / 解除 (□) できます。

メモを1件削除する

メモ帳一覧画面でメモを選択／メモ帳表示画面を表示 → (メニュー) → [選択削除] → [はい]

メモを選択して削除する

メモ帳一覧画面で (メニュー) → [選択削除] → 削除するメモを選択 → (表示) → (削除) → [はい]

- 削除するメモを選択 → ()と操作するたびに、選択()／解除()が切り替わります。
- 削除するメモを選択中に (メニュー) → [全選択]／[全解除]と操作すると、すべてのメモを選択()／解除()できます。

メモを検索する

メモ帳一覧画面で (メニュー) → [メモ検索] → キーワードを入力 → (検索)

メモをメール本文へ挿入する

メモ帳表示画面で (メニュー) → [メール本文へ挿入] → 画面に従って操作

メールが起動し、メール本文にメモの内容が挿入されます。

メモをテキストデータに変換する

メモ帳表示画面で (メニュー) → [.txtに変換] → [OK]

- 変換したテキストファイルは、データフォルダの [書類] から確認することができます。

ボイスレコーダーを利用する

メモのように音声を録音／再生できるボイスレコーダーを利用できます。

ボイスレコーダー利用時のご注意

内部ストレージ／SDカードの空き容量が少なくなっているときは、音声を録音できません。

音声を録音する

1

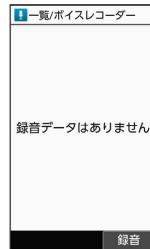
(ツール) → [ボイスレコーダー]



音声一覧画面が表示されます。

2

(録音)



音声録音画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

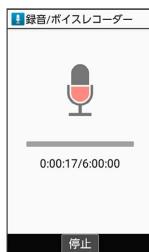
(録音)



録音開始音が鳴り、録音が開始されます。

4

● (停止)



録音終了音が鳴ったあと、件名の選択画面が表示されます。

- ・録音中に電話がかかってくると、録音は停止され、電話を受けることができます（そこまでの音声は自動的に件名が「メモ」で保存されます）。

5

件名を選択 → ●



音声が保存されます。

- ・直接入力と操作すると、件名を入力できます。

+ 音声録音画面利用時の操作

音声録音画面／音声一覧画面を切り替える

音声録音画面で (◎) (一覧) / (◎) (録音)

音声の保存先を設定する

音声録音画面で (◎) (メニュー) → [保存先設定] → [本体] / [SDカード]

| 録音した音声を再生する

1

● → ツール → ボイスレコーダー



音声一覧画面が表示されます。

2

再生する音声を選択 → ● (再生)



音声再生画面が表示され、音声が再生されます。

- ・(◎) (メニュー) → [件名編集] と操作すると、件名を編集できます。

音声再生画面の見かた



- 1 件名
- 2 再生位置
- 3 再生経過時間／総時間

+ 音声再生中の操作

早送り／巻き戻しする

音声再生画面で \odot / \odot (長押し)

音量を上げる／下げる

音声再生画面で \oplus / \ominus

一時停止する

音声再生画面で \bullet (停止)

再生を終了する

音声再生画面で \square / \circlearrowleft

再生開始時間を設定する

音声再生画面で \odot (メニュー) \rightarrow [再生開始時間] \rightarrow 再生開始時間を入力 \rightarrow \odot (確定)

音声を送信する

音声再生画面で \odot (メニュー) \rightarrow [送信] \rightarrow [メール添付] / [赤外線送信] / [Bluetooth送信] \rightarrow 画面に従って操作

・[送信] \rightarrow [すべて表示] と操作すると、アプリを選択できます。

音声をコピーする

音声再生画面で \odot (メニュー) \rightarrow [SDカードへコピー] / [本体へコピー]

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

音声を削除する

音声再生画面で \odot (メニュー) \rightarrow [1件削除] \rightarrow [はい]

音声を選択して削除する

音声再生画面で \odot (メニュー) \rightarrow [選択削除] \rightarrow 削除する音声を選択 \rightarrow \odot (表示) \rightarrow \odot (削除) \rightarrow [はい]

・音声を選択 \rightarrow \odot と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
・削除する音声を選択時に \odot (メニュー) \rightarrow [全選択] / [全解除] と操作すると、すべての音声を選択) / 解除 () できます。

詳細情報を確認する

音声再生画面で \odot (メニュー) \rightarrow [詳細情報]

遠隔サポートを利用する（リモートサポート）

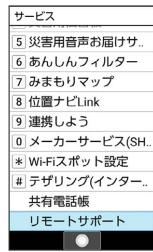
ワイドサポートにご加入いただいた方向けのアプリケーションです。

このアプリをご利用いただくことでお客さまの端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。ご利用については別途ご契約が必要です。詳しくは、ワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

遠隔サポートを利用する（リモートサポート）

1

① → サービス → リモートサポート



リモートサポート画面が表示されます。

・以降は画面に従って操作してください。

タブレットと連携する（連携しよう）

タブレットと連携させて便利に使えるアプリケーションです。電話着信やメールなどの通知をタブレットに表示したり、閲覧していたホームページをタブレットの大画面で続きから見ることができます。

タブレットと連携する（連携しよう）

1

① → サービス → 連携しよう



連携しよう画面が表示されます。

・以降は画面に従って操作してください。

セキュリティ

本機の使用を禁止／制限する.....	184
あんしんフィルターを利用する.....	185
位置ナビLinkを利用する.....	188

本機の使用を禁止／制限する

いろいろなセキュリティ機能で、本機や本機内のデータを守ります。

本機の使用を禁止する（画面のロック）

本機を開いたときや画面を点灯させたときにロックNo.やパスワードを入力しないと本機が使用できないようにします。

- ・ロックを解除していない状態でも（緊急発信）を押して110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）への電話はかけられます。

1

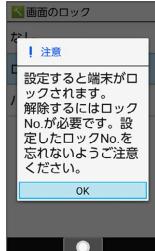
① → 設定 → セキュリティ → 画面のロック



画面のロック設定画面が表示されます。

2

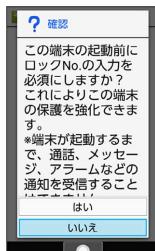
ロックNo. / パスワード → OK



- すでに「ロックNo.」または「パスワード」を設定しているときは、ロックを解除する操作が必要です。

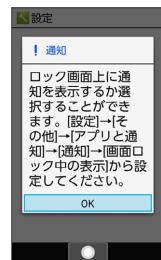
3

はい / いいえ



4

ロックNo./パスワードを入力 → ○ → ロックNo./パスワードを再度入力 → ○ → OK



■ 本機をクローズポジションにしたり画面が消灯すると、画面がロックされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面のロック利用時の操作

画面ロックを解除する

ロック画面で設定したロックNo./パスワードを入力 → ○

画面ロックの設定を解除する

画面のロック設定画面で、ロックNo./パスワードを入力 → ○

○ → なし → はい

画面ロックについてのご注意

画面をロックする際は、次の点にご注意ください。

- ・画面ロック解除に設定したロックNo./パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのワイモバイルショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録/設定した内容が消失しますのでご了承ください。
- ・画面ロックを設定した場合に、起動時に入力を必須としたときは、本機を起動するときにロックNo./パスワードを入力する必要があります。このとき、入力を10回および20回連続して間違えたときは、本機を再起動してから再度入力する必要があります。30回連続して間違えると、本機が初期化されますので、ご注意ください。

あんしんフィルターを利用する

あんしんフィルターはお子さまを不適切なサイトや有害アプリケーションから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。

ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。

あんしんフィルターは、ピント対応アプリです。

! あんしんフィルター利用時の注意

あんしんフィルターを利用する際には、次の点にご注意ください。

- ・あんしんフィルターをご利用いただくと、デフォルトで通常のブラウザがブロックされて利用できなくなります。その場合はブロックされた画面の「あんしんフィルターアプリを起動」と操作してください。
- ・閲覧ページによってはボタンによる操作ができない場合があります。ピントを利用して操作してください。ピントが無効になっているときは、を長押しすると有効になります。

あんしんフィルターを利用する

1

① → サービス → ② あんしんフィルター



 あんしんフィルター画面が表示されます。

ブラウザ画面の見かた



1 URL表示

2 情報を表示

+ ブラウザ画面利用時の操作

ブラウザ画面の読み込みを停止する

ブラウザ画面で  (停止)

- ・ブラウザ画面の読み込み中のときのみ操作できます。

前の画面を表示する

ブラウザ画面で  (戻る)

- ・元の画面に戻るときは  (メニュー) →  [進む] と操作します。

画面を拡大／縮小する

ブラウザ画面で  / 

表示する文字のサイズを変更する

ブラウザ画面で  / 

ブックマークに登録する

ブラウザ画面で  (メニュー) → ブックマーク登録

→ OK

ブックマーク一覧／履歴一覧を利用する

ブラウザ画面で  (メニュー) → ブックマーク／履歴

- ・を押すとブックマーク／履歴を切り替えられます。

Web検索・URL入力をする

ブラウザ画面で  (メニュー) → Web検索

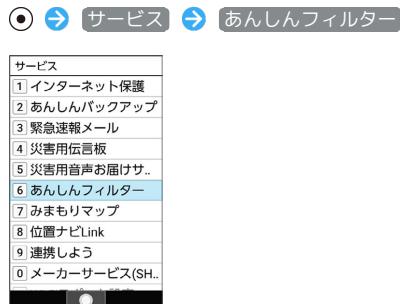
新しいウィンドウを開く

ブラウザ画面で  (メニュー) → 新しいウィンドウ

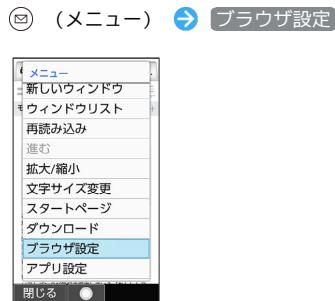
表示するウィンドウを切り替える
ブラウザ画面で (メニュー) → ウィンドウリスト → 切り替えたいウィンドウを選択
ブラウザ画面を再度読み込む
ブラウザ画面で (メニュー) → 再読み込み
スタートページを表示する
ブラウザ画面で (メニュー) → スタートページ ・スタートページとはあんしんフィルター起動直後に表示されるページのことです。
ダウンロードしたデータを確認する
ブラウザ画面で (メニュー) → ダウンロード
ブラウザを設定する
ブラウザ画面で (メニュー) → ブラウザ設定 → 各項目を設定 ・ブラウザの設定について詳しくは、「 ブラウザを設定する 」を参照してください。
アプリを設定する
ブラウザ画面で (メニュー) → アプリ設定 → 各項目を設定 ・アプリの設定について詳しくは、「 アプリを設定する 」を参照してください。
ブラウザ画面内を検索する
ブラウザ画面で (メニュー) → ページ内検索 → 検索文字列を入力 検索結果がハイライト表示されます。
表示しているブラウザ画面のページ情報を確認する
ブラウザ画面で (メニュー) → ページ情報

ブラウザを設定する	
ブラウザの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。	
項目	説明
テキストサイズ	ブラウザで表示するテキストのサイズを設定します。
テキストエンコード	ブラウザで表示する文字コードを設定します。
ポップアップをブロック	ブラウザ画面にポップアップを表示するかどうかを設定します。
画像の読み込み	ブラウザ画面に画像を表示するかどうかを設定します。
スタートページ設定	スタートページを設定します。スタートページとはあんしんフィルター起動直後に表示されるページのことです。
キャッシュを消去	ローカルにキャッシュしたコンテンツとデータベースを消去します。
すべての履歴を消去する	ブラウザの閲覧履歴を消去します。
Cookieを受け入れる	Cookieの保存と読み取りを許可するかどうかを設定します。
Cookieをすべて消去	すべてのブラウザCookieを消去します。
検索エンジンの設定	検索に使用するエンジンを選択します。
初期設定にリセット	あんしんフィルターのブラウザに関する設定を初期状態に戻します。

1



2



3

各項目を設定

 設定が完了します。

アプリを設定する

アプリの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Web履歴	Webのアクセス履歴を保護者さまがご利用になる管理画#で確認可能になります。
電話発着信履歴	電話の発着信履歴を保護者さまがご利用になる管理画面で確認可能になります。
位置情報履歴	端末の位置情報の履歴を保護者さまがご利用になる管理画面で確認可能になります。
電池の最適化を無視する	最適化されている場合、履歴が即時送信されない可能性があります。
製品バージョン	アプリのバージョン情報が表示されます。
利用時間	アプリを起動してからの利用時間を表示します。
ライセンス状態	現在のライセンス状態を表示します。
ライセンス状態確認	最新のライセンス状態を確認します。
規定のブラウザを設定する	デフォルトで起動するブラウザアプリを設定します。
デバッグモード	より詳細なログを出力することが可能になります。
禁止アプリケーションリスト更新	フィルタリング対象となるアプリのリストを更新します。
サポート情報の送信	サポートへ設定情報を送信します。
プライバシーポリシー	プライバシーポリシーを表示します。
著作権表示	著作権を表示します。

1

 → サービス → あんしんフィルター

サービス
1 インターネット保護
2 あんしんバックアップ
3 緊急速報メール
4 災害用伝言板
5 災害用音声お届けサ..
6 あんしんフィルター
7 みまもりマップ
8 位置ナビLink
9 連携しよう
0 メーカーサービス(SH..)

2

 (メニュー) → アプリ設定

メニュー
新しいウィンドウ
モードウインドウリスト
再読み込み
進む
拡大/縮小
文字サイズ変更
スタートページ
ダウンロード
ブラウザ設定
アプリ設定
閉じる

3

各項目を設定

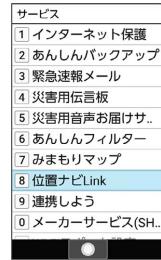
 設定が完了します。

位置ナビLinkを利用する

本機の現在地をほかのお客さまから検索ができるようになるアプリケーションです。

本アプリケーションの利用には、検索をするお客さまが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。

位置ナビLinkを利用する

1  サービス  位置ナビLink 位置ナビLink画面が表示されます。

・以降は画面に従って操作してください。

データを利用する

データを利用する（データフォルダ） 190

データを利用する（データフォルダ）

本機のデータはデータフォルダで管理されています。各機能でデータを作成したり、メールやインターネットでデータを入手すると、自動的に該当するフォルダへ保存されます。

データフォルダについて

データフォルダでは、次の種類別にフォルダが表示されます。

フォルダの種類	表示されるファイル
写真	本機のカメラで撮った写真が表示されます。
画像	絵文字やその他の画像ファイルなどが表示されます。
音楽	音楽や効果音のファイルなどが表示されます。 音楽の再生について詳しくは、「 音楽を聴く 」を参照してください。
動画	本機のカメラで撮った動画や、その他の動画ファイルが表示されます。 動画の再生について詳しくは、「 動画を閲覧する 」を参照してください。
書類	テキストファイルなどのドキュメントファイルが表示されます。
その他	その他のデータが表示されます。 Bluetooth®などで受信した電話帳、メモ帳などのデータが表示されます。
ユーザーフォルダ	ユーザーフォルダが表示されます。

ファイルを確認する

1

① → データ



データフォルダ画面が表示されます。

2

フォルダの種類を選択 → ②



ファイル一覧画面が表示されます。

・「ユーザーフォルダ」と操作したときは、このあとフォルダを選択 → ②（開く）と操作します。

3

ファイルを選択 → ③（表示）



ファイルが表示（再生）されます（ファイル表示画面）。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

+ データフォルダ利用時の操作

表示するデータの保存先を切り替える

ファイル一覧画面で ④（保存先） → [本体+SDカード] / [本体] / [SDカード]

・「ユーザーフォルダ」のファイル一覧画面以外で切り替えることができます。

画像が明るいときにくっきりと表示する

ファイル表示画面で **(メニュー) → 設定 → シャープネス** (表示)

- ・ **シャープネス** と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

ユーザーフォルダのフォルダ名を変更する

データフォルダ画面で **ユーザーフォルダ** → フォルダ名を変更したいユーザーフォルダを選択 → **(メニュー) → フォルダ名編集** → フォルダ名を入力

ユーザーフォルダを作成する

データフォルダ画面で **ユーザーフォルダ** → **(メニュー) → フォルダ作成** → フォルダ名を入力

- ・ 新しいユーザーフォルダが一番上に追加されます。

ユーザーフォルダを削除する

データフォルダ画面で **ユーザーフォルダ** → 削除したいユーザーフォルダを選択 → **(メニュー) → フォルダ削除** → **(はい)**

- ・ ユーザーフォルダ内のファイルも削除されます。

スライドショーを表示する

1

○ → データ → 写真 / 画像



- ・ ファイル一覧画面が表示されます。

2

ファイルを選択 → **○ (表示)**



- ・ ファイルが表示されます（ファイル表示画面）。

3

(メニュー) → スライドショー

- ・ スライドショーが開始されます。

・ スライドショーを停止するには **[クリア] [ハック]** を押します。

+ スライドショー利用時の操作

スライドショーの表示間隔を設定する

ファイル表示画面で **(メニュー) → 設定 → スライドショー設定** → **表示間隔設定** → **速い / 普通 / 遅い**

スライドショーの表示効果を設定する

ファイル表示画面で **(メニュー) → 設定 → スライドショー設定** → **表示効果設定** → **フェードイン&アウト / 右からスライド / 下からスライド / フェード&スライド**

スライドショーを繰り返すように設定する

ファイル表示画面で **(メニュー) → 設定 → スライドショー設定** → **リピート設定 (表示)**

- ・ **リピート設定** と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

スライドショーで画像がランダムに表示されるように設定する

ファイル表示画面で (メニュー) → [設定] → [スライドショー設定] → [シャッフル設定] (表示)

・[シャッフル設定]と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

データを利用する

AQUOS ケータイ3

通信／バックアップ

赤外線通信を利用する.....	196
Bluetooth®を利用する.....	199
Wi-Fiで接続する.....	200
ソフトバンクWi-Fiスポットを利用する.....	204
テザリング機能を利用する.....	205
バックアップについて.....	206
データ引継を利用する.....	206
あんしんバックアップを利用する.....	210

赤外線通信を利用する

赤外線を利用して、携帯電話などほかの機器とデータ（電話帳、メモ帳、プロフィール、写真、動画、音楽など）をやりとりできます。

💡 赤外線通信のバージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

❓ こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、お互いの赤外線ポートは受信終了まで動かさないでください。

❗ 赤外線通信利用時のご注意

相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されなかったりすることがあります。また、赤外線通信中に、ほかの機能が起動すると通信が終了します。

🚫 赤外線ポートには目を向けない

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

データを受信する

詳しくは、「[赤外線通信でデータを1件ずつ受信する](#)」、「[赤外線通信でデータを一括して受信する](#)」を参照してください。

データを1件ずつ送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

① → ツール → メモ帳



☑ メモ帳一覧画面が表示されます。

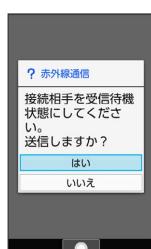
2

送信するメモを選択 → ② (メニュー) → 1件送信 → 赤外線送信



3

③ 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK → ④ (はい)



☑ 赤外線送信中画面が表示されます。

4

相手機器でデータ受信の操作を実行

☑ データが送信されます。

データを選択して送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- ・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

① → ツール → メモ帳



メモ帳一覧画面が表示されます。

2

② (メニュー) → 選択送信 → 赤外線送信



3

送信するメモ帳を選択 ③ (表示) → ④ (送信)

4

はい ⑤ 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる ⑥

OK ⑦ (はい) ⑧ OK



赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- ・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

① → 電話機能 → 電話帳



電話帳画面が表示されます。

2

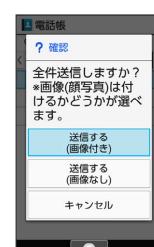
② (メニュー) → 送信 → 赤外線送信



送信方法の選択画面が表示されます。

3

全件送信 ③ (送信する(画像付き)) / ④ (送信する(画像なし))
⑤ (顔写真未登録時は ⑥ (はい))



4

アカウントを選択 ⑦ (本体)



5

OK → はい → 認証コードを入力 → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → (確定)



赤外線送信中画面が表示されます。

- ・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです）。

6

相手機器で認証コードの入力、データ受信の操作を実行

データが送信されます。

プロフィール（電話番号など）を送信する

本機と受信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- ・画像ファイルや音楽ファイルを送信することもできます（送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります）。

1

○ → ツール → 赤外線



赤外線画面が表示されます。

2

1件送信



送信データ選択画面が表示されます。

3

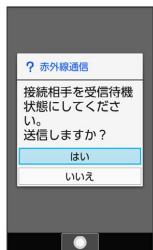
プロフィール



- ・その他のファイルを送信するときは、対応する項目を選択 → (確定) と操作したあと、画面に従って操作してください。

4

OK → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → [はい]



赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

Bluetooth®を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続したり、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりしたりすることもできます。

Bluetooth®について

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、お互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®でデータを受信する

詳しくは、「Bluetooth®を利用可能にする」、「Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する」、「登録済みのBluetooth®機器と接続する」、「Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）」を参照してください。

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

① → 電話機能 → ② 電話帳



☑ 電話帳画面が表示されます。

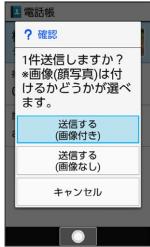
2

送信する電話帳を選択 → ① ② ③ ④ ⑤ (メニュー) → ⑥ 送信
→ Bluetooth送信



3

送信する（画像付き） / 送信する（画像なし） (顔写真未登録時は [はい])



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

相手機器を選択 → ①

☑ データが送信されます。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。

Wi-Fiについて

次のような環境で利用できます。

環境	説明
ご自宅では	設置されているWi-Fi環境に本機を接続し、利用することができます。
外出先では	ソフトバンクが提供する「ソフトバンクWi-Fiスポット」をご利用いただけます。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

Wi-Fiを有効にする

1

① → 設定 → Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

2

Wi-Fi (ON 表示)



Wi-Fiが有効になります。

- このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
- Wi-Fiと操作するたびに、ON (ON) / OFF (OFF) が切り替わります。

Wi-Fi利用時の操作

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → オープン ネットワークの通知

- オープン ネットワークの通知と操作するたびに、有効 (checked) / 無効 () が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → 証明書のインストール → 画面に従って操作

MACアドレスを確認する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定

- MACアドレスは、「MACアドレス」の下部に表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定

- IPアドレスは、「IPアドレス」の下部に表示されます。

本機に保存されたネットワーク情報の一覧を表示する

Wi-Fi画面で 保存済みネットワーク

- 本機にWi-Fi接続の情報があるときに表示されます。

本機に保存されたネットワーク情報の設定を削除する

Wi-Fi画面で 保存済みネットワーク → アクセスポイントを選択 → 設定削除

アクセスポイントを選択して接続する

あらかじめ、本機の「Wi-Fi」をONにしておいてください。

1
① → 設定 → Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

2
アクセスポイントを選択 ② ③



3
パスワードを入力 ④ ⑤ ⑥ 接続



アクセスポイントに接続されます。

- ・パスワードは、ご家庭のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

Wi-Fi接続時の操作

アクセスポイントの情報を入力して接続する

Wi-Fi画面で ネットワークを追加 → ネットワークSSIDを入力 → セキュリティ欄を選択 → ① → セキュリティ種別を選択 → ② ③ → パスワード欄を選択 → ④ ⑤ → パスワードを入力 → ⑥ [保存]

- ・「Wi-Fi」がONのときに設定できます。
- ・セキュリティ種別によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

WPSで接続する

Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → WPS プッシュボタン → 画面に従って操作

- ・「Wi-Fi」がONのときに設定できます。
- ・PIN入力で接続する場合は、Wi-Fi画面で Wi-Fi 設定 → WPS PIN入力と操作したあと、画面に従って操作してください。

こんなときは

Q. アクセスポイントが検出されない

- A. 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

Wi-Fi接続を解除する

1

① → 設定 → Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

2

接続中のアクセスポイントを選択 → ① → 設定削除



Wi-Fi接続が切断されます。

- ・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

- ・あらかじめ、本機の「Wi-Fi」をONにしておいてください。

1

① → 設定 → Wi-Fi



Wi-Fi画面が表示されます。

2

Wi-Fi 設定 → Wi-Fi Direct



「ピアデバイス」欄に、近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。

- ・目的の機器が表示されないときは、①(メニュー) → デバイスの検索と操作し、再検索をしてください。

3

接続する機器を選択 → ① → 画面に従って機器を認証

相手機器と接続されます。

- ・一定時間接続の承認がなかった場合は、接続の要求が解除されます。
- ・接続を停止するときは、接続済みの機器を選択 → ① → OKと操作してください。

ソフトバンクWi-Fiスポットを利用する

ソフトバンクWi-Fiスポットについて

ソフトバンクWi-Fiスポットは、外出先で手軽に無線の高速インターネットを利用できる公衆無線LANサービスです。Wi-Fiを使ってウェブサイトの閲覧や動画視聴、アプリのダウンロードを行えます。

ソフトバンクWi-Fiスポットを利用する

1

① → サービス → Wi-Fiスポット設定

サービス
② あんしんバックアップ
③ 緊急速報メール
④ 災害用伝言板
⑤ 災害用音声お届けサ..
⑥ あんしんフィルター
⑦ みまもりマップ
⑧ 位置ナビLink
⑨ 連携しよう
⑩ メーカーサービス(SH..)
* Wi-Fiスポット設定

2

② (同意) → ③ (同意) → ④ (はい) / ⑤ (いいえ)

アプリ改善協力
今後のサービス改善のためにWi-Fi接続情報を収集する場合があります。収集したデータは匿名化統計処理が実施されます。
協力しますか？
ご協力いただけない場合でも、本サービスおよびアプリはご利用いただけます。(詳細)
いいえ [] はい []

■ ソフトバンクWi-Fiスポット設定画面が表示されます。

3

暗証番号の入力

Wi-Fiスポット設定
暗証番号の入力
未入力
ソフトバンクWi-Fi スポット
SSID: 0001softbankに自動接続します。
BBモバイルポイント
SSID: mobilepointに自動接続します。
FONサービス
SSID: [OFF]
メニュー []

4

暗証番号を入力 → ⑥

暗証番号の入力
ご契約時にご登録いただいた4桁の暗証番号を入力してください
[****]
確定 []

■ ソフトバンクWi-Fiスポット が有効 (ON 表示) になり、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動接続できるようになります。

・ ソフトバンクWi-Fiスポット と操作するたびに、有効 (ON) / 無効 (OFF) が切り替わります。

+ ソフトバンクWi-Fiスポット利用時の操作

BBモバイルポイントを利用する

- ソフトバンクWi-Fiスポット設定画面で **BBモバイルポイント**
- ・**BBモバイルポイント**と操作するたびに、有効（**ON**）／無効（**OFF**）が切り替わります。

FONサービスを利用する

- ソフトバンクWi-Fiスポット設定画面で **FONサービス**
- ・**FONサービス**と操作するたびに、有効（**ON**）／無効（**OFF**）が切り替わります。

テザリング機能を利用する

テザリング機能について

テザリング機能とは、本機をWi-Fiルーターのような外部モデムとして動作させるしくみです。

テザリング機能を利用すると、本機を経由して、パソコンやゲーム機などをインターネットにアクセスさせることができます。

- ・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリング機能を設定する

テザリング機能を利用するとき、本機とほかの機器はいくつかの方法で接続することができます。

お使いになる前に、接続方法やほかの機器の状態に応じた設定を行ってください。

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
USBテザリング	microUSBケーブル接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。
Wi-Fiテザリング	Wi-Fi接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。
Wi-Fiテザリングを設定	ネットワーク名やセキュリティなど、Wi-Fiテザリングを利用する際の設定を行います。
Bluetoothテザリング	Bluetooth®接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。

1

① → サービス → テザリング（インターネット共有）



■ テザリング画面が表示されます。

2

各項目を設定

■ 設定が完了しました。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

バックアップについて

バックアップについて

本機で利用できるバックアップの方法は次のとあります。

方法	説明
データ引継	「データ引継」を利用して、ほかの機器や本機で保存したSDカードのデータを取り込んだり、本機のデータをSDカードに保存（バックアップ）したりすることができます。詳しくは、「データ引継を利用する」を参照してください。
あんしんバックアップ	専用の機能を利用して、本機のデータをネットワーク内のサーバーや本機のSDカードに保存（バックアップ）したり、読み込んだりすることができます。詳しくは、「あんしんバックアップを利用する」を参照してください。

データ引継を利用する

データ引継時のご注意

取り込み時のご注意

内部ストレージの空き容量が少なくなっているときは、読み込みできません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

保存時のご注意

内部ストレージの空き容量が11MB未満のときは、保存できません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

SDカードからデータを取り込む

ほかの機器や本機でSDカードに保存したデータ（電話帳、メール、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書）を、本機に取り込むことができます。

- あらかじめバックアップデータを保存したSDカードを取り付けてください。
- 保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく取り込めないことがあります。

1

① → 設定 → データ引継・リセット → データ引継

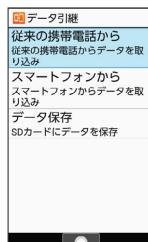


データ引継画面が表示されます。

- データ引継画面で「取り込み前の準備方法」と操作すると、以前お使いの端末での準備方法を確認できます。

2

開始 → 従来の携帯電話から / スマートフォンから



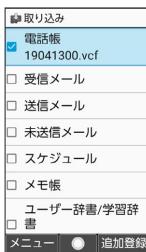
3

SDカード → ● (開始)



4

取り込む項目を選択 → ● (✓ 表示) → 取り込むファイルを選択 → ● → ○ (追加登録)



5

(はい)

☒ 取り込みが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

○

☒ 取り込みが完了しました。

! ユーザー辞書／学習辞書の取り込み時の注意

ユーザー辞書／学習辞書（SH文字入力）を取り込む場合、内部ストレージに保存されているユーザー辞書／学習辞書（SH文字入力）のデータが削除されますのでご注意ください。

赤外線で取り込む

本機と送信側の機器を近づけ、お互いの赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- ・受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

○ → 設定 → データ引継・リセット → データ引継

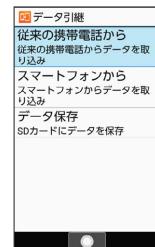


☒ データ引継画面が表示されます。

- ・データ引継画面で [取り込み前の準備方法] と操作すると、以前お使いの端末での準備方法を確認できます。

2

開始 → 従来の携帯電話から



3

赤外線 → ● (開始)



4

- 認証コードを入力 → (確定) → 本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK



赤外線受信待機中画面が表示されます。

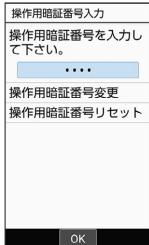
- ・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです）。

5

相手機器で認証コードの入力、データ送信の操作を実行

6

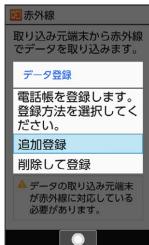
- 操作用暗証番号を入力 → ○



- ・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

7

追加登録



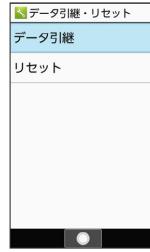
データが登録されます。

- ・本機のデータを削除して登録するときは、[削除して登録]と操作します。このときは、画面に従って操作してください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®で電話帳を取り込む

1

- → 設定 → データ引継・リセット → データ引継

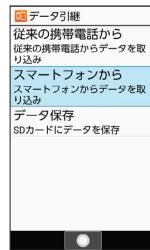


データ引継画面が表示されます。

- ・データ引継画面で「取り込み前の準備方法」と操作すると、以前お使いの端末での準備方法を確認できます。

2

- 開始 → スマートフォンから



3

- Bluetooth経由 → ○ (次へ) → ○ (次へ) → 取り込み元端末を選択 → ○



4

- (開始)

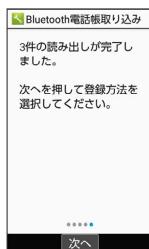


電話帳の読み取りが開始されます。

- ・ペア設定リクエストの画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

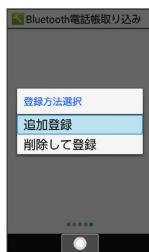
5

● (次へ)



6

追加登録



■ データが登録されます。

- ・本機のデータを削除して登録するときは、**削除して登録**と操作します。このときは、画面に従って操作してください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

SDカードにデータを保存する

本機の電話帳、メール、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書のデータをSDカードに保存することができます。

- ・あらかじめSDカードを取り付けておいてください。詳しくは、「[SDカードを取り付ける](#)」を参照してください。

1

○ → 設定 → データ引継・リセット → データ引継

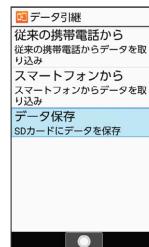


■ データ引継画面が表示されます。

- ・データ引継画面で**取り込み前の準備方法**と操作すると、以前お使いの端末での準備方法を確認できます。

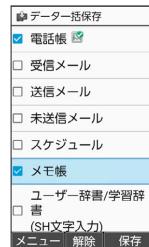
2

開始 → データ保存



3

保存するデータを選択 → ○ (✓ 表示) → ○ (保存)



- ・データを選択 → ○と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- ・前回バックアップ時と同じ項目を選択するときは、○ (× ニューア) → [前回選択項目のチェック]と操作します。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

(はい)

■ 保存が開始されます。



保存が完了します。

あんしんバックアップを利用する

あんしんバックアップについて

商標・ライセンスについて

本製品は、株式会社ACCESSの技術提供を受けてあります。

©2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

Copyright © 2009 The Android Open Source Project

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。



保存したデータのファイル名について

保存したデータのファイル名は保存年月日になります。たとえば、2019年4月13日に保存された電話帳ファイルは、「19041300.vcf」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「19041301.vcf」となり、下2桁の数字が増えていきます。

保存できる数について

電話帳データ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データ／メールデータは、サーバー／SDカードなどにそれぞれ1日に各100個まで保存できます。

保存できない場合について

お使いの端末の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合、サーバーへの保存時にデータが保存されないことがあります。

読み込んだデータについて

本機能で読み込んだデータは、それぞれのデータに対応した各機能で利用できます。データ利用時の表示、動作、操作方法などは、各機能の提供者にお問い合わせください。

+ あんしんバックアップ利用時の操作

ほかのY!mobileアカウントでログインする

データをサーバーに保存／サーバーから読み込みする際に、利用するアカウントを変更できます。

- ① → サービス → あんしんバックアップ → その他の機能 → 他のアカウントでログイン → 電話番号とパスワードを入力 → ログイン → 同意する
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・ログイン画面では「Y!mobile」と表示されます。ご利用になるY!mobileアカウントを入力してください。

保存／読み込みの履歴を確認する

- ① → サービス → あんしんバックアップ → その他の機能 → 保存履歴

あんしんバックアップのヘルプ／利用規約／バージョンなどを表示する

- ① → サービス → あんしんバックアップ → その他の機能 → ヘルプ → ヘルプ / 利用規約 / アプリケーションについて

あんしんバックアップの特徴

ご利用の端末の電話帳等のデータを専用サーバーやSDカードなどに保存したり、保存先から読み込むことができます。SDカードへは発着信履歴や写真動画等のデータも保存できます。

端末の機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合に便利です。

- ・SDカードを挿入していない場合は、内部ストレージにデータが保存されます。保存実行後に保存先が表示されます。ただし、メールのデータは内部ストレージに保存できません。SDカードにのみ保存できます。
- ・譲渡などの契約変更を行う場合には必ず事前にデータを削除してください。契約変更の種類によってはデータが削除されないことがあります。
- ・万一、保存／読み込みしたデータが消失または変化しても、責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機能を利用して発生した結果については責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・仕様は予告なく変更される場合があります。

電話帳／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画を保存する

本体の電話帳データ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データを、サーバー／SDカードなどに保存します。

- ・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。
- ・発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データはSDカードのみに保存できます。

1

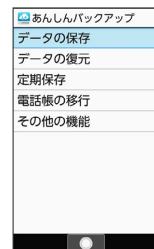
- ① → サービス → あんしんバックアップ



- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

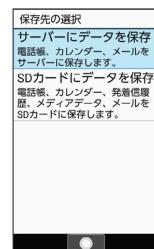
2

データの保存



3

サーバーにデータを保存 / SDカードにデータを保存



- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力してログイン → 同意すると操作してください。

4

保存する項目を選択 (表示)



- 保存する項目を選択 と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
- 複数選択することもできます。

5

(実行)



保存が開始されます。

- 保存を中断する場合は、 と操作します。
- 中断した場合、データは保存されません。

6

OK

保存が完了しました。

メールをサーバーに保存する

本体のメールデータを、サーバーに保存します。

- ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

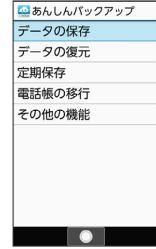
サービス あんしんバックアップ



- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

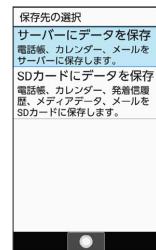
2

データの保存



3

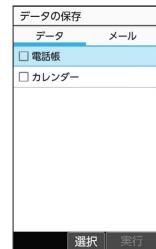
サーバーにデータを保存



- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して 同意する と操作してください。

4

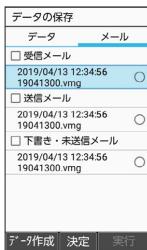
を押して「メール」タブを選択



- 保存データの作成画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

保存するデータの日付を選択 → (○表示)



- データの選択を解除するときは、**受信メール** / **送信メール** / **下書き・未送信メール**と操作します（□表示）。
- ⑤（データ作成）を押すと、本体のメールデータをSDカードに保存できます。

6

⑥（実行）

保存が開始されます。

- 読み込みを中断する場合は、**キャンセル**と操作します。
- 中断した場合、データは読み込まれません。

7

OK

保存が完了しました。

メールをSDカードに保存する

本体のメールデータを、SDカードに保存します。

- ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

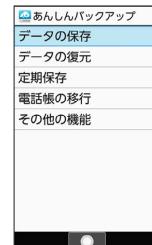
① → サービス → あんしんバックアップ



確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

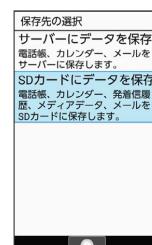
2

データの保存



3

SDカードにデータを保存



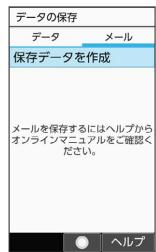
4

④ を押して「メール」タブを選択



5

保存データを作成



6

保存 → 画面に従って操作

☑ データがSDカードに保存されます。

電話帳／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画を復元する

サーバー／SDカードなどに保存した電話帳データ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データから、データを選択して本体に復元することができます。

- ・発着信履歴／画像／音楽／動画はSDカードからのみ復元できます。
- ・復元するデータによっては、正常に復元できない場合があります。また、復元したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
- ・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

○ → サービス → あんしんバックアップ



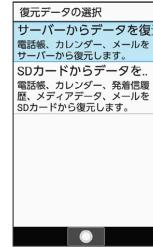
2

データの復元



3

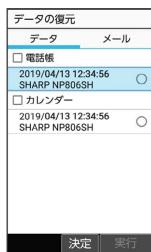
サーバーからデータを復元 / SDカードからデータを復元



- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して「ログイン」 → 「同意する」と操作してください。

4

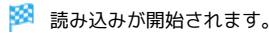
復元したいファイルを選択 → () (表示)



- ・ファイルの選択を解除するときは、[電話帳] / [カレンダー] / [発着信履歴] / [画像] / [音楽] / [動画] と操作します (□表示)。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

(実行) → OK



- ・読み込みを中断する場合は、[キャンセル] と操作します。
- ・中断した場合、データは読み込まれません。

6

OK



サーバーからメールを復元する

サーバーに保存したメールデータを本体に復元します。

- ・復元するデータによっては、正常に復元できない場合があります。また、復元したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
- ・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

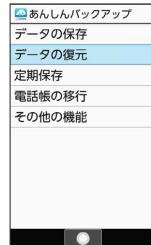
1

() → サービス → あんしんバックアップ



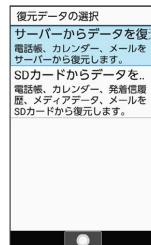
2

データの復元



3

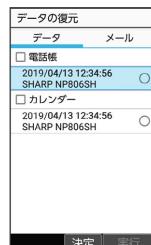
サーバーからデータを復元



- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して [ログイン] → [同意する] と操作してください。

4

() を押して「メール」タブを選択



5

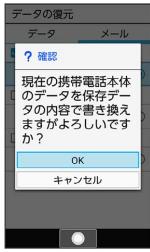
復元したいメールデータの日付を選択 → (○表示)



- データの選択を解除するときは、**受信メール** / **送信メール** / **下書き・未送信メール**と操作します(□表示)。

6

◎ (実行) → OK



■ サーバーからダウンロードが開始されます。

- 読み込みを中断する場合は、**キャンセル**と操作します。

7

OK



■ メールデータ読み込み機能が起動します。

8

取り込み → 画面に従って操作

■ データが本体に戻ります。

SDカードからメールを復元する

SDカードなどに保存したメールデータを本体に戻します。

- 復元するデータによっては、正常に復元できない場合があります。また、復元したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
- 保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

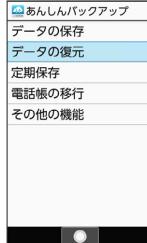
◎ → サービス → あんしんバックアップ



- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

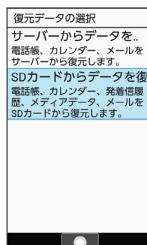
2

データの復元



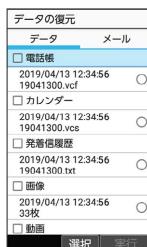
3

SDカードからデータを復元



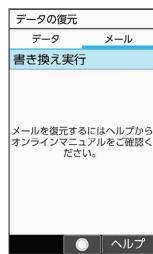
4

◎ を押して「メール」タブを選択



5

書き換え実行



6

取り込み → 画面に従って操作

データが本体に戻ります。

定期的に自動で保存する

本体の電話帳データ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データを、サーバー／SDカードなどに定期的に自動で保存します。

- ・お買い上げ時には、定期保存は有効になっています。
- ・本体に登録されている電話帳データ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データの全件をサーバー／SDカードなどに保存します。1件ずつ、または一部のデータを選択して保存することはできません。
- ・保存先を **サーバーに保存** に設定したときは、電話帳データ／カレンダーデータのみ保存します。
- ・メールデータは本機能では保存できません。
- ・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

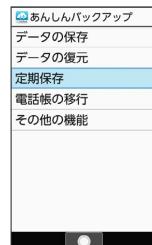
○ → サービス → あんしんバックアップ



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

定期保存



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

更新頻度／日付／保存先／対象を設定



4

○ (保存)

データが本体に戻ります。

保存したデータを削除する

サーバー／SDカードなどに保存した電話帳データ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データ／メールデータを削除します。

削除したデータは復旧できませんのでご注意ください。

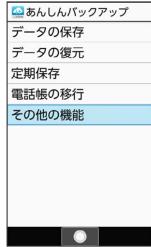
1

① → サービス → あんしんバックアップ



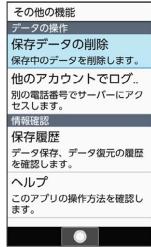
2

他の機能



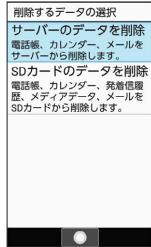
3

保存データの削除



4

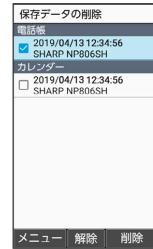
サーバーのデータを削除 / SDカードのデータを削除



- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して「ログイン」→「同意する」と操作してください。

5

削除するファイルを選択 → () (表示) → () (削除)



- 削除するファイルを選択 → () と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
- 複数選択することもできます。
- (メニュー) → [全選択] / [全解除] と操作すると、すべてのファイルを選択 () / 解除 () できます。

6

OK → OK

旗マーク データが削除されます。

- 削除を中断する場合は、「キャンセル」と操作します。

共通設定

壁紙・ディスプレイに関する設定.....	220
文字サイズ・フォントに関する設定.....	221
マナー・音・バイブに関する設定.....	222
省エネ・電池に関する設定.....	223
Wi-Fi設定.....	224
Bluetooth®に関する設定.....	224
自動通信・同期に関する設定.....	225
位置情報に関する設定.....	225
クイック起動キーに関する設定.....	226
セキュリティに関する設定.....	227
データ引継・リセットに関する設定.....	228
ネットワークに関する設定.....	230
データ使用量に関する設定.....	231
その他の設定.....	239

壁紙・ディスプレイに関する設定

壁紙・ディスプレイに関する設定

壁紙や明るさのレベルなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
待受画面・壁紙	待受画面の壁紙や表示内容を設定します。 詳しくは、「 待受画面の画像を変更する 」を参照してください。
電池残量表示	電池残量の表示方法を設定します。
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
バックライト点灯時間	一定時間操作しなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
のぞき見防止	周囲からのぞかれても画面の表示内容がわかりにくくなる機能（ベールビュー）について設定します。
はっきりビュー	色調がはっきりとした画質にするかどうかを設定します。
リラックス画質	目に優しい画質にするかどうかを設定します。
サブディスプレイ	サブディスプレイの表示や点灯について設定します。
キー照明	ダイヤルボタン（[0~9]、[OK]、[X]）、[#]などのキーを点灯するかどうかを設定します。

1

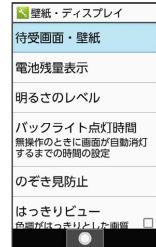
① → 設定 → 壁紙・ディスプレイ



壁紙・ディスプレイ画面が表示されます。

2

各項目を設定



設定が完了しました。

+ 壁紙・ディスプレイ利用時の操作

電池残量の表示方法を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で [電池残量表示] → [電池アイコン表示] / [残量 (%) 一時表示] / [残量 (%) 表示]

画面の明るさを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で [明るさのレベル] → [明るさを調節] (②) (確定)

一定時間操作しなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で [バックライト点灯時間] → [時間を選択] (②)

周囲からのぞかれても画面の表示内容がわかりにくくなるようにするかどうかを設定する（ベールビュー）

壁紙・ディスプレイ画面で [のぞき見防止] → [のぞき見防止]
・ [のぞき見防止] と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

のぞき見防止の表示パターンを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で [のぞき見防止] → [表示パターン] (②) → [パターンを選択] (②)

のぞき見防止使用時の正面からの見栄えを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で [のぞき見防止] → [見栄え補正] (②) (③) で見栄えを調節 (②) (③) (確定)

色調がはっきりとした画質にするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で [はっきりビュー]

・ [はっきりビュー] と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

目に優しい画質にするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で [リラックス画質]

・ [リラックス画質] と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

サブディスプレイの表示時間を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で [サブディスプレイ] → [表示時間] (設定) → [時間を選択] (②)

文字サイズ・フォントに関する設定

文字サイズ・フォントに関する設定

文字サイズ・フォントの設定について詳しくは、「[文字表示を変更する](#)」を参照してください。

サブディスプレイに着信相手を表示するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で **サブディスプレイ** → **着信相手表示** → **表示する** / **表示しない**

本機を閉じたときにサブディスプレイを点灯するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で **サブディスプレイ** → **閉じたときに点灯** → **点灯する** / **点灯しない**

ダイヤルボタン（**0**～**9**、*****、**#**）などのキーを点灯するかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で **キー照明**

・ **キー照明** と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

マナー・音・バイブに関する設定

マナー・音・バイブに関する設定

マナーモードの設定や着信音、受話音量などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
マナーモード設定	マナーモードを設定します。 詳しくは、「 マナーモードを利用する 」を参照してください。
音量	着信音や受話音などの音量を設定します。
着信・お知らせ	機能ごとに着信音やバイブレータ、ランプなどの設定をします。 詳しくは、「 着信音やバイブなどの設定を変更する 」を参照してください。
その他	充電開始時やボタン操作時に音を鳴らすかどうかなどを設定します。

1

① → 設定 → マナー・音・バイブ



マナー・音・バイブ画面が表示されます。

2

各項目を設定



設定が完了しました。

+ マナー・音・バイブ利用時の操作

着信音や操作音などの音量を設定する

マナー・音・バイブ画面で 音量 → 項目を選択 → ①

② ③ で音量を調節 → ④

・音量の調節時に ④ (確認) を押すと、音が再生されます。再生を止めるときは、④ (停止) を押します。ただし、受話音量は再生できません。

・マナーモード設定中は、[電話着信・通知など](#) は変更できません。

画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定する

マナー・音・バイブ画面で その他 → 画面ロックの音

・[画面ロックの音](#) と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

充電開始時に音を鳴らすかどうかを設定する

マナー・音・バイブ画面で その他 → 充電開始音

・[充電開始音](#) と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

ボタン操作音を鳴らすかどうかを設定する

マナー・音・バイブ画面で その他 → キー操作音

・[キー操作音](#) と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

省エネ・電池に関する設定

省エネ・電池に関する設定

電池の消費を抑えたり、電池の利用状況を確認することができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
長エネスイッチ	本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えます。
電池	電池の利用状況を確認します。

1

① → 設定 → 省エネ・電池



省エネ・電池画面が表示されます。

2

各項目を設定

設定が完了します。

+ 省エネ・電池利用時の操作

長エネスイッチを有効にするかどうかを設定する

- 省エネ・電池画面で 長エネスイッチ → 長エネスイッチ
 ・長エネスイッチと操作するたびに、ON (ON) / OFF (OFF) が切り替わります。
 ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
 ・充電を開始するとOFF (OFF) に切り替わります。

長エネスイッチの機能を確認する

省エネ・電池画面で 長エネスイッチ → 長エネスイッチの概要

長エネスイッチで制限する機能を個別に設定する

- 省エネ・電池画面で 長エネスイッチ → 詳細設定 → 各項目を設定
 ・各項目を選択 → ○と操作するたびに、有効 (checked) / 無効 (unchecked) が切り替わります。
 ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電池残量が設定した量以下になったときに、長エネスイッチを自動的に有効にするかどうかを設定する

省エネ・電池画面で 長エネスイッチ → 電池残量で切替

- ・電池残量で切替と操作するたびに、有効 (checked) / 無効 (unchecked) が切り替わります。
- ・電池残量で切替によって「長エネスイッチ」がONになっているとき、電池残量で切替を無効にしても「長エネスイッチ」はOFFになりません。

長エネスイッチを自動で有効にする電池残量を設定する

省エネ・電池画面で 長エネスイッチ → 切替条件設定 →

④ で電池残量を選択 → ○ (確定)

- ・電池残量で切替が有効のときに設定できます。

電池の利用状況を確認する

省エネ・電池画面で 電池 → 項目を選択

- ・項目によっては、項目を選択 → ○と操作すると、詳細を確認できます。

一定時間操作しなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定する

省エネ・電池画面で 電池 → バックライト点灯時間 → 時間を選択 → ○

アプリの電池の利用量を最適化する

省エネ・電池画面で 電池 → ○ (メニュー) → 電池の最適化 → 画面に従って操作

電池の使用状況の表示を切り替える

省エネ・電池画面で 電池 → ○ (メニュー) → フル充電以降の電池使用状況を表示 / アプリの使用状況を表示

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

Wi-Fiの設定について詳しくは、「[Wi-Fiで接続する](#)」を参照してください。

Bluetooth®に関する設定

Bluetooth®に関する設定

Bluetooth®の設定について詳しくは、「[Bluetooth®を利用する](#)」を参照してください。

自動通信・同期に関する設定

自動通信・同期の設定を変更する

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。設定を変更できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「 位置情報に関する設定 」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「 アカウントに関する設定 」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「 バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する 」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないように設定します。詳しくは、「 データローミングの設定を変更する 」を参照してください。

位置情報に関する設定

位置情報に関する設定

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報を利用するかどうかを設定します。
アプリレベルの権限	位置情報の利用を許可するかどうかをアプリごとに設定します。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報を利用した機能を表示します。

1

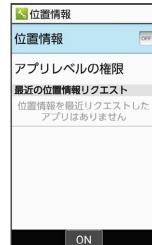
① → 設定 → 位置情報



位置情報画面が表示されます。

2

各項目を設定



設定が完了しました。

位置情報利用時の操作

位置情報を利用する

位置情報画面で 位置情報 (ON 表示) → 同意する

- 位置情報と操作するたびに、ON (ON 表示) / OFF (OFF 表示) が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

位置情報の利用を許可するかどうかをアプリごとに設定する

位置情報画面で **アプリレベルの権限** → アプリ名を選択

④ ⑤

- ・アプリ名を選択 ④ ⑤ と操作するたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

クイック起動キーに関する設定

クイック起動キーに関する設定

クイック起動キーの設定について詳しくは、「[クイック起動キーから機能を呼び出す](#)」を参照してください。

セキュリティに関する設定

セキュリティに関する設定

画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
操作用暗証番号	各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定します。
設定	詳しくは、「 操作用暗証番号を設定する 」を参照してください。
画面のロック	画面ロック解除方法を設定します。 詳しくは、「 本機の使用を禁止する（画面のロック） 」を参照してください。
アプリ起動制限	一部機能の利用制限をするかどうかを設定します。
高度な設定	電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかや、認証情報ストレージなどについて設定します。 SIMカードロック設定について詳しくは、「 PINコードを有効にする 」を参照してください。

1

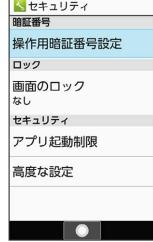
① → [設定] → [セキュリティ]



② セキュリティ画面が表示されます。

2

各項目を設定



③ 設定が完了しました。

+ セキュリティ利用時の操作

機能ごとに制限をかけて利用できないように設定する

セキュリティ画面で [アプリ起動制限] → 操作用暗証番号を入力 → [●] → [アプリ起動制限] ([ON] 表示) → [機能を選択] → [●] ([✓] 表示)

- ・ [アプリ起動制限] と操作するたびに、ON ([ON]) / OFF ([OFF]) が切り替わります。

- ・ [機能を選択] → [●] と操作するたびに、選択 ([✓]) / 解除 ([]) が切り替わります。

- ・ 待受画面で [A] を長押ししてもアプリ起動制限のON / OFFを切り替えられます。

- ・ 操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

認証情報ストレージのタイプを確認する

セキュリティ画面の [高度な設定] → [暗号化と認証情報]

- ・ 認証情報ストレージのタイプは、「ストレージのタイプ」の下部に表示されます。

安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスを機能に許可するかどうかを設定する

セキュリティ画面で [高度な設定] → [暗号化と認証情報] → [信頼できる認証情報] → [●] で [システム] / [ユーザー] を選択 → [証明書を選択] → [●] → [無効にする] / [有効にする] / [削除] → [はい]

ユーザーがインストールした認証情報の詳細を表示する

セキュリティ画面で [高度な設定] → [暗号化と認証情報] → [ユーザー認証情報] → [証明書を選択] → [●] → [完了]

ユーザーがインストールした認証情報を削除する

セキュリティ画面で [高度な設定] → [暗号化と認証情報] → [ユーザー認証情報] → [証明書を選択] → [●] → [削除]

暗号化された認証情報をインストールする

セキュリティ画面で [高度な設定] → [暗号化と認証情報] → [証明書をインストール] → [画面に従って操作]

- ・ あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・ Wi-Fiネットワークを設定する際に、認証情報が必要な場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードをリセットする

セキュリティ画面で [高度な設定] → [暗号化と認証情報] →

[認証ストレージの消去] → [はい]

・認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。

・画面ロック解除方法が [ロックNo.] / [パスワード] のときは、[はい] と操作したあとにロックを解除する操作が必要です。

特定の機能だけが利用できるように制限する

セキュリティ画面で [高度な設定] → [画面の固定] → [画面

の固定] ([ON] 表示) → 利用可能にする機能を起動

[I] (長押し) → [メニューボタン] → [画面固定] →

[はい]

・設定を解除するには、[クリア] と [II] を同時に押します。

特定のアプリだけが利用できるようにする設定を解除するときに、画面ロック解除操作を行うように設定する

セキュリティ画面で [高度な設定] → [画面の固定] → [解除

時の認証] ([表示] 表示) → [ロックNo.] / [パスワード]

→ ロックNo./パスワードを設定

・あらかじめ、「画面の固定」をONにしてください。

・[解除時の認証] と操作するたびに、有効 ([]) / 無効 ([]) が切り替わります。

機能の使用履歴データにアクセスできる機能を設定する

セキュリティ画面で [高度な設定] → [使用履歴へのアクセ

ス] → [画面に従って操作]

データ引継・リセットに関する設定

データ引継・リセットに関する設定

設定できる項目は次のとあります。

項目	説明
データ引継	SDカードや赤外線、Bluetooth®機能を利用してほかの携帯電話からデータを取り込んだり、本機のデータをSDカードに保存したりできます。 詳しくは、「 データ引継を利用する 」を参照してください。
リセット	ネットワーク設定のリセットやアプリの設定のリセット、オールリセットができます。

1 本機をリセットする（オールリセット）

1

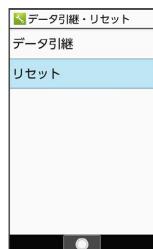
① → 設定 → ② データ引継・リセット



データ引継・リセット画面が表示されます。

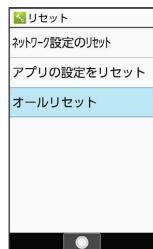
2

リセット



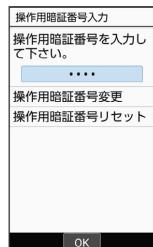
3

オールリセット



4

操作用暗証番号を入力 ① ②



・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

5

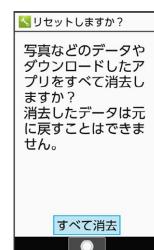
携帯端末をリセット



・取り付けているSDカード内のデータも消去するときは、**SDカード内データも消去する**（ 表示）と操作します。

6

すべて消去



本機が再起動します。

データ引継・リセット利用時の操作

ネットワーク設定をリセットする

データ引継・リセット画面で **リセット** → **ネットワーク設定のリセット** → **設定をリセット** → **設定をリセット**

・画面ロック解除方法が**ロックNo.**または**パスワード**のときは、**ネットワーク設定のリセット** → **設定をリセット**と操作したあとロックを解除する操作が必要です。

アプリの設定をリセットする

データ引継・リセット画面で **リセット** → **アプリの設定をリセット** → **はい**

オールリセット時の注意

オールリセットをご利用の際は、次の点にご注意ください。

- ・オールリセットを行うと、内部ストレージのデータがすべて消去されます。必要なデータは事前にバックアップをとることをおすすめします。
- ・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

ネットワークに関する設定

ネットワークに関する設定

機内モードなどネットワークに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定します。
モバイル ネットワーク	優先ネットワークタイプなどを設定します。 ローミングについて詳しくは、「 データローミングの設定を変更する 」を参照してください。 データ使用量について詳しくは、「 データ使用量に関する設定 」を参照してください。 ネットワークを自動的に選択、ネットワークについて詳しくは、「 通信事業者を設定する 」を参照してください。
プロキシ設定	プロキシの設定をします。
データ使用量	モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。 詳しくは、「 データ使用量に関する設定 」を参照してください。
データ通信制限	機能ごとにデータ通信の使用を制限するかどうかを設定できます。 詳しくは、「 機能ごとのデータ通信を制限する 」を参照してください。
テザリング	テザリングを設定します。 詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
VPN	VPNを設定します。

1

① → 設定 → → ネットワーク



■ ネットワーク画面が表示されます。

2

各項目を設定



■ 設定が完了します。

+ ネットワーク利用時の操作

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

ネットワーク画面で 機内モード

- ・ 機内モード と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

モバイルデータを利用するかどうかを設定する

ネットワーク画面で モバイル ネットワーク → モバイル データ

- ・ モバイルデータ と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

4G LTE / 4G回線を利用する

ネットワーク画面で モバイル ネットワーク → 優先ネットワークタイプ → 4G (推奨) (○表示)

音声通話にLTEを利用するかどうかを設定する

ネットワーク画面で モバイル ネットワーク → 4G 拡張 モード

- ・ 4G 拡張モード と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

アクセスポイントを追加する

ネットワーク画面で モバイル ネットワーク → アクセス ポイント名 → (メニュー) → 新しいAPN → 設定項目を選択 → ○ → 各項目を設定 / 入力 → (メニュー) → 保存

- ・ 追加したアクセスポイントを利用するには、追加したアクセスポイントを選択 → ○ と操作します (○表示)。

- ・ 追加したアクセスポイントを選択 → ○ (編集) と操作すると、アクセスポイントを編集できます。

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ネットワーク画面で モバイル ネットワーク → アクセスポイント名 → (メニュー) → 初期設定にリセット

プロキシを設定する

ネットワーク画面で プロキシ設定 → プロキシ/ポート/除外一覧 → 各項目を入力 → (保存)

設定したプロキシを経由してネットワークに接続する

ネットワーク画面で プロキシ設定 → プロキシを有効にする → (はい) (表示)

- ・プロキシを有効にすると操作するたびに、有効(✓)／無効(□)が切り替わります。

VPNの接続先を追加する

ネットワーク画面で VPN → (メニュー) → [VPNプロファイルの追加] → 内容を設定／入力 → (保存)

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo./パスワードを設定しておいてください。
- ・追加したVPNを選択 → (●)と操作すると、接続／切断できます。

常時接続するVPNを指定する

ネットワーク画面で VPN → (メニュー) → [常時接続VPN] → VPNを選択 → (●)

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

VPNプロフィールを編集する

ネットワーク画面で VPN → VPNを選択 → (メニュー) → [プロフィールを編集] → 内容を設定／入力 → (保存)

VPNプロフィールを削除する

ネットワーク画面で VPN → VPNを選択 → (メニュー) → [プロフィールを削除]

データ使用量に関する設定

モバイルデータ通信の使用量（1ヶ月単位）を確認したり、使用を制限したりすることができます。

データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

データ使用量の設定を行う

1

(●) → 設定 → ネットワーク



■ ネットワーク画面が表示されます。

2

データ使用量



■ データ使用量画面が表示されます。

3

各項目を設定



■ 設定が完了しました。

データ使用量利用時の操作

データセーバー機能を設定する

データ使用量画面で データセーバー → データセーバー (ON 表示)

- ・データセーバーと操作するたびに、ON (ON) / OFF (OFF) が切り替わります。

アプリごとに、データセーバー機能の対象外とするかどうかを設定する

- データ使用量画面で [データセーバー] → [データ無制限アクセス] → アプリ名を選択
- ・アプリ名を選択 → ○と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。

モバイルデータを利用するかどうかを設定する

データ使用量画面で [モバイルデータ]

- ・[モバイルデータ] と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

データセーバー機能を設定しているときにデータの使用制限を許可するかどうかを設定する

- データ使用量画面で [モバイルデータ使用] → アプリ名を選択 → ○ → [データの無制限使用]
- ・[データの無制限使用] と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

モバイルデータ使用量が警告容量に達したときに警告するかどうかを設定する

- データ使用量画面で [請求期間] → [データ警告を設定]
- ・[データ警告を設定] と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。
 - ・以降、使用中に警告容量に達したときは、ステータスバーに ▲ が表示されます。

モバイルデータ使用量の上限を使用するかどうかを設定する

- データ使用量画面で [請求期間] → [データ上限の設定]
- ・[データ上限の設定] と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。
 - ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
 - ・以降、使用中に上限に達したときは、モバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面に従って操作してください。

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

データ使用量画面で [Wi-Fi データ使用量]

従量制のWi-Fiネットワークの制限を設定する

- データ使用量画面で [ネットワーク制限] → 項目を選択
- → 自動 / 従量制 / 定額制

モバイルデータの使用量を確認する

1

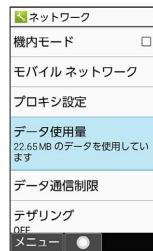
○ → 設定 → ネットワーク



■ ネットワーク画面が表示されます。

2

データ使用量



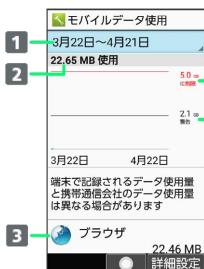
3

モバイルデータ使用



■ モバイルデータ使用画面で使用量を確認できます。

モバイルデータ使用画面の見かた



1 データ使用サイクル

データ使用量確認のサイクルを表示

2 データ使用量

3 期間内に使用したサービス

4 データ通信制限ライン¹

5 データ通信警告ライン¹

- 1 データ使用量の上限を設定すると表示されます。詳しくは、「データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する」、「モバイルデータ使用量の上限を設定する」を参照してください。

アプリごとのデータ使用量を確認する

1

① → 設定 → ネットワーク



☑ ネットワーク画面が表示されます。

2

データ使用量



☑ データ使用量画面が表示されます。

3

モバイルデータ使用



☑ モバイルデータ使用画面が表示されます。

4

アプリ名を選択 ① ②



☑ アプリごとのデータの使用量が表示されます。

データ使用量をリセットする日を設定する

データ使用サイクルは、毎月同じ日にリセットされます（リセット日を変更することもできます）。

1

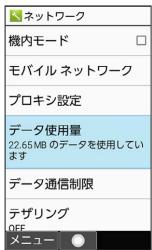
① → 設定 → ネットワーク



国旗 ネットワーク画面が表示されます。

2

データ使用量



国旗 データ使用量画面が表示されます。

3

請求期間



4

請求期間



5

日付を入力して毎月のリセット日を設定 → (確定)



国旗 リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

① → 設定 → ネットワーク



■ ネットワーク画面が表示されます。

2

データ使用量



■ データ使用量画面が表示されます。

3

請求期間



4

データ警告



・「データ警告を設定」が有効のときに設定できます。

5

警告する容量を入力 → (確定)



■ データ警告の容量の設定が完了します。

- ・「GB」を選択 → ①と操作すると、単位(GB/MB)を変更できます。
- ・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

① → 設定 → ネットワーク



■ ネットワーク画面が表示されます。

2

データ使用量



■ データ使用量画面が表示されます。

3

請求期間



4

データ上限



・ **データ上限の設定** が有効のときに設定できます。

5

上限にする容量を入力 → (確定)



■ データ使用の上限値の設定が完了します。

・ **GB** を選択 → (確定) と操作すると、単位 (GB/MB) を変更できます。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

① → 設定 → → ネットワーク



■ ネットワーク画面が表示されます。

2

データ使用量



■ データ使用量画面が表示されます。

3

モバイルデータ使用



4

制限したいアプリ名を選択 → ①



5

バックグラウンド データ (□ 表示)



■ バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

- ・**バックグラウンド データ**と操作するたびに、有効(✓)／無効(□)が切り替わります。

機能ごとのデータ通信を制限する

1

① → 設定 → ネットワーク



☑ ネットワーク画面が表示されます。

2

データ通信制限



☑ データ通信制限画面が表示されます。

3

機能を選択 → ① (制限中 表示)



☑ 選択した機能のデータ通信が制限されます。

データ通信制限利用時の操作

データ通信制限を解除する

データ通信制限画面で制限中の機能を選択 → ① (動作可 表示)

予期せぬモバイルデータ通信をする機能のインストール時に確認するかどうかを設定する

データ通信制限画面で ① (通知設定) → インストール時の通知

・ インストール時の通知 と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

データ通信制限中の機能を起動したときに制限を解除するかどうか確認するように設定する

データ通信制限画面で ① (通知設定) → 制限時の通知

・ 制限時の通知 と操作するたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

その他の設定

1 その他の設定

その他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
サイドマナーキー長押し	クローズポジション時に、サイドボタン長押しでマナーモードに切り替えるかどうかを設定します。
アップリアップデータ	アップデートできる機能がある場合に、アップデートを実施できます。
アプリと通知	アプリや通知に関する設定ができます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
セルフチェック	本機を診断したり、セーフモードで再起動できます。
ストレージ	内部ストレージやSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータの消去などができます。
言語 (Language) を選択	表示言語を設定できます。
アカウント	アカウントの新規作成／追加ができます。また、新規作成／追加したアカウントの同期について設定できます。
端末情報	本機の状態や法的情報を確認したり、ソフトウェアを更新したりできます。 ソフトウェア更新について詳しくは、「 ソフトウェアを更新する 」を参照してください。
ソフトキーボード	文字入力に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。

1

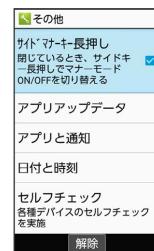
① → 設定 → その他



2 その他を設定

2

各項目を設定



設定が完了しました。

1 サイドマナーキー長押しに関する設定

1

① → 設定 → その他



2 その他画面が表示されます。

2

サイドマナーキー長押し



設定が完了しました。

- 「サイドマナーキー長押し」と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

アピアアップデータに関する設定

機能が最新かどうか確認することができます。また、アップデートできる機能がある場合は、アップデートを実施できます。お買い上げ時は、アップデートの定期更新機能は無効に設定されています。

1

① → 設定 → その他



☑ その他画面が表示されます。

2

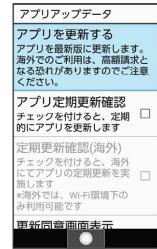
アピアアップデータ



☑ アピアアップデータ画面が表示されます。

3

各項目を設定



☑ 設定が完了します。

+ アピアアップデータ利用時の操作

機能を更新する

アピアアップデータ画面で アプリを更新する → ① (実行する)

定期的にアプリを更新するように設定する

アピアアップデータ画面で アプリ定期更新確認 (✓ 表示)

- お買い上げ時は無効 (□ 表示) に設定されています。
- アプリ定期更新確認と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

海外にて定期的にアプリを更新するように設定する

アピアアップデータ画面で 定期更新確認 (海外) (✓ 表示)

- アプリ定期更新確認が有効のときに設定できます。
- 定期更新確認 (海外) と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

アプリ更新時に同意画面を表示しないようにする

アピアアップデータ画面で 更新同意画面表示 (□ 表示)

- 更新同意画面表示と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

更新履歴を確認する

アピアアップデータ画面で 更新履歴

利用規約 / オープンソースライセンスを確認する

アピアアップデータ画面で 利用規約 / オープンソースライセンス

! アピアアップデータについて

アプリ更新時は、起動中の機能は終了します。

更新にあたっては、パケット通信料がかかります。

アプリと通知に関する設定

1

① → 設定 → その他

その他画面が表示されます。

2

アプリと通知

アプリと通知画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了しました。

+ アプリと通知利用時の操作

アプリの設定をする

アプリと通知画面で アプリ情報 → アプリを選択 → ①
② 各項目を設定

システムのアプリを表示する

アプリと通知画面で アプリ情報 → ② (メニュー) →
システムを表示

アプリの設定をリセットする

アプリと通知画面で アプリ情報 → ② (メニュー) →
アプリの設定をリセット → はい

通知の表示／非表示などをアプリごとに設定する

アプリと通知画面で 通知 → アプリの通知 → 機能を選択 → ① ② → 各項目を設定

通知が届いたときにお知らせランプを点滅させるかどうか設定する

アプリと通知画面で 通知 → 点滅させて通知
・点滅させて通知と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

画面ロック中に、ロック画面に通知を表示するかどうかを設定する

アプリと通知画面で 通知 → 画面ロック中の表示 → すべての通知 / プライベートな通知以外 / 表示しない
・プライベートな通知以外は 画面のロック が ロックNo. / パスワード のときに表示されます。

機能ごとに利用する機能を設定する

アプリと通知画面で アプリの権限 → 機能名を選択 → ①
② アプリ名を選択 → ③
・アプリ名を選択 → ③ と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アシストアプリについて設定する

アプリと通知画面で デフォルト アプリ → アシストと音声入力 → 画面に従って操作

ブラウザや待受画面、電話、SMSなどを利用するときの既定のアプリを設定する

アプリと通知画面で デフォルト アプリ → ブラウザアプリ / ホームアプリ / SMSアプリ → アプリ名を選択 → ①

ほかのアプリなどからの連携について設定する

アプリと通知画面で デフォルト アプリ → リンクを開く
→ 画面に従って操作

特別なアプリアクセスについて設定する

アプリと通知画面で 特別なアプリアクセス → 各項目を設定

日付と時刻に関する設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日時の自動設定	ネットワークから提供された日時情報を利用するかどうかを設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。
時刻設定	時刻を手動で設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。
24時間表示	時刻表示を24時間制にするかどうかを設定します。

1

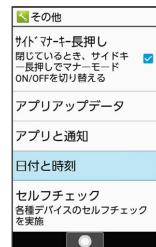
① → 設定 → その他



国旗 その他画面が表示されます。

2

日付と時刻



国旗 日付と時刻画面が表示されます。

3

各項目を設定



国旗 設定が完了します。

日付と時刻利用時の操作

ネットワークから提供された日時情報を利用するかどうかを設定する

日付と時刻画面で **日時の自動設定**

- ・ **日時の自動設定** と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

日付と時刻画面で **タイムゾーンの自動設定**

- ・ **タイムゾーンの自動設定** と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

日付を手動で設定する

日付と時刻画面で **日付設定** → 年／月／日を入力 → (確定)

- ・ **日時の自動設定** が無効のときに設定できます。

時刻を手動で設定する

日付と時刻画面で **時刻設定** → 時／分を入力 → (確定)

- ・ **日時の自動設定** が無効のときに設定できます。

タイムゾーンを手動で設定する

日付と時刻画面で **タイムゾーンの選択** → 国／地域／都市名などを選択 → (確定)

- ・ **タイムゾーンの自動設定** が無効のときに設定できます。

時刻表示を24時間制にするかどうかを設定する

日付と時刻画面で **24時間表示**

- ・ **24時間表示** と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

セルフチェックに関する設定

1

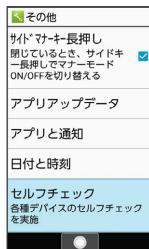
① → 設定 → その他



② その他画面が表示されます。

2

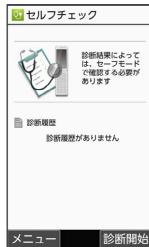
セルフチェック



③ セルフチェック画面が表示されます。

3

④ (診断開始)



項目を選択 → ⑤ (表示) → ⑥ (次へ)



- 項目を選択 → ⑦ (操作) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- ⑧ (メニュー) → 全選択 / 全解除 と操作すると、すべての項目を選択 (✓) / 解除 (□) できます。

5

画面に従って操作

⑨ 診断結果一覧が表示されます。

- 診断結果を選択 → ⑩ (操作) と操作すると、詳細結果画面が表示されます。

セルフチェック利用時の操作

セルフチェックの診断履歴を確認する

セルフチェック画面で確認する診断履歴を選択 → ⑪ (操作) 画面に従って操作

セルフチェックの診断履歴を選択して削除する

セルフチェック画面で ⑫ (メニュー) → ⑬ (履歴選択削除)
⑭ 履歴を選択 → ⑮ (表示) → ⑯ (削除) → ⑰ (はい)

- 履歴を選択 → ⑯ (操作) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- 履歴を選択時に ⑯ (メニュー) → ⑯ (全選択) / ⑯ (全解除) と操作すると、すべての履歴を選択 (✓) / 解除 (□) できます。

本機をセーフモードで再起動する

セルフチェック画面で ⑯ (メニュー) → ⑯ (セーフモード)
⑯ OK

- お買い上げ時に近い状態で再起動します。

セーフモードを解除して再起動する

セルフチェック画面で ⑯ (メニュー) → ⑯ (通常起動) → ⑯ OK

本機の温度上昇に関するアドバイスを表示する

セルフチェック画面で ⑯ (メニュー) → ⑯ (温度アドバイス) → ⑯ 画面に従って操作

セルフチェック機能のバージョンを確認する

セルフチェック画面で ⑯ (メニュー) → ⑯ (アプリケーション情報)

共通設定

AQUOS ケータイ3

ストレージに関する設定

内部ストレージやSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータの消去などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

- ・SDカードの状態によって表示される項目は異なります。

項目	説明
内部共有ストレージ	内部ストレージの使用容量の詳細を確認できます。
SDカード	SDカードに保存されているデータを確認できます。 SDカードのマウント／マウント解除、SDカードの暗号化などが行えます。 SDカード内のデータの消去について詳しくは、「 SDカードをフォーマットする 」を参照してください。

1

① → 設定 → その他



☑ その他画面が表示されます。

2

ストレージ



☑ ストレージ画面が表示されます。

3

各項目を設定



☑ 設定が完了します。

ストレージ利用時の操作

SDカードのマウントを解除する

ストレージ画面で SDカード → SDカード → (メニュ) → ストレージの設定 → 取り出し → (はい)

SDカードをマウントする

ストレージ画面で SDカード → マウント

SDカード内のデータを暗号化／暗号化解除する

ストレージ画面で SDカード → SDカード → (メニュー) → ストレージの設定 → 暗号化 / 暗号化解除 → 確認 → 操作用暗証番号を入力 → (○) → 開始
 ・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
 ・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

SDカードの暗号化／暗号化解除についてのご注意

SDカード内のデータを暗号化／暗号化解除する際は、次の点にご注意ください。

- ・電池を十分に充電した状態で、充電しながら操作してください。
- ・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- ・SDカードの空き容量が不足していると、暗号化／暗号化解除を実行できません。
- ・暗号化されたSDカード内のデータは、暗号化を実施した端末以外では利用できなくなります。
- ・暗号化されたSDカードは、暗号化解除を行うことで通常のSDカードとして使用できるようになります。
- ・SDカードを暗号化した状態でオールリセットを行った場合、SDカード内のデータを利用できなくなりますのでご注意ください。オールリセットを行う前に、暗号化解除を行ってください。
- ・SDカードを暗号化した端末に、暗号化していない別のSDカードを取り付けた場合、SDカードは読み取り専用となります。
- ・読み取り専用のSDカードは、暗号化することで書き込みが可能となります。
- ・SDカードの暗号化／暗号化解除には時間がかかる場合があります。暗号化を実行中は充電を中止しないでください。暗号化が中断された場合、SDカード内のデータが失われる可能性があります。

☑ 設定が完了します。

言語 (Language) に関する設定

1

◎ → 設定 → その他



その他画面が表示されます。

2

言語 (Language) を選択



3

日本語 / English



使用する言語が設定されます。

アカウントに関する設定

1

◎ → 設定 → その他



その他画面が表示されます。

2

アカウント



アカウント画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

アカウント利用時の操作

アカウントを追加する

アカウント画面で [アカウントを追加] → 追加するアカウントの種類を選択 → ◎ → 画面に従って操作

同期するアプリをアカウントごとに設定する

アカウント画面でアカウントを選択 → ◎ → [アカウントの同期] → 同期する項目を選択 → ◎

・同期する項目を選択 → ◎と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。

自動的にデータを同期するかどうかを設定する

アカウント画面で [自動的にデータを同期]

・[自動的にデータを同期]と操作するたびに、有効 (✓) / 無効 (□) が切り替わります。

端末情報に関する設定

1

○ → 設定 → その他



その他画面が表示されます。

2

端末情報



その他画面が表示されます。

端末情報利用時の操作

開発者向けオプションを表示する

端末情報画面で **ビルト番号** を選択 → ○ を7回押す →

開発者向けオプション

その他画面が表示されます。

電池の状態や電話番号など、本機の状態を確認する

端末情報画面で **端末の状態**

- このあと、**SIMのステータス** → **IMEI** と操作すると、IMEIのバーコードが確認できます。

法的情報／認証を確認する

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。

端末情報画面で **法的情報** / **認証**

- 法的情報** と操作したときは、このあと画面に従って操作してください。

文字入力に関する設定

文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
S-Shoin	S-Shoinの動作を設定します。 詳しくは、「 文字入力の設定を行う 」を参照してください。
キーボードの変更	使用する入力方法を変更します。
ポインタの速度	マウス/トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。
送信時文字コード設定	データ送信時の文字コードを設定します。
キーボードを管理	利用する入力方法を選択/解除します。

1

○ → 設定 → その他



その他画面が表示されます。

2

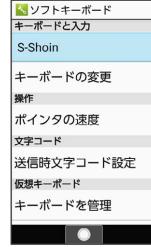
ソフトキーボード



ソフトキーボード画面が表示されます。

3

各項目を設定



設定が完了します。

+ ソフトキーボード利用時の操作

利用する入力方法を設定する

ソフトキーボード画面で **キーボードの変更** → 入力方法を選択 → (●) (○ 表示)

- ・あらかじめ、**キーボードを管理** で利用する入力方法を追加しておいてください。

マウスノートラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

ソフトキーボード画面で **ポインタの速度** → ○ で速度を調節 → (●) (確定)

- ・バーが長いほど、速度が速くなります。

データ送信時の文字コードを設定する

ソフトキーボード画面で **送信時文字コード設定** → **Unicode** / **Shift_JIS**

利用する入力方法を追加／解除する

ソフトキーボード画面で **キーボードを管理** → 入力方法を選択 → (●) (✓ 表示)

- ・入力方法を選択 → (●) と操作するたびに、選択 (✓) / 解除 (□) が切り替わります。
- ・入力方法を解除できない場合は **✓** が表示されます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

| ユーザー補助に関する設定

字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
フォントサイズ	画面に表示されるメニューなどの文字サイズを設定します。
ポインタアイコンの拡大設定	マウスポインタを大きくするかどうかを設定します。
字幕	字幕表示について設定します。

1

○ → 設定 → その他



☑ その他画面が表示されます。

2

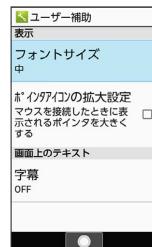
ユーザー補助



☑ ユーザー補助画面が表示されます。

3

各項目を設定



☑ 設定が完了しました。

+ ユーザー補助利用時の操作

画面に表示されるメニューなどの文字サイズを設定する

ユーザー補助画面で **フォントサイズ** → 項目を選択 → ○

マウスポインタを大きくするかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **ポインタアイコンの拡大設定**

- ・ **ポインタアイコンの拡大設定** と操作するたびに有効 ()
／無効 () が切り替わります。

字幕を表示するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で **字幕** → **字幕**

- ・ **字幕** と操作するたびに、ON () ／OFF () が切り替わります。

字幕の表示方法を設定する

ユーザー補助画面で **字幕** → **言語** / **文字サイズ** / **字幕スタイル** → 項目を選択 → ○

- ・ **字幕** がONのときに設定できます。

付録

ソフトウェアを更新する.....	250
トラブルシューティング.....	251
文字入力用ボタン一覧（かな方式）.....	252
文字入力用ボタン一覧（2タッチ方式）.....	254
仕様.....	257
保証とアフターサービス.....	258
本製品の比吸収率（SAR）について.....	258
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	259
CE/FCC Notice.....	261
お問い合わせ先.....	262

ソフトウェアを更新する

ソフトウェアの更新について

本機は、あらかじめ設定されている時刻にソフトウェアの更新が必要かどうかを確認し、必要な場合は自動的に更新するよう設定されています。

- ほかの機能を利用しているときは、ソフトウェア更新は行われません。
- 手動でソフトウェアを更新することもできます。

! ソフトウェア更新時のご注意

機能について

新しい機能が追加／更新されたり、機能の名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。

ソフトウェア更新中の操作について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

手動でソフトウェアを更新する

電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。

- 本機にケーブルを接続しているときは、取り外してください。そのままでソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

1

① → 設定 → その他 → 端末情報



2

ソフトウェア更新



ソフトウェア更新画面が表示されます。

3

ソフトウェア更新 → (はい) → 画面に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

+ ソフトウェア更新利用時の操作

自動でソフトウェア更新をするかどうかを設定する

ソフトウェア更新画面で 自動更新設定 → 自動更新設定

- 「自動更新設定」と操作するたびに、有効(ON)／無効(OFF)が切り替わります。

自動更新の開始時刻を変更する

ソフトウェア更新画面で 更新時刻設定 → 時刻を選択 →

① (確定) → OK

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのワイモバイルショップまたは[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

? こんなときは

Q. 電源が入らない

- A.  を長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、
 を押し続けてください。
A. 充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。
A. 本機の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れましたか。本機の温度が下がったあと、電源を入れてください。

Q. 電源が切れる／電源が入らない

- A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示されたあと、約3分後に電源が切れます。この場合には、本機の内部温度を下げるため、すべての機能を終了してから、画面を消灯してください。

Q. フリーズ／動作が不安定

- A. 本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。
 (8秒以上長押し)
・バイブレータが動作してから約2秒以内に指を離すと、電源が切れます。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

- A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。
A. 機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。

 (長押し) → 機内モード

- A. **モバイルデータ** が無効となっていますか。次の操作で**モバイルデータ** が有効となっていることを確認してください。

① → 設定 → ネットワーク → モバイルネットワーク → モバイルデータ (表示)

- A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

① → 設定 → ネットワーク → モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → (メニュー)
② 初期設定にリセット

Q. 電池の消費が早い

- A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。
A. 音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本機の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、長エネスキッチ設定を利用してください。詳しくは、「[省エネ・電池に関する設定](#)」を参照してください。

Q. 充電できない／充電に時間がかかる

- A. ACアダプタのmicroUSBプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう1度確実に差し込んでください。
A. ACアダプタのプラグが、コンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう1度確実に差し込んでください。
A. 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、電池パックを劣化させる原因となります。
A. お知らせランプが点滅していませんか。このときは、充電ができません。指定品の充電器を使用して充電してください。
それでも充電ができない場合は、[お問い合わせ先](#)または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。
A. ACアダプタのmicroUSBプラグが汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

Q. 充電が止まる

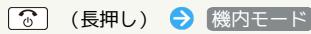
- A. 本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。

Q. SIMカードが認識されない

- A. SIMカードを正しく取り付けていますか。取り付け位置や、SIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、SIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、SIMカードが破損している可能性があります。
A. SIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。SIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。
A. 違うSIMカードを取り付けていませんか。使用できないSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいSIMカードであることを確認してください。

Q. 電話がかけられない／繋がらない

A. [機内モード] に設定されていませんか。ステータスバーに  が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。



A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 電話の相手の声が聞こえない

A. 通話音量が小さくなっていますか。通話中に ⑥ を押すと、通話音量を大きくすることができます。

文字入力用ボタントークン (かな方式)

漢字 (ひらがな) [全角]

ボタン	入力
1 あ	あいうえおあいうえお
2 か	かきくけこ
3 さ	さしすせそ
4 た	たちつてとつ
5 な	なにぬねの
6 は	はひふへほ
7 ポン	まみむめも
8 や	やゆよやゆよ
9 わ	らりるれろ
0 わを	わをんわー～□ [スペース] 。。
※ Aa	[改行] 大文字／小文字切り替え
# ♪	、。？！・□ [スペース]

英数字 [半角／全角]

ボタン	入力
1 あ	. @ / _ - : ~ 1
2 か	a b c A B C 2
3 さ	d e f D E F 3
4 た	g h i G H I 4
5 な	j k l J K L 5
6 は	m n o M N O 6
7 ポン	p q r s P Q R S 7
8 や	t u v T U V 8
9 わ	w x y z W X Y Z 9
0 わを	0 - □ [スペース] ! " # \$ % & ' () * + , . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { } ~
※ Aa	[改行] 大文字／小文字切り替え
# ♪	. , ? ! ' - & () \ □ [スペース]

1 全角英数字入力モード選択時は、「0」「-」「□ [スペース]」のみ入力できます。

2 全角英数字入力モード選択時は、「\」は「¥」と入力されます。

数字 [半角／全角]

ボタン	入力
1 あ	1
2 か	2
3 さ	3
4 た	4
5 な	5
6 は	6
7 ま	7
8 や	8
9 ら	9
0 もん	0
*	〔改行〕
#	#
	.

区点コード

ボタン	入力
1 あ	1
2 か	2
3 さ	3
4 た	4
5 な	5
6 は	6
7 ま	7
8 や	8
9 ら	9
0 もん	0

カタカナ [半角／全角]

ボタン	入力
1 あ	アイウエオアイウエオ
2 か	カキクケコ
3 さ	サシスセソ
4 た	タチツテトツ
5 な	ナニヌネノ
6 は	ハヒフヘホ
7 ま	マミムメモ
8 や	ヤユヨヤユヨ
9 ら	ラリルレロ
0 もん	ワヲンワーカー〔スペース〕
	。。
*	〔改行〕
	大文字／小文字切り替え
#	、。？！・〔スペース〕

1 半角カタカナ入力モード選択時は、「ワ」「ヲ」「ン」「一」のみ入力できます。

文字入力用ボタン一覧 (2タッチ方式)

漢字 (ひらがな) / 英数字 [全角]

ボタン	入力
1あ 1あ	あ／あ
1あ 2か	い／い
1あ 3さ	う／う
1あ 4た	え／え
1あ 5な	お／お
1あ 6は	A/a
1あ 7ま	B/b
1あ 8や	C/c
1あ 9ら	D/d
1あ 0わ	E/e
2か 1あ	か
2か 2か	き
2か 3さ	く
2か 4た	け
2か 5な	こ
2か 6は	F/f
2か 7ま	G/g
2か 8や	H/h
2か 9ら	I/i
2か 0わ	J/j
3さ 1あ	さ
3さ 2か	し
3さ 3さ	す
3さ 4た	せ
3さ 5な	そ
3さ 6は	K/k
3さ 7ま	L/l
3さ 8や	M/m
3さ 9ら	N/n
3さ 0わ	O/o
4た 1あ	た
4た 2か	ち
4た 3さ	つ／つ
4た 4た	て
4た 5な	と
4た 6は	P/p
4た 7ま	Q/q
4た 8や	R/r
4た 9ら	S/s
4た 0わ	T/t

5な 1あ	な
5な 2か	に
5な 3さ	ぬ
5な 4た	ね
5な 5な	の
5な 6は	U/u
5な 7ま	V/v
5な 8や	W/w
5な 9ら	X/x
5な 0わ	Y/y
6は 1あ	は
6は 2か	ひ
6は 3さ	ふ
6は 4た	へ
6は 5な	ほ
6は 6は	Z/z
6は 7ま	？
6は 8や	！
6は 9ら	－
6は 0わ	/
7ま 1あ	ま
7ま 2か	み
7ま 3さ	む
7ま 4た	め
7ま 5な	も
7ま 6は	¥
7ま 7ま	&
7ま 8や	⌚
7ま 9ら	☎
7ま 0わ	☕
8や 1あ	や/や
8や 2か	(
8や 3さ	ゆ/ゆ
8や 4た)
8や 5な	よ/よ
8や 6は	*
8や 7ま	#
8や 8や	□ [スペース]
8や 9ら	❤
8や 0わ	大文字/小文字モードの切り替え
9ら 1あ	ら
9ら 2か	り
9ら 3さ	る
9ら 4た	れ
9ら 5な	ろ
9ら 6は	1

9 5 WXYZ	7 ポン	2
9 5 WXYZ	8 タン	3
9 5 WXYZ	9 5 WXYZ	4
9 5 WXYZ	0 わをん	5
0 わをん	1 あ	わ／わ
0 わをん	2 か	を
0 わをん	3 さ	ん
0 わをん	4 た	＼、
0 わをん	5 な	。／。
0 わをん	6 は	6
0 わをん	7 ポン	7
0 わをん	8 タン	8
0 わをん	9 5 WXYZ	9
0 わをん	0 わをん	0

・入力後に [A₆] を押すと、大文字／小文字の切り替えや“。”を付加できます。

カタカナ／英数字 [半角]

ボタン	入力
1 あ	ア／ア
1 あ	イ／イ
1 あ	ウ／ウ
1 あ	エ／エ
1 あ	オ／オ
1 あ	A／a
1 あ	B／b
1 あ	C／c
1 あ	D／d
1 あ	E／e
2 か	カ
2 か	キ
2 か	ク
2 か	ケ
2 か	コ
2 か	F／f
2 か	G／g
2 か	H／h
2 か	I／i
2 か	J／j
3 さ	サ
3 さ	シ
3 さ	ス
3 さ	セ
3 さ	リ
3 さ	K／k
3 さ	L／l
3 さ	M／m
3 さ	N／n
3 さ	O／o
4 た	タ
4 た	チ
4 た	ツ／ツ
4 た	テ
4 た	ト
4 た	P／p
4 た	Q／q
4 た	R／r
4 た	S／s
4 た	T／t
5 な	ナ
5 な	ニ
5 な	ヌ

5なJKL	4GHI	ネ
5なJKL	5なJKL	ノ
5なJKL	6はMNO	U/u
5なJKL	7まPQRS	V/v
5なJKL	8やTUV	W/w
5なJKL	9らWXYZ	X/x
5なJKL	0わをん	Y/y
6はMNO	1あ@	ハ
6はMNO	2かABC	ヒ
6はMNO	3さDEF	フ
6はMNO	4たGHI	ヘ
6はMNO	5なJKL	ホ
6はMNO	6はMNO	Z/z
6はMNO	7まPQRS	?
6はMNO	8やTUV	!
6はMNO	9らWXYZ	-
6はMNO	0わをん	/
7まPQRS	1あ@	マ
7まPQRS	2かABC	ミ
7まPQRS	3さDEF	ム
7まPQRS	4たGHI	メ
7まPQRS	5なJKL	モ
7まPQRS	6はMNO	￥
7まPQRS	7まPQRS	&
7まPQRS	8やTUV	⌚
7まPQRS	9らWXYZ	☎
7まPQRS	0わをん	☕
8やTUV	1あ@	ヤ/ヤ
8やTUV	2かABC	(
8やTUV	3さDEF	1/1
8やTUV	4たGHI)
8やTUV	5なJKL	ヨ/ヨ
8やTUV	6はMNO	*
8やTUV	7まPQRS	#
8やTUV	8やTUV	□ [スペース]
8やTUV	9らWXYZ	❤
8やTUV	0わをん	大文字/小文字モードの切り替え
9らWXYZ	1あ@	ラ/@
9らWXYZ	2かABC	リ//
9らWXYZ	3さDEF	ル/-
9らWXYZ	4たGHI	レ/_
9らWXYZ	5なJKL	ロ/:
9らWXYZ	6はMNO	1/.ne.jp
9らWXYZ	7まPQRS	2/.co.jp
9らWXYZ	8やTUV	3/.ac.jp
9らWXYZ	9らWXYZ	4

9らWXYZ	0わをん	5
0わをん	1あ@	ワ/~
0わをん	2かABC	ヲ
0わをん	3さDEF	ソ
0わをん	4たGHI	ヽ/、
0わをん	5なJKL	ヾ/。
0わをん	6はMNO	6/www.
0わをん	7まPQRS	7/.com
0わをん	8やTUV	8/.html
0わをん	9らWXYZ	9/http://
0わをん	0わをん	0/https://

・入力後に  を押すと、大文字/小文字の切り替えや“。を付加できます。

仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。

AQUOS ケータイ3

本機の仕様は次のとおりです。

- お使いの場所や状況、設定内容によって、表内の時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、あらかじめご了承ください。

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約51×115×17mm (クローズポジション時、突起部除く)
質量	本体：約92g 電池パック装着時：約123g
最大出力	3G : 0.25W GSM (900MHz) : 2W GSM (1800MHz, 1900MHz) : 1W 4G : 0.2W
連続通話時間 ¹	約870分（3Gモード） 約480分（GSMモード） 約750分（VoLTE ² モード） 約750時間（3Gモード） 約640時間（GSMモード） 約630時間（4Gモード：FDD-LTE網） (クローズポジション時)
テレビ（ワンセグ）連続視聴時間 ⁴	約6時間30分
充電時間（本機の電源を切って充電した場合）	ACアダプタ（microUSB 1.0A） [ZSDBAF] ⁵ ：約130分 ACアダプタ（microUSB Quick Charge™ 2.0対応）[ZSDBA4] ⁶ ：約120分
通信速度 ⁷	4G LTE：下り最大112.5Mbps ⁸ ／上り最大37.5Mbps ⁹

- 連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- Voice over LTEの略。LTEのネットワークで音声通話を可能にする技術。
- 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
- テレビ（ワンセグ）連続視聴時間とは、電池の充電を満たし、横画面フルスクリーン表示、画面の明るさのレベルを「明るさ：3」に設定、イヤホンマイクを使用し、音量最大、電池残量約10%を残した計算値です。電波状況、再生コンテンツにより、ご利用時間が変動することがあります。
- SoftBank SELECTION microUSB充電ACアダプタ 1.0A [SB-AC18-MIMU]
- SoftBank SELECTION スマートフォン用Qualcomm® Quick Charge™ 2.0対応ACアダプタ [SB-AC12-HDQC]
- ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。ご利用のエリアによって、最大通信速度は異なります。

- 全国主要都市で提供中です。一部の提供エリアは3Gでの通信となる場合があり最大通信速度は下り最大21Mbps／上り最大5.7Mbpsとなります。
- UDC（Uplink Data Compression）対応。上りデータ伝送の効率化によりご利用の環境によっては、記載の通信速度以上のデータ伝送が可能となります。

電波障害自主規制について

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本機の銘板シールに表示しております。

電池パック

項目	説明
電圧	3.8V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	1680mAh
外形サイズ（幅×高さ×奥行）	約42.3×64.7×5.2mm（突起部除く）

卓上ホルダー

項目	説明
入力電圧／入力電流	DC5.0V／1.8A
出力電圧／出力電流	DC5.0V／1.8A
充電温度範囲	5°C～35°C
サイズ（幅×高さ×奥行）	約129.7×24.8×41.4mm

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・無料修理規定に基づき無料修理を行います。無料修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認いただけます。
https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal_spguide/common/warranty.pdf
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることができます。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、[お問い合わせ先](#)または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。

その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は無料修理規定に基づいて修理いたします。
 - ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。
- ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における【806SH】とは、本機【AQUOS ケータイ3】を示しています。

本製品の比吸収率（SAR）について

この機種【806SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。電波の人体吸収に関する国の技術基準^{※1}は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR : Specific Absorption Rate）について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。

本携帯電話機【806SH】の頭部におけるSARの最大値は0.596W/kg^{※2}であり、また下記の方法^{※3}により身体に着用した場合のSARの最大値は0.641W/kg^{※2}です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることがありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 頭部以外の位置におけるご使用方法

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することができるハンズフリー用機器の利用を推奨しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。

総務省のウェブサイト

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のウェブサイト

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

世界保健機関

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

本携帯電話機【806SH】は、国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.450W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は1.270W/kgです。

適合宣言書（簡易版）※1※2

本携帯電話機【806SH】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーウェブサイトをご参照ください：
<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>

※1 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

※2 この内容はCE適合した端末に関する説明になります。

CE適合要件の変更により、2022年3月以降製造の製品はCE適合しておりません。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.80W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は0.98W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【806SH】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報を知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

【806SH】 here refers to this mobile phone 【AQUOS ケータイ3】.

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone 【806SH】 meets the Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulation employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health. The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 0.596 W/kg*** when tested for use at the ear, and 0.641 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulation is provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is under simultaneous transmission use conditions.

**** Use at positions other than at the ear

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

The World Health Organization has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use." They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

For more information about SAR, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

(Japanese)

World Health Organization

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.450 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 1.270 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for 【806SH】**

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type 【806SH】 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>.

** This information is a description of the handset as it conforms to CE standards.

As a result of changes to CE conformance requirements, products manufactured in and after March 2022 will not conform to CE standards.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.80 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.98 W/kg. Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID APYHRO00269.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

FCC ID Location

The device FCC ID appears on the spec label.

CE/FCC Notice

This description includes a description of the handset as it conforms to CE standards.

As a result of changes to CE conformance requirements, products manufactured in and after March 2022 will not conform to CE standards.

"806SH" here refers to this mobile phone "AQUOS ケータイ3."

Handset

Do not disassemble or modify handset.

Regulatory Information

This information is a description of the handset as it conforms to CE standards.

As a result of changes to CE conformance requirements, products manufactured in and after March 2022 will not conform to CE standards.

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type 806SH is in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:

<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>

Manufacturer's Address:

SHARP CORPORATION,
1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi,
Osaka 590-8522, Japan

Description of Accessories

Item	Description
Battery Pack	3.8V 1,680mAh
Headset, Handsfree	Bluetooth
USB cable	For charging, peripherals, etc.
microSD Card	microSD/microSDHC
SIM card	Y!mobile SIM card/non-Y!mobile SIM cards non-Y!mobile SIM cards can be used after SIM-unlocking the handset.
Cradle	For charging, peripherals, etc.

Frequency Range of Supported Bands in EU

Item	Description
GSM 900	Tx 880.2 to 914.8 MHz Rx 925.2 to 959.8 MHz
DCS 1800	Tx 1710.2 to 1784.8 MHz Rx 1805.2 to 1879.8 MHz
WCDMA FDD I	Tx 1922.4 to 1977.6 MHz Rx 2112.4 to 2167.6 MHz
WCDMA FDD VIII	Tx 882.4 to 912.6 MHz Rx 927.4 to 957.6 MHz
LTE Band 1	Tx 1922.5 to 1977.5 MHz Rx 2112.5 to 2167.5 MHz
LTE Band 3	Tx 1710.7 to 1784.3 MHz Rx 1805.7 to 1879.3 MHz
LTE Band 8	Tx 880.7 to 914.3 MHz Rx 925.7 to 959.3 MHz
Bluetooth	Tx 2402 to 2480 MHz Rx 2402 to 2480 MHz
WLAN 2.4 GHz	Tx/Rx 2412 to 2472 MHz (BW:20 MHz only)
GNSS	GPS:Rx L1 (1575.42 MHz) GLONASS:Rx G1 (1598.0625 to 1605.375 MHz)

Maximum Transmit Power

Item	Description
GSM 900	+33 dBm (Power Class4)
DCS 1800	+30 dBm (Power Class1)
WCDMA FDD I	+24 dBm (Power Class3)
WCDMA FDD VIII	+24 dBm (Power Class3)
LTE Band 1	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 3	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 8	+23 dBm (Power Class3)
Bluetooth	+11.5 dBm (Power Class1)
WLAN 2.4 GHz	+15.0 dBm

Battery Cautions

Use specified Battery or Charger only.

Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

Do not dispose of an exhausted Battery with ordinary refuse; always tape over Battery terminals before disposal.

Take Battery to a Y!mobile Shop, or follow the local disposal regulations.

Charge Battery in ambient temperature 5°C - 35°C; Battery may leak/overheat and performance may deteriorate outside this range.

Volume Level Caution

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



■Headphone Signal Level

The maximum output voltage for Music Player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 120.0 mV.

Stand-by Mark

⌚ :This symbol means the stand-by on/off.

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

■FCC Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Y!mobile Customer Center

■General Information

From a Y!mobile handset, dial 151 (charges apply).

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

My Y!mobile

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<http://ymobile.jp/s/BvhGB>



チャットサポート

"チャットでチャチャっと"相談！各種変更も可能です！

<http://ymobile.jp/s/EarSf>



総合窓口

- ・ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 151（通話料有料）
- ・他社のスマートフォン・ケータイや固定電話から 0570-039-151（通話料有料）
- ・オペレーター対応時間：9:00～20:00（年中無休）

各種お手続き

- ・ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 116（通話料無料）
- ・他社のスマートフォン・ケータイや固定電話から 0120-921-156（通話料無料）
- ・受付時間：自動音声応答により24時間受付（年中無休）

AQUOS ケータイ3 取扱説明書 索引

あ

アラームを利用する.....	162
暗証番号／操作用暗証番号について.....	23
あんしんバックアップを利用する.....	210
あんしんフィルターを利用する.....	185

い

位置情報に関する設定.....	225
位置ナビLinkを利用する.....	188
インターネットを利用する.....	120

え

遠隔サポートを利用する（リモートサポート）.....	181
----------------------------	-----

お

お問い合わせ先.....	262
オプションサービスを利用する.....	82
音楽を聴く.....	150

か

海外でのご利用.....	86
各部の名前とはたらき.....	6
画像を編集する.....	147
かな方式.....	252
壁紙・ディスプレイに関する設定.....	220
カメラの設定を変更して撮る.....	142
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....	20
画面の見かた.....	19
カレンダーを利用する.....	158
簡易留守録を利用する.....	73
簡単な操作で電話をかける（スピードダイヤル）.....	74

き

機内モードを利用する.....	40
機能の呼び出しかた.....	37
共有電話帳.....	64

く

クイック起動キーに関する設定.....	226
---------------------	-----

こ

国際電話をかける.....	76
---------------	----

そ

災害用ツールを利用する.....	168
サブディスプレイについて.....	22

し

辞書	57
自動通信・同期に関する設定	225
写真／動画を撮る	140
社内共通の電話帳を本機に同期する（共有電話帳）	64
仕様	257
省エネ・電池に関する設定	223
初期設定を行う	19

す

ステータスバー	20
ストップウォッチを利用する	173
スピードダイヤル	74

せ

世界時計を利用する	175
赤外線通信を利用する	196
セキュリティに関する設定	227

そ

送受信メールを管理／利用する	109
その他の基本操作	41
その他の設定	239
ソフトウェアを更新する	250
ソフトバンクWi-Fiスポットを利用する	204

た

タイマーを利用する	174
タブレットと連携する（連携しよう）	181

ち

着信音やバイブなどの設定を変更する	46
着信を拒否する	77

つ

通知パネル	21
通話設定を変更する	88

て

テザリング機能を利用する	205
データ使用量に関する設定	231
データ引継・リセットに関する設定	228
データ引継を利用する	206
データフォルダ	190
データ放送を利用する	136
データを利用する（データフォルダ）	190
テレビを見る	133
テレビを利用する	132

電源を入れる／切る	18
電卓を利用する	173
電池／パックを充電する	17
電池／パックを取り付ける／取り外す	15
電話帳を利用する	58
電話をかける／受ける	66

と

動画を閲覧する	152
撮った写真／動画を確認する	146
トラブルシューティング	251

な

内部ストレージ／SDカードについて	12
-------------------	----

ね

ネットワークに関する設定	230
--------------	-----

は

バーコードを読み取る	148
バックアップについて	206
発信先を限定する	79
発信／着信履歴を利用する	71

ふ

ブラウザ画面の操作のしかた	123
---------------	-----

ほ

ボイスレコーダーを利用する	178
ほかの携帯電話からデータを取り込む	26
保証とアフターサービス	258
歩数計を利用する	156
ボタン操作について	32
本機の状態やお知らせを確認する（通知パネル）	21
本機の使用を禁止／制限する	184
本書について	4
本製品の比吸収率（SAR）について	258

ま

待受画面の画像を変更する	45
マナー・音・バイブに関する設定	222
マナーモードを利用する	39

み

みまもりマップを利用する	166
--------------	-----

め

メインメニューの使いかた	32
メモ帳を利用する	177
メールアドレスを変更／登録する	92
メール画面の見かた	104
メールで装飾メールを送信する	96
メールの種類について	92
メールの設定を変更する	111
メールを送信する	93
メール／SMSを確認／返信する	101

R

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information	259
--	-----

S

SAR	258
SAR	259
SIMカードについて	9
SMSを送信する	99

も

文字サイズ・フォントに関する設定	221
文字入力用ボタン一覧（かな方式）	252
文字入力用ボタン一覧（2タッチ方式）	254
文字表示を変更する	44
文字を入力する	50
文字を編集する	55

W

Wi-Fi設定	224
Wi-Fiで接続する	200

2

2タッチ方式	254
--------	-----

よ

よく使う単語を登録する（辞書）	57
よく利用するサイトを登録する	128

5

楽ともリンクに登録する	63
-------------	----

り

リモートサポート	181
----------	-----

れ

連携しよう	181
-------	-----

B

Bluetooth®に関する設定	224
Bluetooth®を利用する	199

C

CE/FCC Notice	261
---------------	-----

P

PCメールを利用する	115
PINコードについて	24

AQUOS ケータイ3 取扱説明書

2022年3月 第3版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ワイモバイル携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：AQUOS ケータイ3
製造元：シャープ株式会社